

令和5年度 青森市民意識調査結果報告書



令和5年11月

青森市企画部 広報広聴課

令和5年度 青森市民意識調査結果報告書

◇◆◇ 目 次 ◇◆◇

I 調査の概要

調査の概要	1
調査地域区分表	2
調査票の回収結果	3
回答者の属性	4

II 調査結果

1 住みやすさの評価、今後の定住意向（問2～問3）	7
2 青森市への誇りや愛着、青森市に住んでもらいたいか（問4～問5）	34
3 市政情報の入手方法（問6）	51
4 令和5年度 青森市の主な取組について（問7～問29）	56
(1) 「しごと創り」に関する質問（問7～問10）	
(2) 「ひと創り」に関する質問（問11～問14）	
(3) 「まち創り」に関する質問（問15～問17）	
(4) 「やさしい街」に関する質問（問18～問22）	
(5) 「つよい街」に関する質問（問23～問26）	
(6) 「かがやく街」に関する質問（問27～問29）	
5 令和5年度 青森市の主な取組について【居住地区別】	82
6 市政に対するご意見・ご提案	88

III 調査票

令和5年度青森市民意識調査へのご協力をお願い	91
------------------------	----

I 調査の概要



調査の概要

1 調査目的

市民の皆様がまちづくりの各分野や生活の各局面などで、どのように考え、どのように行動しているのかを伺い、今後の施策等を検討する上での基礎資料とすることを目的とする。

2 調査内容

- (1) 住みやすさの評価、今後の定住意向（問 2～問 3）
- (2) 青森市への誇りや愛着、青森市に住んでもらいたいのか（問 4～問 5）
- (3) 市政情報の入手方法（問 6）
- (4) 令和 5 年度 青森市の主な取組について
（「しごと創り」、「ひと創り」、「まち創り」、「やさしい街」、「つよい街」、
「かがやく街」に関する設問）（問 7～問 29）

3 調査方法

- (1) 調査対象者
市内に在住する満 16 歳以上の男女 3,000 人（母数 239,498 人）
- (2) 抽出方法
性別、年齢層及び居住地区の全体に占める割合に応じて標本数を配分した上で、
区分ごとに住民基本台帳（令和 5 年 4 月 1 日現在）から等間隔無作為抽出
- (3) 配票及び回収方法
配票については、返信用封筒を同封し郵送
回収については、返信用封筒による郵送または、WEB による回答（無記名、自記式）

4 調査期間

令和 5 年 5 月 11 日（木）～ 5 月 31 日（水）

5 報告書の見方

- (1) 比率は全てパーセント(%)で表し、小数点以下第 2 位を四捨五入して算出したため、パーセントの合計が 100 にならない場合がある。
- (2) 複数回答が可能な設問(問 2-①、問 2-②、問 4-①、問 6、問 9、問 10、問 29)では、比率算出の基数は回答者数(票数)とし、その項目を選んだ人が全体からみて何%なのかという見方としているため、各項目の比率を合計しても 100%とはならない。
- (3) 図表及び文章中で、選択肢の語句等を、趣旨が変わらない程度に一部簡略化している場合がある。

調査地域区分表

地区番号	地区名	地区の範囲
1	東地区	岡造道、合浦、桑原（稲葉）、けやき、小柳、栄町、桜川、自由ヶ丘、田屋敷、茶屋町、佃、造道、筒井、中佃、浪打、虹ヶ丘、花園、浜館、はまなす、東造道、古館、松森、港町、南佃、本泉、八重田、矢作、矢田前
2	中央地区	青柳、奥野、勝田、新町、中央、堤町、長島、橋本、古川、本町、松原、安方
3	南地区	青葉、旭町、浦町、大野、卸町、桂木、金沢、北金沢、久須志、千富町、第二問屋町、問屋町、浪館、浪館前田、西大野、浜田、東大野、緑、妙見、安田、八ツ役（矢作）
4	西地区	油川、石江、岡町、沖館、里見、三内、篠田、千刈、富田、西滝、新田、羽白、三好、柳川
5	東部地区A	浅虫、泉野、後菴、久栗坂、三本木、平新田、滝沢、野内、原別、馬屋尻、宮田、矢田、八幡林
6	東部地区B	赤坂、桑原（山崎）、駒込、沢山、諏訪沢、月見野、築木館、戸崎、戸山、蛭沢
7	南東部地区	牛館、大矢沢、幸畑、合子沢、新町野、田茂木野、野尻、雲谷、横内、四ツ石
8	西部地区	岩渡、新城、鶴ヶ坂、戸門、孫内
9	南部地区	荒川、上野、大谷、大別内、金浜、小館、高田、入内、野木、野沢、細越、八ツ役（芦谷、上林）
10	北部地区	飛鳥、後潟、内真部、奥内、小橋、四戸橋、清水、瀬戸子、西田沢、左堰、前田、六枚橋
11	浪岡地区	相沢、王余魚沢、北中野、吉内、郷山前、五本松、下石川、下十川、銀、杉沢、高屋敷、樽沢、大釈迦、徳才子、長沼、浪岡、福田、細野、本郷、増館、女鹿沢、吉野田

調査票の回収結果

・年齢別

年齢層	標本数			有効回収数	回収率	性別構成		
	男	女	合計			男	女	無回答
16 ～ 19 歳	59	57	116	37	31.9%	19	17	1
20 ～ 29 歳	135	127	262	74	28.2%	32	39	3
30 ～ 39 歳	160	161	321	100	31.2%	38	60	2
40 ～ 49 歳	230	236	466	176	37.8%	81	93	2
50 ～ 59 歳	236	251	487	174	35.7%	78	94	2
60 ～ 69 歳	233	260	493	275	55.8%	110	156	9
70 歳 以上	332	523	855	439	51.3%	169	221	49
不 明	—	—	—	17	—	1	2	14
合計	1,385	1,615	3,000	1,292	43.1%	528	682	82

・地区別

地区名	標本数			有効回収数	回収率	性別構成		
	男	女	合計			男	女	無回答
東 地 区	335	390	725	345	47.6%	158	167	20
中 央 地 区	117	136	253	102	40.3%	41	57	4
南 地 区	313	365	678	293	43.2%	113	161	19
西 地 区	270	315	585	246	42.1%	101	134	11
東 部 地 区 A	47	55	102	31	30.4%	13	15	3
東 部 地 区 B	40	47	87	35	40.2%	11	22	2
南 東 部 地 区	57	66	123	51	41.5%	20	27	4
西 部 地 区	63	74	137	51	37.2%	19	31	1
南 部 地 区	28	33	61	23	37.7%	10	11	2
北 部 地 区	28	32	60	14	23.3%	7	6	1
浪 岡 地 区	87	102	189	78	41.3%	31	44	3
不 明	—	—	—	23	—	4	7	12
合計	1,385	1,615	3,000	1,292	43.1%	528	682	82

回答者の属性

①性別

	回答数	構成比
男性	528	40.9%
女性	682	52.8%
無回答	82	6.3%
全体	1,292	100%

②年齢別

	回答数	構成比
16～19歳	37	2.9%
20～29歳	74	5.7%
30～39歳	100	7.7%
40～49歳	176	13.6%
50～59歳	174	13.5%
60～69歳	275	21.3%
70歳以上	439	34.0%
無回答	17	1.3%
全体	1,292	100%

③職業別

	回答数	構成比
農・林・漁業	18	1.4%
給与所得者	384	29.7%
自営業	66	5.1%
パート・アルバイトなど	152	11.8%
主婦・主夫	185	14.3%
学生	44	3.4%
無職	350	27.1%
その他	62	4.8%
無回答	31	2.4%
全体	1,292	100%

④居住年数別(旧青森市、旧浪岡町当時も含む)

	回答数	構成比
5年以内	67	5.2%
6～9年	47	3.6%
10～19年	113	8.7%
20～29年	130	10.1%
30～39年	149	11.5%
40年以上	768	59.4%
無回答	18	1.4%
全体	1,292	100%

⑤居住形態別

	回答数	構成比
持ち家	955	73.9%
民間の借家・アパート	198	15.3%
公営住宅	28	2.2%
給与住宅(社宅、公舎)	17	1.3%
間借、同居、寮など	68	5.3%
無回答	26	2.0%
全体	1,292	100%

⑥居住地区別

	回答数	構成比
東地区	345	26.7%
中央地区	102	7.9%
南地区	293	22.7%
西地区	246	19.0%
東部地区A	31	2.4%
東部地区B	35	2.7%
南東部地区	51	3.9%
西部地区	51	3.9%
南部地区	23	1.8%
北部地区	14	1.1%
浪岡地区	78	6.0%
無回答	23	1.8%
全体	1,292	100%

回答者の属性(一覧)

		総計		男性		女性		無回答	
		人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比
		1,292	100%	528	100%	682	100%	82	100%
年齢	16～19歳	37	2.9%	19	3.6%	17	2.5%	1	1.2%
	20～29歳	74	5.7%	32	6.1%	39	5.7%	3	3.7%
	30～39歳	100	7.7%	38	7.2%	60	8.8%	2	2.4%
	40～49歳	176	13.6%	81	15.3%	93	13.6%	2	2.4%
	50～59歳	174	13.5%	78	14.8%	94	13.8%	2	2.4%
	60～69歳	275	21.3%	110	20.8%	156	22.9%	9	11.0%
	70歳以上	439	34.0%	169	32.0%	221	32.4%	49	59.8%
	無回答	17	1.3%	1	0.2%	2	0.3%	14	17.1%
職業	農・林・漁業	18	1.4%	13	2.5%	5	0.7%	0	0.0%
	給与所得者	384	29.7%	230	43.6%	145	21.3%	9	11.0%
	自営業	66	5.1%	38	7.2%	23	3.4%	5	6.1%
	パート・アルバイトなど	152	11.8%	18	3.4%	131	19.2%	3	3.7%
	主婦・主夫	185	14.3%	2	0.4%	171	25.1%	12	14.6%
	学生	44	3.4%	24	4.5%	19	2.8%	1	1.2%
	無職	350	27.1%	170	32.2%	150	22.0%	30	36.6%
	その他	62	4.8%	29	5.5%	27	4.0%	6	7.3%
	無回答	31	2.4%	4	0.8%	11	1.6%	16	19.5%
居住年数	5年以内	67	5.2%	36	6.8%	30	4.4%	1	1.2%
	6～9年	47	3.6%	23	4.4%	21	3.1%	3	3.7%
	10～19年	113	8.7%	54	10.2%	55	8.1%	4	4.9%
	20～29年	130	10.1%	59	11.2%	64	9.4%	7	8.5%
	30～39年	149	11.5%	50	9.5%	97	14.2%	2	2.4%
	40年以上	768	59.4%	303	57.4%	413	60.6%	52	63.4%
	無回答	18	1.4%	3	0.6%	2	0.3%	13	15.9%
居住形態	持ち家	955	73.9%	391	74.1%	509	74.6%	55	67.1%
	民間の借家・アパート	198	15.3%	81	15.3%	108	15.8%	9	11.0%
	公営住宅	28	2.2%	8	1.5%	17	2.5%	3	3.7%
	給与住宅(社宅、公舎)	17	1.3%	13	2.5%	4	0.6%	0	0.0%
	間借、同居、寮など	68	5.3%	30	5.7%	37	5.4%	1	1.2%
	無回答	26	2.0%	5	0.9%	7	1.0%	14	17.1%
居住地区	東地区	345	26.7%	158	29.9%	167	24.5%	20	24.4%
	中央地区	102	7.9%	41	7.8%	57	8.4%	4	4.9%
	南地区	293	22.7%	113	21.4%	161	23.6%	19	23.2%
	西地区	246	19.0%	101	19.1%	134	19.6%	11	13.4%
	東部地区A	31	2.4%	13	2.5%	15	2.2%	3	3.7%
	東部地区B	35	2.7%	11	2.1%	22	3.2%	2	2.4%
	南東部地区	51	3.9%	20	3.8%	27	4.0%	4	4.9%
	西部地区	51	3.9%	19	3.6%	31	4.5%	1	1.2%
	南部地区	23	1.8%	10	1.9%	11	1.6%	2	2.4%
	北部地区	14	1.1%	7	1.3%	6	0.9%	1	1.2%
	浪岡地区	78	6.0%	31	5.9%	44	6.5%	3	3.7%
	無回答	23	1.8%	4	0.8%	7	1.0%	12	14.6%

II 調査結果

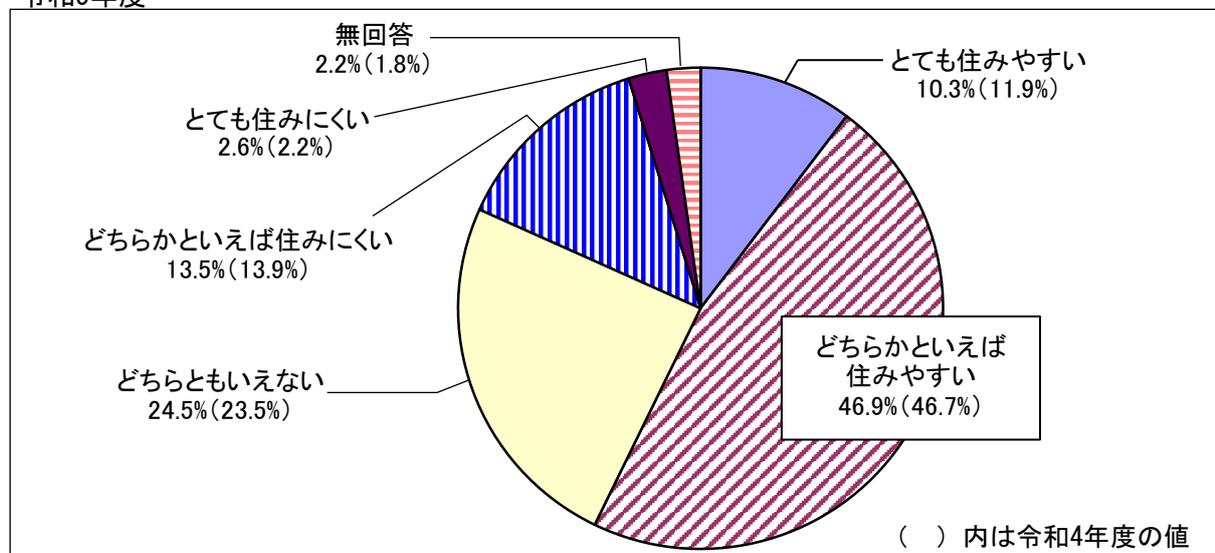


1 住みやすさの評価、今後の定住意向

【問2】あなたにとって、青森市は住みやすい市ですか。（○は1つ）

【全体】

令和5年度



10.3%の人が「とても住みやすい」と回答しており、これに「どちらかといえば住みやすい」(46.9%)を合わせた“住みやすい”と回答した人の割合は57.2%となっている。
一方、「とても住みにくい」(2.6%)と「どちらかといえば住みにくい」(13.5%)を合わせた“住みにくい”と回答した人の割合は16.1%となっている。

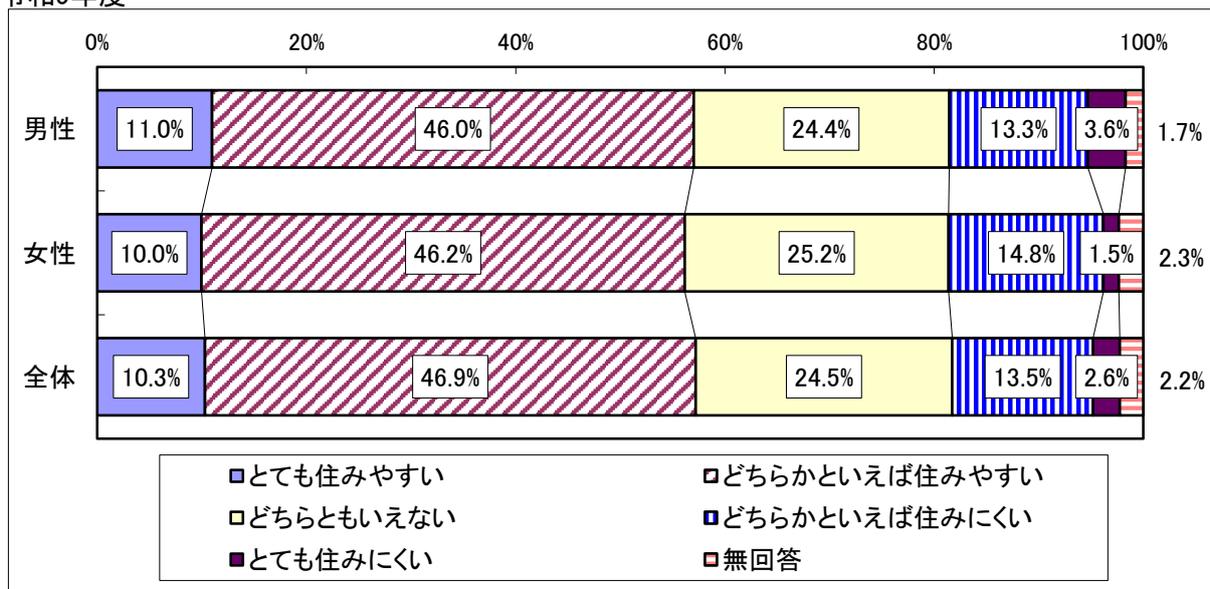
	とても住みやすい	どちらかといえば住みやすい	どちらともいえない	どちらかといえば住みにくい	とても住みにくい	無回答
令和3年度						
回答数	184	673	343	177	16	24
構成比	13.0%	47.5%	24.2%	12.5%	1.1%	1.7%
令和4年度						
回答数	177	692	348	206	33	26
構成比	11.9%	46.7%	23.5%	13.9%	2.2%	1.8%
令和5年度						
回答数	133	606	317	174	33	29
構成比	10.3%	46.9%	24.5%	13.5%	2.6%	2.2%

前年度との比較

- ◆ “住みやすい”と回答した人の割合は、前年度(58.6%)より1.4ポイント減少している。
- ◆ “住みにくい”と回答した人の割合は、前年度(16.1%)と同じ。

【性別】

令和5年度



性別では、「とても住みやすい」と「どちらかといえば住みやすい」の回答を合わせた“住みやすい”と回答した人の割合は、男性、女性ともに50%を超えている。また、“住みやすい”と回答した人の割合は、男性（57.0%）が女性（56.2%）を0.8ポイント上回っている。

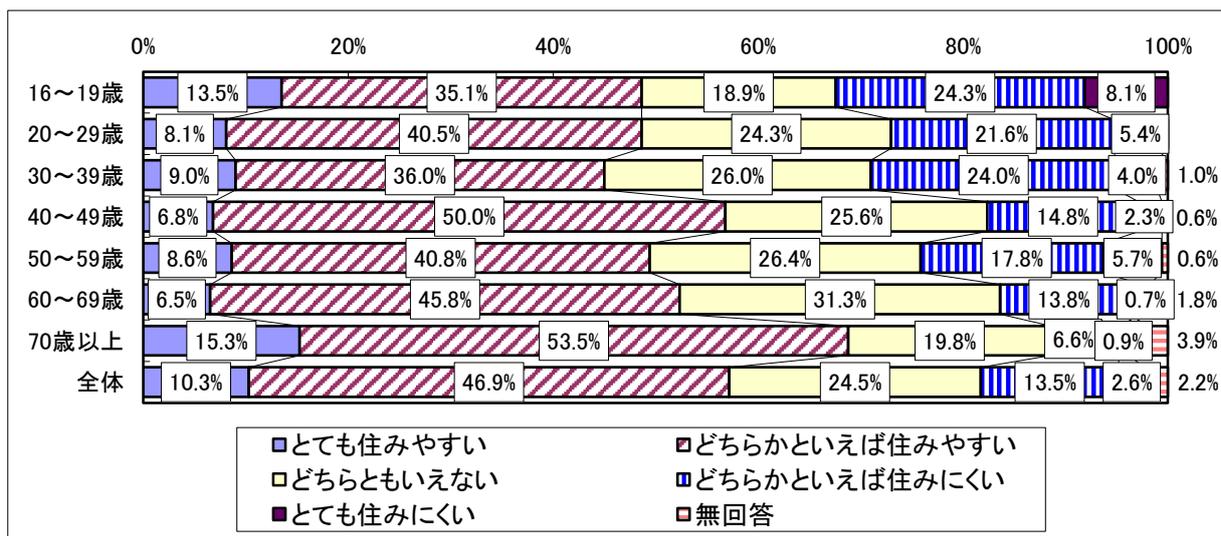
	とても住みやすい	どちらかといえば住みやすい	どちらともいえない	どちらかといえば住みにくい	とても住みにくい	無回答
令和3年度						
男性	12.1%	47.9%	23.7%	14.2%	0.5%	1.6%
女性	13.3%	48.2%	23.7%	11.7%	1.7%	1.4%
令和4年度						
男性	10.2%	44.4%	23.6%	17.3%	3.1%	1.3%
女性	13.3%	48.5%	23.8%	11.7%	1.4%	1.3%
令和5年度						
男性	11.0%	46.0%	24.4%	13.3%	3.6%	1.7%
女性	10.0%	46.2%	25.2%	14.8%	1.5%	2.3%

前年度との比較

- ◆ “住みやすい”と回答した人の割合は、男性で前年度（54.6%）より2.4ポイント増加、女性で前年度（61.8%）より5.6ポイント減少している。
- ◆ “住みにくい”と回答した人の割合は、男性で前年度（20.4%）より3.5ポイント減少、女性で前年度（13.1%）より3.2ポイント増加している。

【年齢層別】

令和5年度



年齢層別では、「とても住みやすい」と答えた人の割合は、70歳以上(15.3%)が最も高く、次いで16～19歳(13.5%)となっている。また、“住みやすい”と答えた人の割合は、70歳以上(68.8%)が最も高く、次いで40～49歳(56.8%)となっている。

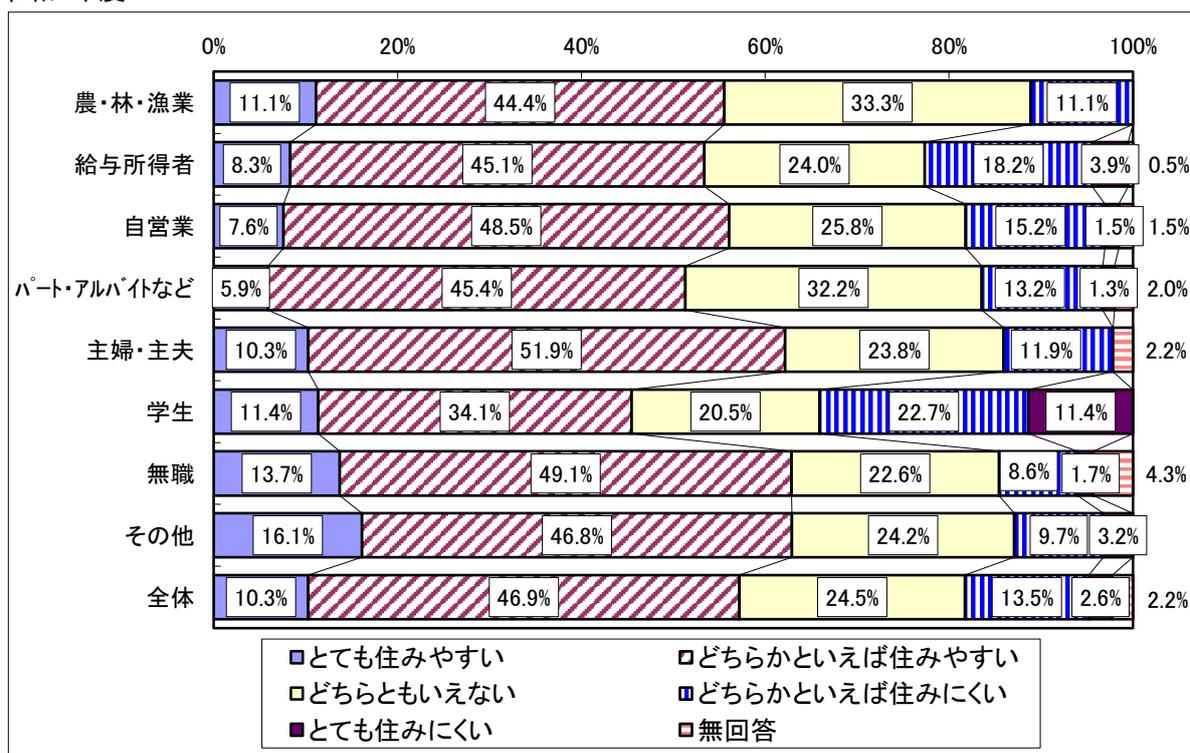
	とても住みやすい	どちらかといえば住みやすい	どちらともいえない	どちらかといえば住みにくい	とても住みにくい	無回答
令和3年度						
16～19歳	21.6%	35.1%	37.8%	5.4%	0.0%	0.0%
20～29歳	15.6%	47.8%	15.6%	21.1%	0.0%	0.0%
30～39歳	12.7%	41.3%	27.0%	14.3%	4.0%	0.8%
40～49歳	13.9%	41.3%	29.9%	11.4%	2.5%	1.0%
50～59歳	9.8%	47.2%	26.4%	16.3%	0.4%	0.0%
60～69歳	10.0%	48.8%	26.5%	14.1%	0.0%	0.7%
70歳以上	15.4%	53.1%	18.0%	7.9%	1.2%	4.3%
令和4年度						
16～19歳	18.2%	39.4%	33.3%	9.1%	0.0%	0.0%
20～29歳	16.9%	45.5%	18.2%	15.6%	2.6%	1.3%
30～39歳	8.4%	46.2%	23.1%	18.2%	4.2%	0.0%
40～49歳	9.6%	43.9%	25.9%	16.7%	3.5%	0.4%
50～59歳	12.1%	40.6%	25.1%	19.2%	1.7%	1.3%
60～69歳	8.4%	47.6%	28.7%	12.9%	1.4%	1.0%
70歳以上	15.0%	52.2%	18.5%	9.1%	1.5%	3.7%
令和5年度						
16～19歳	13.5%	35.1%	18.9%	24.3%	8.1%	0.0%
20～29歳	8.1%	40.5%	24.3%	21.6%	5.4%	0.0%
30～39歳	9.0%	36.0%	26.0%	24.0%	4.0%	1.0%
40～49歳	6.8%	50.0%	25.6%	14.8%	2.3%	0.6%
50～59歳	8.6%	40.8%	26.4%	17.8%	5.7%	0.6%
60～69歳	6.5%	45.8%	31.3%	13.8%	0.7%	1.8%
70歳以上	15.3%	53.5%	19.8%	6.6%	0.9%	3.9%

前年度との比較

- ◆ “住みやすい”と回答した人の割合は、40～49歳の年齢層で前年度(53.5%)より3.3ポイント増加したが、20～29歳の年齢層で前年度(62.4%)より13.8ポイント減少している。
- ◆ “住みにくい”と回答した人の割合は、40～49歳及び70歳以上の年齢層で前年度(20.2%、10.6%)より3.1ポイント減少したが、16～19歳の年齢層で前年度(9.1%)より23.3ポイント増加している。

【職業別】

令和5年度



職業別では、「とても住みやすい」と回答した人の割合は、その他（16.1%）が最も高く、次いで無職（13.7%）となっている。また、「住みやすい」と回答した人の割合は、その他（62.9%）が最も高く、次いで無職（62.8%）となっている。

	とても住みやすい	どちらかといえば住みやすい	どちらともいえない	どちらかといえば住みにくい	とても住みにくい	無回答
令和3年度						
農・林・漁業	25.0%	31.3%	25.0%	12.5%	0.0%	6.3%
給与所得者	12.9%	45.9%	25.5%	14.4%	0.6%	0.6%
自営業	16.3%	46.3%	18.8%	16.3%	1.3%	1.3%
パート・アルバイトなど	11.6%	45.3%	26.0%	14.9%	2.2%	0.0%
主婦・主夫	10.0%	52.6%	21.1%	10.5%	2.9%	2.9%
学生	20.4%	38.8%	32.7%	8.2%	0.0%	0.0%
無職	14.0%	51.2%	21.7%	10.1%	0.3%	2.7%
その他	11.1%	42.9%	30.2%	9.5%	1.6%	4.8%
令和4年度						
農・林・漁業	17.6%	47.1%	17.6%	11.8%	5.9%	0.0%
給与所得者	10.4%	46.1%	22.6%	18.2%	2.2%	0.4%
自営業	11.3%	50.7%	23.9%	9.9%	1.4%	2.8%
パート・アルバイトなど	11.3%	43.4%	31.4%	11.9%	0.6%	1.3%
主婦・主夫	13.4%	49.4%	24.2%	10.0%	0.9%	2.2%
学生	10.9%	45.7%	30.4%	13.0%	0.0%	0.0%
無職	12.2%	47.3%	21.5%	12.5%	3.2%	3.2%
その他	19.6%	41.1%	17.9%	12.5%	7.1%	1.8%

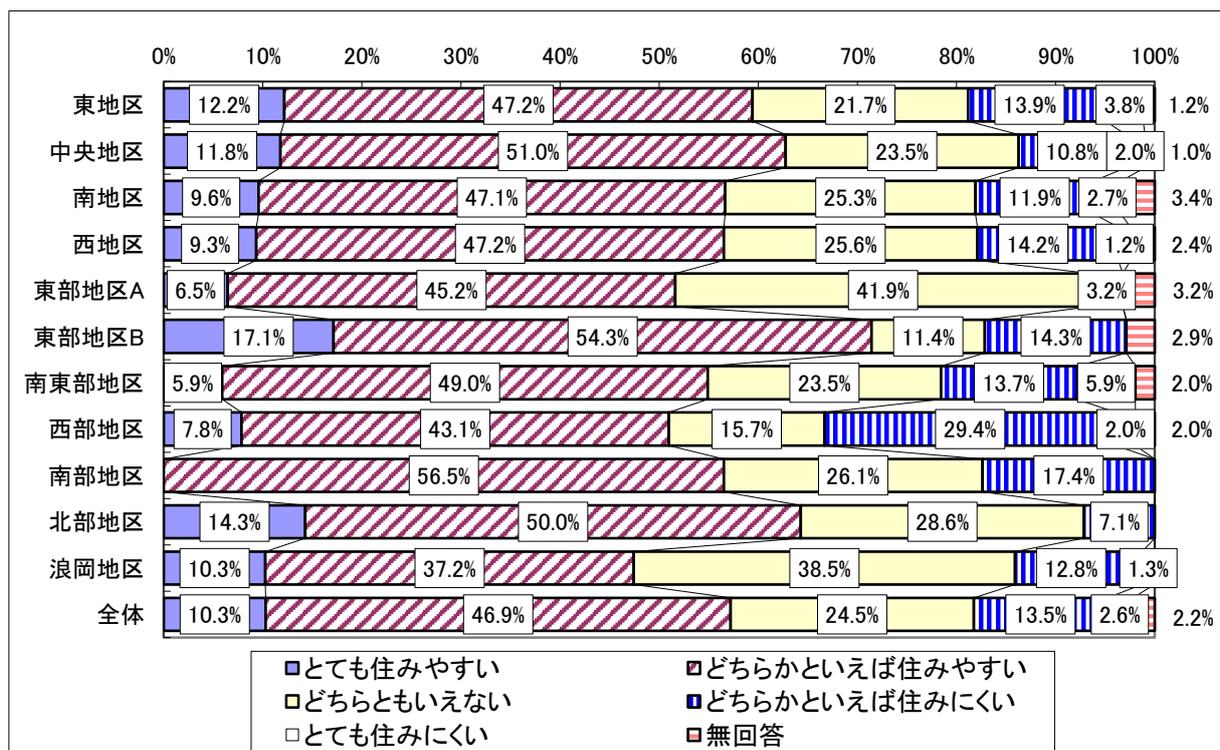
	とても住み やすい	どちらかと いえば住み やすい	どちらとも いえない	どちらかと いえば住み にくい	とても住み にくい	無回答
令和5年度						
農・林・漁業	11.1%	44.4%	33.3%	11.1%	0.0%	0.0%
給与所得者	8.3%	45.1%	24.0%	18.2%	3.9%	0.5%
自営業	7.6%	48.5%	25.8%	15.2%	1.5%	1.5%
パート・アルバイトなど	5.9%	45.4%	32.2%	13.2%	1.3%	2.0%
主婦・主夫	10.3%	51.9%	23.8%	11.9%	0.0%	2.2%
学生	11.4%	34.1%	20.5%	22.7%	11.4%	0.0%
無職	13.7%	49.1%	22.6%	8.6%	1.7%	4.3%
その他	16.1%	46.8%	24.2%	9.7%	3.2%	0.0%

前年度との比較

- ◆ “住みやすい” と回答した人の割合は、無職の職業区分で前年度（59.5%）より3.3ポイント増加したが、学生の職業区分で前年度（56.6%）より11.1ポイント減少している。
- ◆ “住みにくい” と回答した人の割合は、その他の職業区分で前年度（19.6%）より6.7ポイント減少したが、学生の職業区分で前年度（13.0%）より21.1ポイント増加している。

【居住地区別】

令和5年度



居住地区別では、「とても住みやすい」と答えた人の割合は、東部地区B（17.1%）が最も高く、次いで北部地区（14.3%）となっている。また、「住みやすい」と答えた人の割合は、東部地区B（71.4%）が最も高く、次いで北部地区（64.3%）となっている。

	とても住みやすい	どちらかといえば住みやすい	どちらともいえない	どちらかといえば住みにくい	とても住みにくい	無回答
令和3年度						
東地区	15.4%	48.4%	21.7%	11.9%	1.4%	1.2%
中央地区	16.3%	39.3%	26.7%	16.3%	0.0%	1.5%
南地区	11.0%	48.8%	24.7%	11.0%	1.3%	3.0%
西地区	9.4%	52.2%	26.3%	11.8%	0.4%	0.0%
東部地区A	12.2%	49.0%	16.3%	22.4%	0.0%	0.0%
東部地区B	10.0%	42.5%	25.0%	20.0%	0.0%	2.5%
南東部地区	13.8%	48.3%	20.7%	10.3%	3.4%	3.4%
西部地区	13.0%	46.8%	26.0%	10.4%	2.6%	1.3%
南部地区	11.4%	42.9%	34.3%	8.6%	2.9%	0.0%
北部地区	20.0%	35.0%	20.0%	15.0%	0.0%	10.0%
浪岡地区	13.2%	47.3%	24.2%	12.1%	1.1%	2.2%
令和4年度						
東地区	17.3%	49.7%	19.0%	10.2%	2.0%	1.7%
中央地区	12.5%	43.4%	22.8%	16.2%	0.7%	4.4%
南地区	8.9%	48.9%	24.6%	13.5%	2.8%	1.2%
西地区	10.8%	49.5%	23.0%	12.8%	2.6%	1.3%
東部地区A	15.9%	40.9%	20.5%	15.9%	0.0%	6.8%
東部地区B	4.9%	36.6%	31.7%	22.0%	2.4%	2.4%
南東部地区	9.8%	45.9%	26.2%	16.4%	1.6%	0.0%
西部地区	9.5%	43.2%	31.1%	13.5%	2.7%	0.0%
南部地区	0.0%	32.0%	36.0%	28.0%	4.0%	0.0%
北部地区	18.2%	36.4%	9.1%	27.3%	4.5%	4.5%
浪岡地区	10.1%	40.5%	31.6%	16.5%	1.3%	0.0%

	とても住 みやすい	どちらか といえ ば住 み やすい	どちら とも いえ ない	どちら か と い え ば 住 み に く い	とても 住 み に く い	無 回 答
令和5年度						
東地区	12.2%	47.2%	21.7%	13.9%	3.8%	1.2%
中央地区	11.8%	51.0%	23.5%	10.8%	2.0%	1.0%
南地区	9.6%	47.1%	25.3%	11.9%	2.7%	3.4%
西地区	9.3%	47.2%	25.6%	14.2%	1.2%	2.4%
東部地区A	6.5%	45.2%	41.9%	3.2%	0.0%	3.2%
東部地区B	17.1%	54.3%	11.4%	14.3%	0.0%	2.9%
南東部地区	5.9%	49.0%	23.5%	13.7%	5.9%	2.0%
西部地区	7.8%	43.1%	15.7%	29.4%	2.0%	2.0%
南部地区	0.0%	56.5%	26.1%	17.4%	0.0%	0.0%
北部地区	14.3%	50.0%	28.6%	7.1%	0.0%	0.0%
浪岡地区	10.3%	37.2%	38.5%	12.8%	1.3%	0.0%

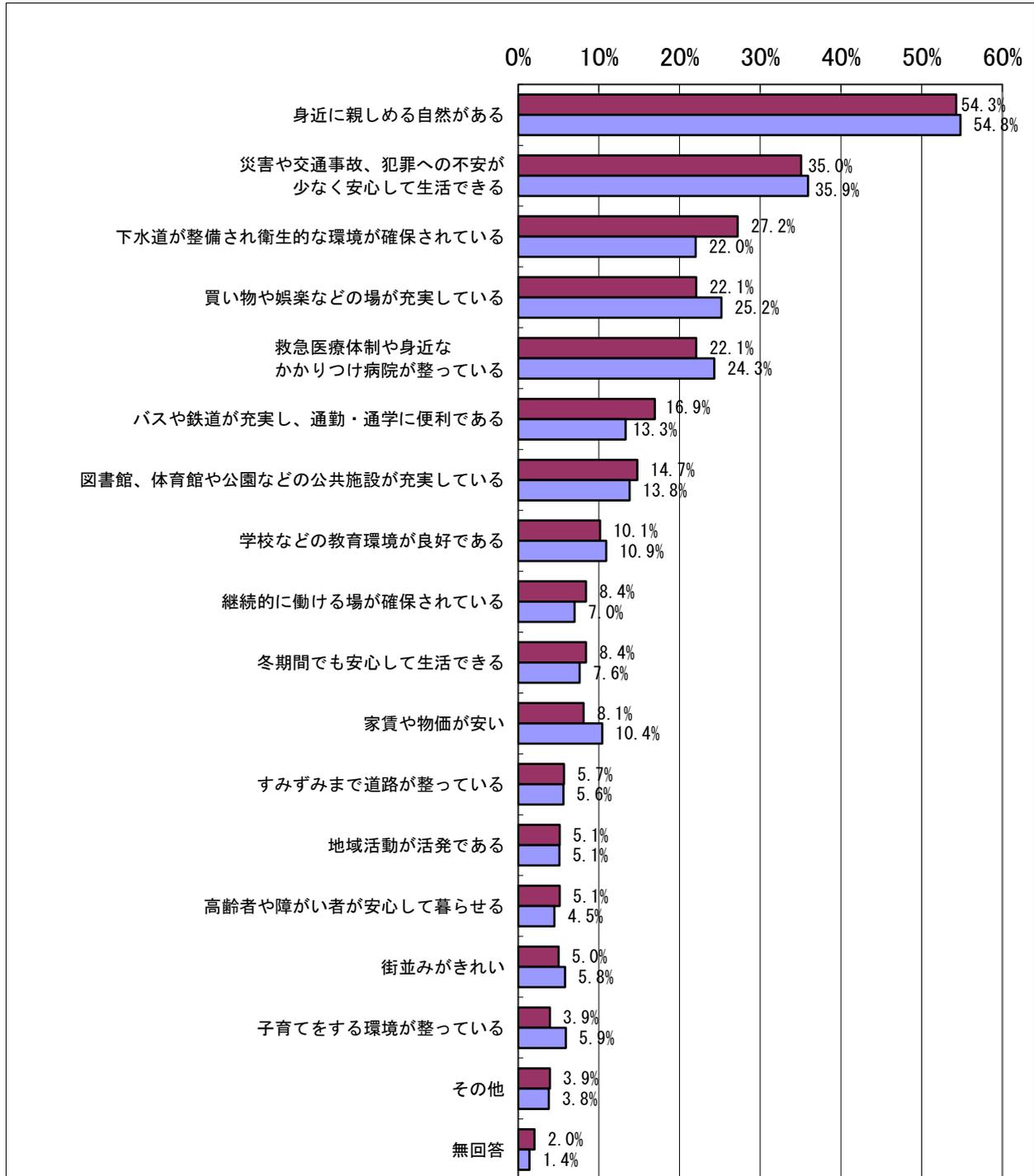
前年度との比較

- ◆ “住みやすい”と回答した人の割合は、11地区中、中央地区、東部地区B、南部地区、北部地区の4地区で増加している。
- ◆ “住みにくい”と回答した人の割合は、11地区中、中央地区、南地区、東部地区A、東部地区B、南部地区、北部地区、浪岡地区の7地区で減少している。

【問2-①】どのような点で住みやすいか3つまで選び○をつけてください。

【全体】

＜上段：令和5年度、下段：令和4年度＞



問2で「とても住みやすい」、「どちらかといえば住みやすい」と回答した人に対する、どのような点で住みやすいかという設問において、最も割合が高いのは「身近に親しめる自然がある」(54.3%)であった。以下、「災害や交通事故、犯罪への不安が少なく安心して生活できる」(35.0%)、「下水道が整備され衛生的な環境が確保されている」(27.2%)、「買い物や娯楽などの場が充実している」(22.1%)、「救急医療体制や身近なかかりつけ病院が整っている」(22.1%)と続いている。

【性別】

(%)

No.	項目	男性	女性
1	地域活動が活発である	6.0	4.7
2	図書館、体育館や公園などの公共施設が充実している	12.0	17.0
3	継続的に働ける場が確保されている	11.6	6.3
4	買い物や娯楽などの場が充実している	⑤ 17.9	③ 25.8
5	すみずみまで道路が整っている	5.6	5.5
6	バスや鉄道が充実し、通勤・通学に便利である	15.3	17.5
7	下水道が整備され衛生的な環境が確保されている	③ 29.2	④ 24.5
8	子育てをする環境が整っている	6.0	2.6
9	学校などの教育環境が良好である	10.6	10.2
10	身近に親しめる自然がある	① 55.8	① 54.6
11	高齢者や障がい者が安心して暮らせる	3.7	6.5
12	救急医療体制や身近なかかりつけ病院が整っている	④ 19.9	⑤ 22.7
13	冬期間でも安心して生活できる	9.3	8.4
14	街並みがきれい	5.6	4.7
15	災害や交通事故、犯罪への不安が少なく安心して生活できる	② 36.2	② 33.9
16	家賃や物価が安い	10.0	6.8
17	その他	4.7	3.4

※着色した欄は回答率の上位5項目を、数値の前の○内の数字は順位をそれぞれ表す。

男女ともに上位5項目は、同じ項目が選ばれている。最も割合が高いのは「身近に親しめる自然がある」で、次いで「災害や交通事故、犯罪への不安が少なく安心して生活できる」となっている。

【年齢層別】

(%)

No.	項目	16～ 19歳	20～ 29歳	30～ 39歳	40～ 49歳	50～ 59歳	60～ 69歳	70歳 以上
1	地域活動が活発である	16.7	5.6	0.0	2.0	4.7	6.9	5.6
2	図書館、体育館や公園などの公共施設が充実している	② 38.9	8.3	② 35.6	9.0	10.5	11.8	15.6
3	継続的に働ける場が確保されている	0.0	⑤ 19.4	⑤ 17.8	④ 16.0	15.1	8.3	2.0
4	買い物や娯楽などの場が充実している	22.2	③ 22.2	③ 22.2	④ 16.0	④ 22.1	④ 19.4	⑤ 24.8
5	すみずみまで道路が整っている	5.6	5.6	6.7	4.0	2.3	6.3	6.3
6	バスや鉄道が充実し、通勤・通学に便利である	③ 33.3	16.7	13.3	12.0	10.5	16.0	20.9
7	下水道が整備され衛生的な環境が確保されている	16.7	② 25.0	11.1	③ 17.0	③ 26.7	③ 26.4	③ 34.8
8	子育てをする環境が整っている	0.0	2.8	8.9	9.0	4.7	2.1	2.6
9	学校などの教育環境が良好である	5.6	11.1	11.1	④ 16.0	12.8	6.3	8.9
10	身近に親しめる自然がある	① 44.4	① 47.2	① 48.9	① 63.0	① 59.3	① 66.7	① 47.0
11	高齢者や障がい者が安心して暮らせる	5.6	5.6	2.2	2.0	1.2	2.8	8.6
12	救急医療体制や身近なかかりつけ病院が整っている	5.6	2.8	8.9	11.0	⑤ 17.4	④ 19.4	④ 33.8
13	冬期間でも安心して生活できる	0.0	5.6	4.4	9.0	4.7	5.6	11.9
14	街並みがきれい	5.6	5.6	4.4	8.0	3.5	4.2	4.6
15	災害や交通事故、犯罪への不安が少なく安心して生活できる	④ 27.8	③ 22.2	④ 20.0	② 31.0	② 32.6	② 41.0	② 38.7
16	家賃や物価が安い	④ 27.8	11.1	13.3	9.0	4.7	12.5	4.6
17	その他	0.0	5.6	2.2	6.0	8.1	5.6	1.7

※着色した欄は回答率の上位5項目を、数値の前の○内の数字は順位をそれぞれ表す。

全ての年齢層において「身近に親しめる自然がある」の割合が最も高くなっている。「災害や交通事故、犯罪への不安が少なく安心して生活できる」が全ての年齢層において、上位5項目に入っている。

【職業別】

(%)

No.	項目	農・林・漁業	給与所得者	自営業	パート・アルバイトなど	主婦・主夫	学生	無職	その他
1	地域活動が活発である	0.0	3.9	2.7	2.6	3.5	15.0	7.7	5.1
2	図書館、体育館や公園などの公共施設が充実している	0.0	⑤ 14.6	10.8	11.5	17.4	③ 30.0	15.0	12.8
3	継続的に働ける場が確保されている	20.0	④ 21.5	8.1	9.0	0.0	0.0	0.5	10.3
4	買い物や娯楽などの場が充実している	10.0	13.7	⑤ 21.6	③ 25.6	④ 27.8	15.0	⑤ 26.8	④ 20.5
5	すみずみまで道路が整っている	10.0	4.4	5.4	6.4	4.3	10.0	6.8	2.6
6	バスや鉄道が充実し、通勤・通学に便利である	④ 30.0	13.2	18.9	⑤ 14.1	15.7	② 35.0	20.5	⑤ 17.9
7	下水道が整備され衛生的な環境が確保されている	③ 40.0	③ 24.4	② 29.7	④ 20.5	⑤ 20.0	④ 25.0	③ 35.5	③ 23.1
8	子育てをする環境が整っている	0.0	5.9	5.4	1.3	2.6	0.0	3.6	7.7
9	学校などの教育環境が良好である	0.0	11.2	18.9	12.8	11.3	5.0	7.7	5.1
10	身近に親しめる自然がある	① 50.0	① 57.6	① 56.8	① 59.0	① 58.3	① 45.0	① 46.8	① 66.7
11	高齢者や障がい者が安心して暮らせる	0.0	1.0	5.4	2.6	3.5	5.0	10.0	7.7
12	救急医療体制や身近なかかりつけ病院が整っている	④ 30.0	10.7	④ 24.3	⑤ 14.1	③ 33.0	5.0	④ 32.7	12.8
13	冬期間でも安心して生活できる	20.0	7.3	10.8	6.4	8.7	5.0	9.1	7.7
14	街並みがきれい	0.0	4.4	10.8	3.8	6.1	5.0	4.1	5.1
15	災害や交通事故、犯罪への不安が少なく安心して生活できる	① 50.0	② 30.7	③ 27.0	② 35.9	② 42.6	④ 25.0	② 38.6	② 28.2
16	家賃や物価が安い	0.0	8.8	8.1	12.8	5.2	④ 25.0	6.4	10.3
17	その他	0.0	7.3	2.7	1.3	4.3	0.0	2.3	5.1

※着色した欄は回答率の上位5項目を、数値の上の○内の数字は順位をそれぞれ表す。

全ての職業区分において「身近に親しめる自然がある」の割合が最も高くなっている。「下水道が整備され衛生的な環境が確保されている」、「災害や交通事故、犯罪への不安が少なく安心して生活できる」が全ての職業区分において、上位5項目に入っている。

【居住地区別】

(%)

No.	項目	東	中央	南	西	東部A	東部B	南東部	西部	南部	北部	浪岡
1	地域活動が活発である	2.9	3.1	2.4	7.2	0.0	4.0	④ 17.9	7.7	③ 15.4	11.1	10.8
2	図書館、体育館や公園などの公共施設が充実している	14.6	③ 28.1	15.1	11.5	⑤ 18.8	④ 20.0	7.1	⑤ 19.2	0.0	11.1	8.1
3	継続的に働ける場が確保されている	7.8	6.3	7.8	9.4	6.3	8.0	⑤ 14.3	11.5	③ 15.4	③ 22.2	5.4
4	買い物や娯楽などの場が充実している	⑤ 16.1	⑤ 25.0	③ 31.9	③ 24.5	⑤ 18.8	④ 20.0	10.7	11.5	7.7	0.0	⑤ 21.6
5	すみずみまで道路が整っている	6.3	3.1	4.8	6.5	0.0	12.0	3.6	3.8	0.0	11.1	5.4
6	バスや鉄道が充実し、通勤・通学に便利である	15.6	21.9	10.8	④ 23.7	③ 31.3	4.0	10.7	③ 34.6	0.0	11.1	④ 24.3
7	下水道が整備され衛生的な環境が確保されている	② 35.1	② 35.9	⑤ 20.5	⑤ 23.0	③ 31.3	③ 24.0	③ 21.4	15.4	③ 15.4	0.0	② 37.8
8	子育てをする環境が整っている	4.4	1.6	4.8	3.6	0.0	4.0	7.1	3.8	0.0	0.0	5.4
9	学校などの教育環境が良好である	12.2	7.8	12.0	8.6	6.3	8.0	10.7	7.7	③ 15.4	11.1	0.0
10	身近に親しめる自然がある	① 55.1	① 43.8	① 48.2	① 55.4	① 75.0	① 76.0	① 71.4	① 61.5	① 76.9	① 77.8	② 37.8
11	高齢者や障がい者が安心して暮らせる	8.3	4.7	3.6	2.9	⑤ 18.8	4.0	0.0	0.0	0.0	0.0	8.1
12	救急医療体制や身近なかかりつけ病院が整っている	④ 22.4	③ 28.1	④ 26.5	20.1	6.3	8.0	7.1	④ 26.9	③ 15.4	③ 22.2	⑤ 21.6
13	冬期間でも安心して生活できる	7.3	20.3	7.2	6.5	6.3	4.0	⑤ 14.3	0.0	7.7	③ 22.2	8.1
14	街並みがきれい	6.3	3.1	6.0	2.2	0.0	8.0	7.1	3.8	0.0	0.0	5.4
15	災害や交通事故、犯罪への不安が少なく安心して生活できる	③ 28.3	21.9	② 38.0	② 38.1	② 50.0	② 28.0	② 53.6	② 46.2	② 69.2	② 33.3	① 40.5
16	家賃や物価が安い	10.7	4.7	9.0	8.6	0.0	4.0	10.7	7.7	0.0	0.0	5.4
17	その他	6.3	3.1	4.8	1.4	0.0	4.0	0.0	7.7	0.0	0.0	2.7

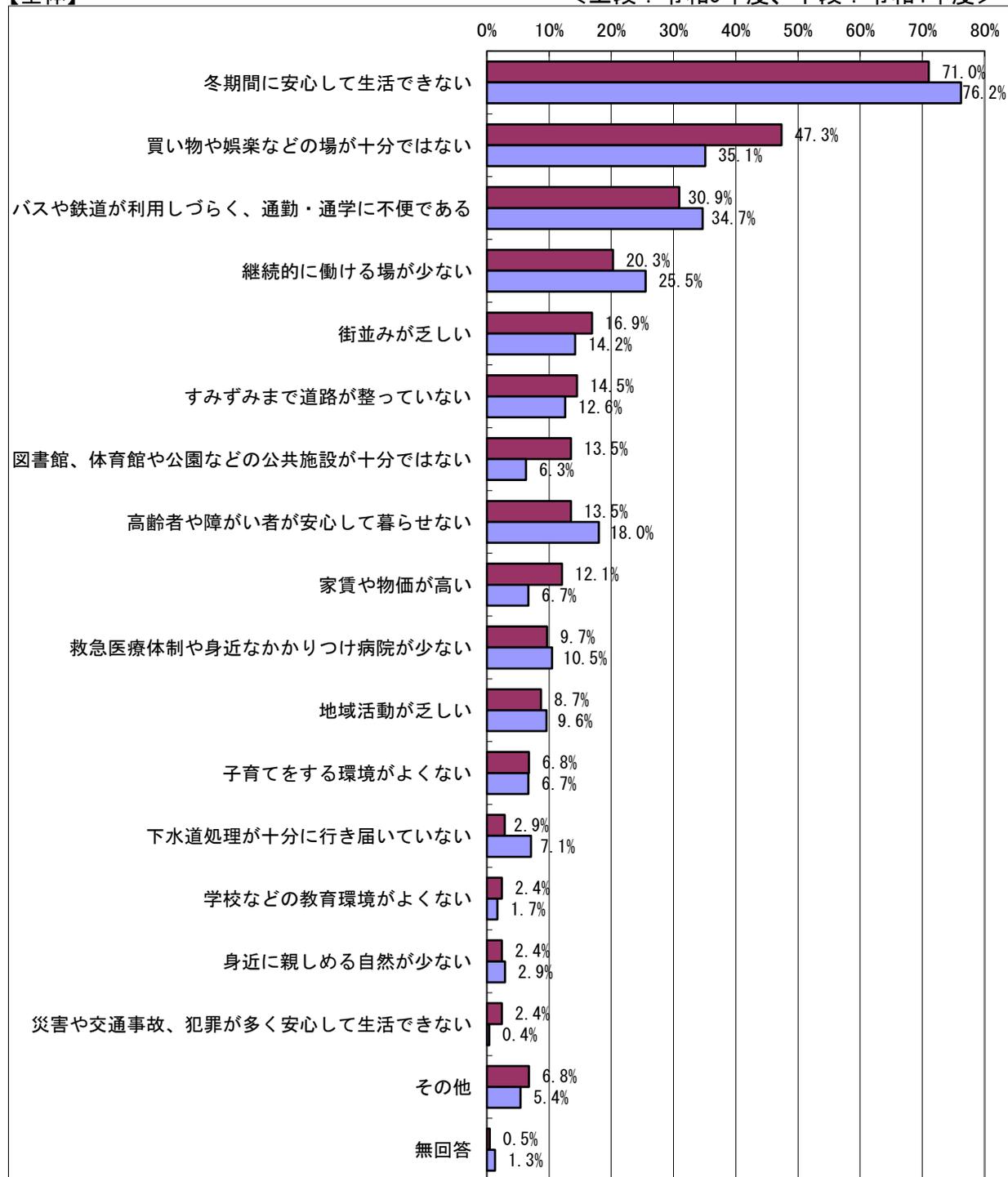
※着色した欄は回答率の上位5項目を、数値の上の○内の数字は順位をそれぞれ表す。

浪岡地区を除く各地区では「身近に親しめる自然がある」の割合が最も高く、浪岡地区では「災害や交通事故、犯罪への不安が少なく安心して生活できる」の割合が最も高くなっている。

【問2-②】どのような点で住みにくいか3つまで選び○をつけてください。

【全体】

<上段：令和5年度、下段：令和4年度>



問2で「とても住みにくい」、「どちらかといえば住みにくい」と回答した人に対する、どのような点で住みにくいという設問において、最も割合が高いのは「冬期間に安心して生活できない」(71.0%)であった。以下、「買い物や娯楽などの場が十分ではない」(47.3%)、「バスや鉄道が利用しづらく、通勤・通学に不便である」(30.9%)、「継続的に働ける場が少ない」(20.3%)、「街並みが乏しい」(16.9%)と続いている。

【性別】

(%)

No.	項目	男性	女性
1	地域活動が乏しい	5.6	10.8
2	図書館、体育館や公園などの公共施設が十分ではない	12.4	14.4
3	継続的に働ける場が少ない	④ 16.9	④ 23.4
4	買い物や娯楽などの場が十分ではない	② 44.9	② 50.5
5	すみずみまで道路が整っていない	13.5	16.2
6	バスや鉄道が利用しづらく、通勤・通学に不便である	③ 36.0	③ 27.0
7	下水処理が十分に行き届いていない	2.2	3.6
8	子育てをする環境がよくない	7.9	6.3
9	学校などの教育環境がよくない	2.2	2.7
10	身近に親しめる自然が少ない	2.2	2.7
11	高齢者や障がい者が安心して暮らせない	⑤ 15.7	11.7
12	救急医療体制や身近なかかりつけ病院が少ない	10.1	9.9
13	冬期間に安心して生活できない	① 71.9	① 70.3
14	街並みが乏しい	⑤ 15.7	⑤ 17.1
15	災害や交通事故、犯罪が多く安心して生活できない	2.2	1.8
16	家賃や物価が高い	13.5	10.8
17	その他	9.0	3.6

※着色した欄は回答率の上位5項目を、数値の前の○内の数字は順位をそれぞれ表す。

男女ともに上位4項目は、同じ項目が選ばれている。5番目について、男性は「高齢者や障がい者が安心して暮らせない」、「街並みが乏しい」、女性は「街並みが乏しい」となっている。

【年齢層別】

(%)

No.	項目	16～ 19歳	20～ 29歳	30～ 39歳	40～ 49歳	50～ 59歳	60～ 69歳	70歳 以上
1	地域活動が乏しい	16.7	10.0	7.1	10.0	9.8	7.5	6.1
2	図書館、体育館や公園などの公共施設が十分ではない	④ 33.3	15.0	④ 25.0	⑤ 20.0	7.3	5.0	6.1
3	継続的に働ける場が少ない	8.3	④ 20.0	17.9	④ 26.7	14.6	③ 27.5	18.2
4	買い物や娯楽などの場が十分ではない	① 83.3	① 60.0	① 64.3	② 60.0	② 31.7	② 40.0	② 30.3
5	すみずみまで道路が整っていない	25.0	15.0	10.7	⑤ 20.0	7.3	12.5	⑤ 21.2
6	バスや鉄道が利用しづらく、通勤・通学に不便である	③ 41.7	③ 50.0	③ 28.6	③ 33.3	③ 29.3	④ 22.5	④ 27.3
7	下水処理が十分に行き届いていない	0.0	0.0	0.0	3.3	2.4	10.0	0.0
8	子育てをする環境がよくない	0.0	15.0	④ 25.0	6.7	0.0	5.0	0.0
9	学校などの教育環境がよくない	0.0	15.0	3.6	0.0	2.4	0.0	0.0
10	身近に親しめる自然が少ない	0.0	0.0	3.6	0.0	0.0	2.5	9.1
11	高齢者や障がい者が安心して暮らせない	0.0	0.0	10.7	6.7	9.8	⑤ 20.0	② 30.3
12	救急医療体制や身近なかかりつけ病院が少ない	0.0	5.0	0.0	3.3	⑤ 19.5	10.0	18.2
13	冬期間に安心して生活できない	④ 33.3	② 55.0	① 64.3	① 66.7	① 90.2	① 80.0	① 69.7
14	街並みが乏しい	② 58.3	15.0	17.9	6.7	⑤ 19.5	10.0	18.2
15	災害や交通事故、犯罪が多く安心して生活できない	0.0	0.0	3.6	3.3	4.9	2.5	0.0
16	家賃や物価が高い	0.0	④ 20.0	3.6	10.0	④ 26.8	12.5	0.0
17	その他	0.0	5.0	7.1	0.0	12.2	7.5	9.1

※着色した欄は回答率の上位5項目を、数値の前の○内の数字は順位をそれぞれ表す。

「買い物や娯楽などの場が十分ではない」、「バスや鉄道が利用しづらく、通勤・通学に不便である」、「冬期間に安心して生活できない」が全ての年齢層において、上位5項目に入っている。

【職業別】

(%)

No.	項目	農・林・漁業	給与所得者	自営業	パート・アルバイトなど	主婦・主夫	学生	無職	その他
1	地域活動が乏しい	0.0	9.4	9.1	9.1	4.5	13.3	5.6	③ 25.0
2	図書館、体育館や公園などの公共施設が十分ではない	0.0	④ 18.8	0.0	9.1	9.1	④ 33.3	2.8	12.5
3	継続的に働ける場が少ない	② 50.0	⑤ 17.6	⑤ 18.2	③ 27.3	13.6	6.7	⑤ 22.2	③ 25.0
4	買い物や娯楽などの場が十分ではない	0.0	② 47.1	② 36.4	② 45.5	② 54.5	① 86.7	② 30.6	① 50.0
5	すみずみまで道路が整っていない	0.0	10.6	0.0	18.2	④ 22.7	20.0	19.4	③ 25.0
6	バスや鉄道が利用しづらく、通勤・通学に不便である	② 50.0	③ 34.1	② 36.4	③ 27.3	⑤ 18.2	③ 46.7	③ 27.8	12.5
7	下水処理が十分に行き届いていない	0.0	3.5	0.0	0.0	4.5	0.0	5.6	0.0
8	子育てをする環境がよくない	0.0	10.6	9.1	9.1	4.5	0.0	0.0	0.0
9	学校などの教育環境がよくない	0.0	2.4	9.1	4.5	0.0	6.7	0.0	0.0
10	身近に親しめる自然が少ない	0.0	1.2	9.1	0.0	4.5	0.0	2.8	12.5
11	高齢者や障がい者が安心して暮らせない	② 50.0	12.9	⑤ 18.2	4.5	13.6	0.0	④ 25.0	12.5
12	救急医療体制や身近なかかりつけ病院が少ない	① 100.0	8.2	0.0	0.0	③ 27.3	0.0	13.9	0.0
13	冬期間に安心して生活できない	② 50.0	① 77.6	① 90.9	① 68.2	① 77.3	⑤ 26.7	① 75.0	① 50.0
14	街並みが乏しい	0.0	10.6	④ 27.3	⑤ 22.7	13.6	② 53.3	13.9	③ 25.0
15	災害や交通事故、犯罪が多く安心して生活できない	0.0	1.2	0.0	4.5	4.5	0.0	5.6	0.0
16	家賃や物価が高い	0.0	11.8	9.1	18.2	4.5	6.7	13.9	③ 25.0
17	その他	0.0	9.4	0.0	4.5	9.1	0.0	5.6	0.0

※着色した欄は回答率の上位5項目を、数値の上の○内の数字は順位をそれぞれ表す。

農・林・漁業、学生を除く各職業区分では「冬期間に安心して生活できない」の割合が最も高くなっている。農・林・漁業では「救急医療体制や身近なかかりつけ病院が少ない」、学生では「買い物や娯楽などの場が十分ではない」の割合が最も高くなっている。

【居住地区別】

(%)

No.	項目	東	中央	南	西	東部A	東部B	南東部	西部	南部	北部	浪岡
1	地域活動が乏しい	9.8	7.7	7.0	13.2	0.0	0.0	10.0	6.3	0.0	0.0	9.1
2	図書館、体育館や公園などの公共施設が十分ではない	14.8	15.4	7.0	10.5	0.0	0.0	④ 20.0	④ 18.8	0.0	① 100.0	③ 36.4
3	継続的に働ける場が少ない	④ 19.7	③ 30.8	⑤ 16.3	⑤ 21.1	0.0	0.0	10.0	12.5	③ 50.0	0.0	① 45.5
4	買い物や娯楽などの場が十分ではない	② 42.6	② 46.2	② 39.5	② 55.3	① 100.0	① 80.0	① 70.0	② 50.0	0.0	0.0	① 45.5
5	すみずみまで道路が整っていない	18.0	7.7	14.0	15.8	0.0	④ 20.0	0.0	③ 31.3	0.0	0.0	0.0
6	バスや鉄道が利用しづらく、通勤・通学に不便である	③ 26.2	④ 23.1	③ 37.2	③ 31.6	0.0	② 60.0	③ 30.0	④ 18.8	① 100.0	0.0	18.2
7	下水処理が十分に行き届いていない	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	10.0	12.5	④ 25.0	① 100.0	9.1
8	子育てをする環境がよくない	6.6	0.0	9.3	2.6	0.0	0.0	④ 20.0	6.3	0.0	0.0	18.2
9	学校などの教育環境がよくない	4.9	0.0	2.3	0.0	0.0	④ 20.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
10	身近に親しめる自然が少ない	3.3	0.0	4.7	2.6	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
11	高齢者や障がい者が安心して暮らせない	14.8	④ 23.1	9.3	10.5	0.0	0.0	④ 20.0	12.5	0.0	① 100.0	27.3
12	救急医療体制や身近なかかりつけ病院が少ない	9.8	15.4	4.7	7.9	0.0	④ 20.0	0.0	12.5	0.0	0.0	③ 36.4
13	冬期間に安心して生活できない	① 82.0	① 69.2	① 74.4	① 60.5	① 100.0	② 60.0	① 70.0	① 75.0	② 75.0	0.0	③ 36.4
14	街並みが乏しい	④ 19.7	15.4	⑤ 16.3	④ 26.3	① 100.0	④ 20.0	0.0	6.3	④ 25.0	0.0	0.0
15	災害や交通事故、犯罪が多く安心して生活できない	1.6	7.7	0.0	5.3	0.0	0.0	10.0	0.0	0.0	0.0	0.0
16	家賃や物価が高い	8.2	7.7	④ 20.9	13.2	0.0	0.0	④ 20.0	6.3	0.0	0.0	0.0
17	その他	8.2	0.0	9.3	5.3	0.0	④ 20.0	10.0	6.3	0.0	0.0	0.0

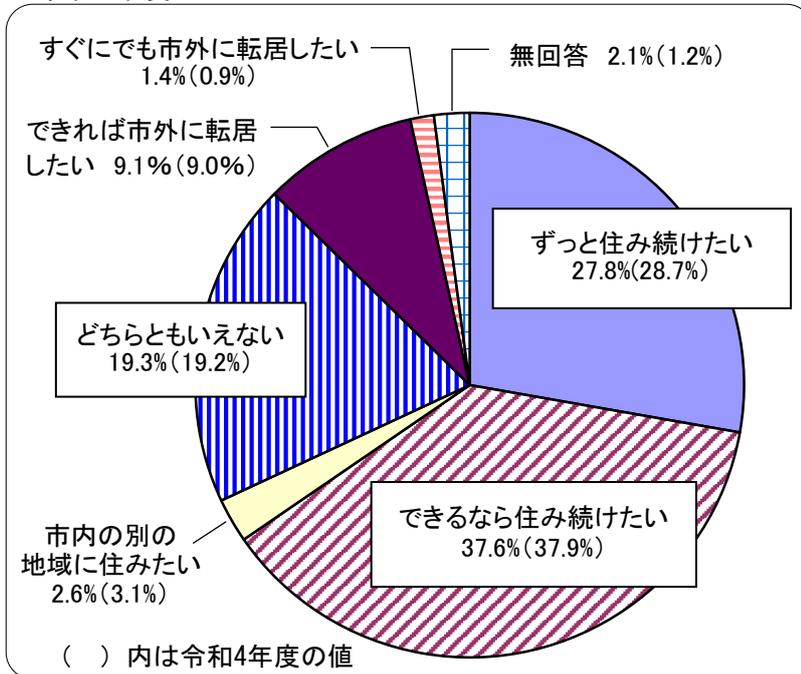
※着色した欄は回答率の上位5項目を、数値の上の○内の数字は順位をそれぞれ表す。

東部地区B、南部地区、北部地区、浪岡地区を除く各地区において「冬期間に安心して生活できない」の割合が最も高くなっている。東部地区Bでは「買い物や娯楽などの場が十分ではない」、南部地区では「バスや鉄道が利用しづらく、通勤・通学に不便である」、北部地区では「図書館、体育館や公園などの公共施設が十分ではない」、「下水処理が十分に行き届いていない」、「高齢者や障がい者が安心して暮らせない」、浪岡地区では「継続的に働ける場が少ない」、「買い物や娯楽などの場が十分ではない」の割合が最も高くなっている。

【問3】あなたは、今後も青森市に住みたいと思いますか。(〇は1つ)

【全体】

令和5年度



27.8%の人が「ずっと住み続けたい」と回答しており、これに「できるなら住み続けたい」の37.6%と「市内の別の地域に住みたい」の2.6%を加えた、“今後も青森市に住みたい”と回答した人の割合は、68.0%となっている。

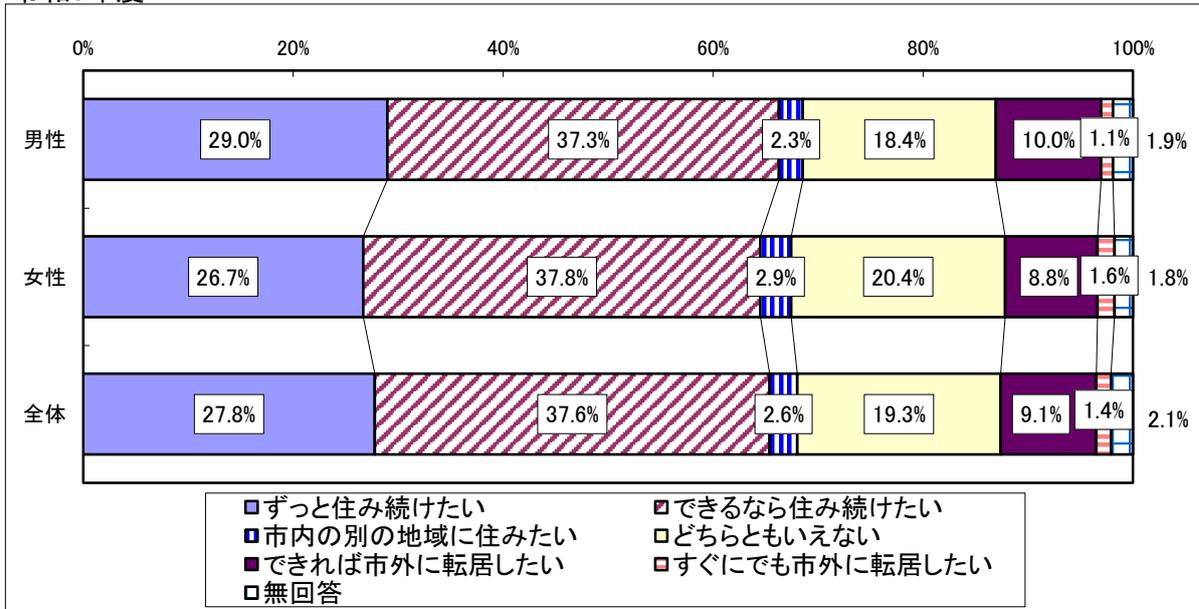
	ずっと住み続けたい	できるなら住み続けたい	市内の別の地域に住みたい	どちらともいえない	できれば市外に転居したい	すぐにでも市外に転居したい	無回答
令和3年度							
回答数	466	522	38	250	95	15	31
構成比	32.9%	36.8%	2.7%	17.6%	6.7%	1.1%	2.2%
令和4年度							
回答数	425	562	46	284	134	13	18
構成比	28.7%	37.9%	3.1%	19.2%	9.0%	0.9%	1.2%
令和5年度							
回答数	359	486	34	250	118	18	27
構成比	27.8%	37.6%	2.6%	19.3%	9.1%	1.4%	2.1%

前年度との比較

- ◆ “今後も青森市に住みたい”と回答した人の割合は、前年度(69.7%)より1.7ポイント減少している。
- ◆ “青森市から転居したい”と回答した人の割合は、前年度(9.9%)より0.6ポイント増加している。

【性別】

令和5年度



性別では、「ずっと住みたい」と回答した人の割合は、男性が29.0%、女性が26.7%であった。また、「今後も青森市に住みたい」と回答した人の割合は、男性が68.6%、女性が67.4%であった。

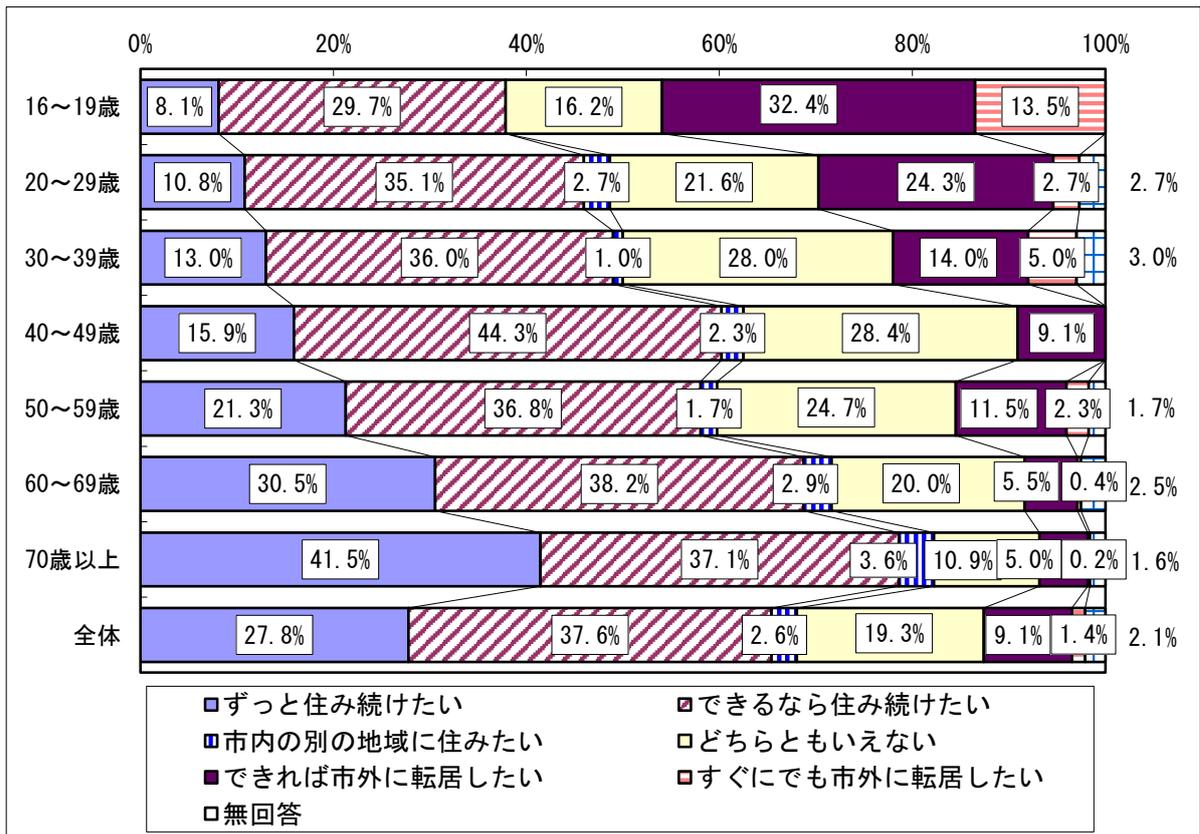
	ずっと住みたい	できるなら住みたい	市内の別の地域に住みたい	どちらともいえない	できれば市外に転居したい	すぐにでも市外に転居したい	無回答
令和3年度							
男性	32.7%	39.8%	2.2%	16.1%	6.2%	1.0%	1.9%
女性	32.8%	35.0%	3.0%	18.6%	7.0%	1.2%	2.3%
令和4年度							
男性	25.9%	39.8%	3.3%	18.5%	10.6%	1.2%	0.8%
女性	29.4%	37.9%	3.1%	19.6%	8.1%	0.5%	1.4%
令和5年度							
男性	29.0%	37.3%	2.3%	18.4%	10.0%	1.1%	1.9%
女性	26.7%	37.8%	2.9%	20.4%	8.8%	1.6%	1.8%

前年度との比較

- ◆ “今後も青森市に住みたい” と回答した人の割合は、男性は前年度（69.0%）より0.4ポイント、女性は前年度（70.4%）より3.0ポイントそれぞれ減少している。
- ◆ “青森市から転居したい” と回答した人の割合は、男性は前年度（11.8%）より0.7ポイント減少、女性は前年度（8.6%）より1.8ポイント増加している。

【年齢層別】

令和5年度



年齢層別では、「ずっと住みたい」と回答した人の割合は、70歳以上(41.5%)が最も高く、16～19歳(8.1%)が最も低い。また、“今後も青森市に住みたい”と回答した人の割合についても、70歳以上(82.2%)が最も高く、16～19歳(37.8%)が最も低くなっている。

	ずっと住みたい	できるなら住みたい	市内の別の地域に住みたい	どちらともいえない	できれば市外に転居したい	すぐにでも市外に転居したい	無回答
令和3年度							
16～19歳	8.1%	37.8%	5.4%	29.7%	13.5%	5.4%	0.0%
20～29歳	21.1%	41.1%	3.3%	18.9%	12.2%	2.2%	1.1%
30～39歳	22.2%	39.7%	0.8%	20.6%	11.9%	4.0%	0.8%
40～49歳	25.9%	37.3%	2.0%	25.9%	5.5%	1.5%	2.0%
50～59歳	23.6%	37.8%	2.4%	24.8%	8.9%	0.8%	1.6%
60～69歳	36.8%	38.1%	4.5%	13.1%	5.5%	0.0%	2.1%
70歳以上	47.1%	33.4%	2.2%	10.3%	3.1%	0.2%	3.6%
令和4年度							
16～19歳	12.1%	39.4%	3.0%	24.2%	18.2%	3.0%	0.0%
20～29歳	18.2%	41.6%	2.6%	23.4%	10.4%	3.9%	0.0%
30～39歳	18.2%	38.5%	0.7%	28.0%	12.6%	1.4%	0.7%
40～49歳	23.2%	36.0%	3.9%	25.4%	8.8%	1.3%	1.3%
50～59歳	23.8%	34.3%	4.2%	22.2%	13.4%	0.0%	2.1%
60～69歳	30.8%	38.5%	4.5%	18.2%	7.3%	0.0%	0.7%
70歳以上	39.1%	39.6%	2.0%	11.5%	5.9%	0.7%	1.3%

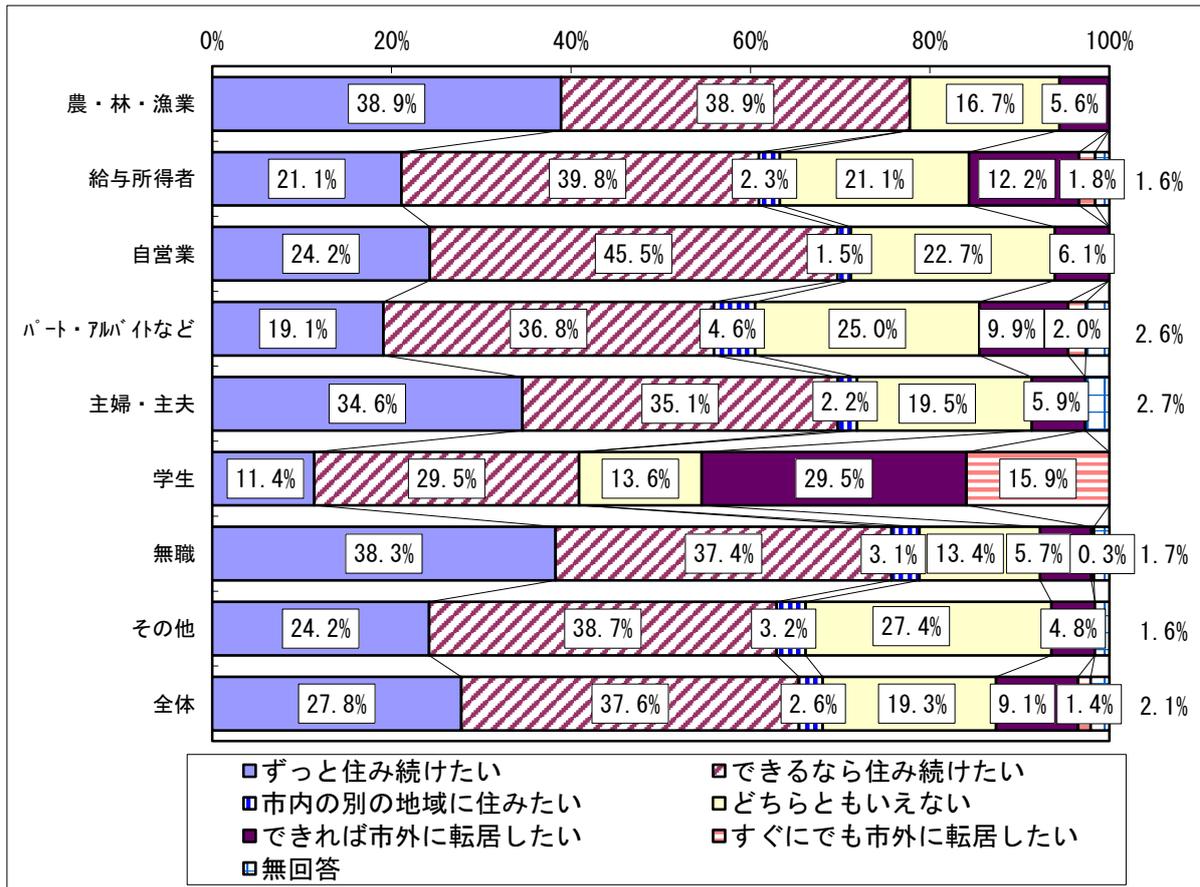
	ずっと住み 続けたい	できるなら 住み続けた い	市内の別 の地域に住 みたい	どちらとも いえない	できれば市 外に転居し たい	すぐにも 市外に転居 したい	無回答
令和5年度							
16～19歳	8.1%	29.7%	0.0%	16.2%	32.4%	13.5%	0.0%
20～29歳	10.8%	35.1%	2.7%	21.6%	24.3%	2.7%	2.7%
30～39歳	13.0%	36.0%	1.0%	28.0%	14.0%	5.0%	3.0%
40～49歳	15.9%	44.3%	2.3%	28.4%	9.1%	0.0%	0.0%
50～59歳	21.3%	36.8%	1.7%	24.7%	11.5%	2.3%	1.7%
60～69歳	30.5%	38.2%	2.9%	20.0%	5.5%	0.4%	2.5%
70歳以上	41.5%	37.1%	3.6%	10.9%	5.0%	0.2%	1.6%

前年度との比較

- ◆ “今後も青森市に住みたい”と回答した人の割合は、70歳以上の年齢層で前年度（80.7%）より1.5ポイント増加したが、16～19歳の年齢層で前年度（54.5%）より16.7ポイント減少している。
- ◆ “青森市から転居したい”と回答した人の割合は、60～69歳と70歳以上の各年齢層で前年度（7.3%、6.6%）より1.4ポイント減少したが、16～19歳の年齢層で前年度（21.2%）より24.7ポイント増加している。

【職業別】

令和5年度



職業別では、「ずっと住みたい」と回答した人の割合は、農・林・漁業(38.9%)が最も高く、学生(11.4%)が最も低い。また、“今後も青森市に住みたい”と回答した人の割合については、無職(78.8%)が最も高く、学生(40.9%)が最も低くなっている。

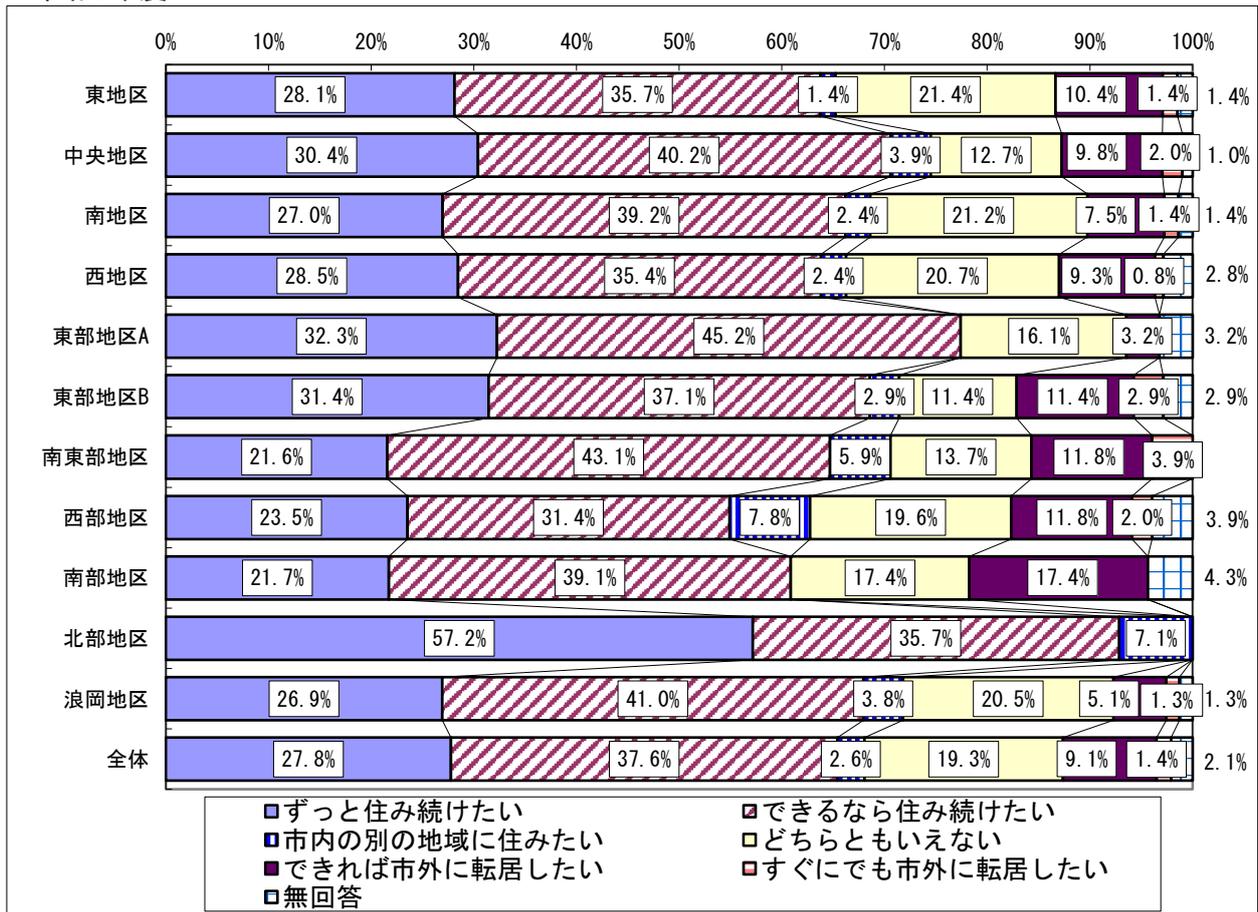
	ずっと住み続けたい	できるなら住み続けたい	市内の別の地域に住みたい	どちらともいえない	できれば市外に転居したい	すぐにでも市外に転居したい	無回答
令和3年度							
農・林・漁業	62.5%	18.8%	6.3%	6.3%	6.3%	0.0%	0.0%
給与所得者	26.2%	39.3%	1.3%	22.3%	7.9%	1.3%	1.7%
自営業	33.8%	43.8%	3.8%	10.0%	7.5%	0.0%	1.3%
パート・アルバイトなど	28.2%	36.5%	5.0%	20.4%	7.2%	1.7%	1.1%
主婦・主夫	37.8%	36.8%	2.4%	16.3%	4.3%	1.0%	1.4%
学生	12.2%	30.6%	6.1%	26.5%	18.4%	6.1%	0.0%
無職	42.9%	33.6%	2.7%	11.9%	4.2%	0.3%	4.5%
その他	36.5%	36.5%	3.2%	14.3%	6.3%	0.0%	3.2%
令和4年度							
農・林・漁業	52.9%	23.5%	0.0%	17.6%	5.9%	0.0%	0.0%
給与所得者	20.4%	38.3%	3.2%	24.0%	11.2%	1.2%	1.6%
自営業	25.4%	46.5%	4.2%	11.3%	11.3%	0.0%	1.4%
パート・アルバイトなど	27.7%	38.4%	4.4%	20.1%	9.4%	0.0%	0.0%
主婦・主夫	34.6%	35.9%	3.0%	17.7%	8.2%	0.0%	0.4%
学生	15.2%	32.6%	4.3%	26.1%	17.4%	4.3%	0.0%
無職	37.8%	38.6%	2.4%	13.6%	4.8%	1.1%	1.9%
その他	33.9%	28.6%	1.8%	25.0%	8.9%	1.8%	0.0%

	ずっと住み 続けたい	できるなら 住み続けたい	市内の別 の地域に住 みたい	どちらとも いえない	できれば市 外に転居し たい	すぐにでも 市外に転居 したい	無回答
令和5年度							
農・林・漁業	38.9%	38.9%	0.0%	16.7%	5.6%	0.0%	0.0%
給与所得者	21.1%	39.8%	2.3%	21.1%	12.2%	1.8%	1.6%
自営業	24.2%	45.5%	1.5%	22.7%	6.1%	0.0%	0.0%
パート・アルバイトなど	19.1%	36.8%	4.6%	25.0%	9.9%	2.0%	2.6%
主婦・主夫	34.6%	35.1%	2.2%	19.5%	5.9%	0.0%	2.7%
学生	11.4%	29.5%	0.0%	13.6%	29.5%	15.9%	0.0%
無職	38.3%	37.4%	3.1%	13.4%	5.7%	0.3%	1.7%
その他	24.2%	38.7%	3.2%	27.4%	4.8%	0.0%	1.6%

前年度との比較

- ◆ “今後も青森市に住みたい”と回答した人の割合は、農・林・漁業、給与所得者及びその他の各職業区分において増加している。
- ◆ “青森市から転居したい”と回答した人の割合は、給与所得者、パート・アルバイトなど、学生及び無職の各職業区分において増加している。

【居住地区別】
令和5年度



居住地区別では、「ずっと住みたい」と回答した人の割合は、北部地区(57.2%)が最も高く、次いで東部地区A(32.3%)、東部地区B(31.4%)となっている。また、“今後も青森市に住みたい”と回答した人の割合は、北部地区(100.0%)が最も高く、東部地区A(77.5%)、中央地区(74.5%)の順で高くなっている。

	ずっと住みたい	できるなら住みたい	市内の別の地域に住みたい	どちらともいえない	できれば市外に転居したい	すぐにでも市外に転居したい	無回答
令和3年度							
東地区	34.2%	35.1%	2.3%	20.3%	5.2%	0.9%	2.0%
中央地区	28.1%	37.8%	1.5%	17.8%	11.9%	1.5%	1.5%
南地区	32.4%	39.8%	2.0%	17.1%	5.7%	1.3%	1.7%
西地区	33.3%	37.6%	0.8%	17.6%	6.7%	1.2%	2.7%
東部地区A	34.7%	32.7%	2.0%	18.4%	10.2%	0.0%	2.0%
東部地区B	27.5%	37.5%	7.5%	22.5%	2.5%	0.0%	2.5%
南東部地区	29.3%	34.5%	6.9%	17.2%	5.2%	3.4%	3.4%
西部地区	35.1%	37.7%	3.9%	13.0%	7.8%	1.3%	1.3%
南部地区	28.6%	34.3%	5.7%	20.0%	11.4%	0.0%	0.0%
北部地区	40.0%	30.0%	10.0%	10.0%	10.0%	0.0%	0.0%
浪岡地区	36.3%	36.3%	5.5%	13.2%	4.4%	0.0%	4.4%

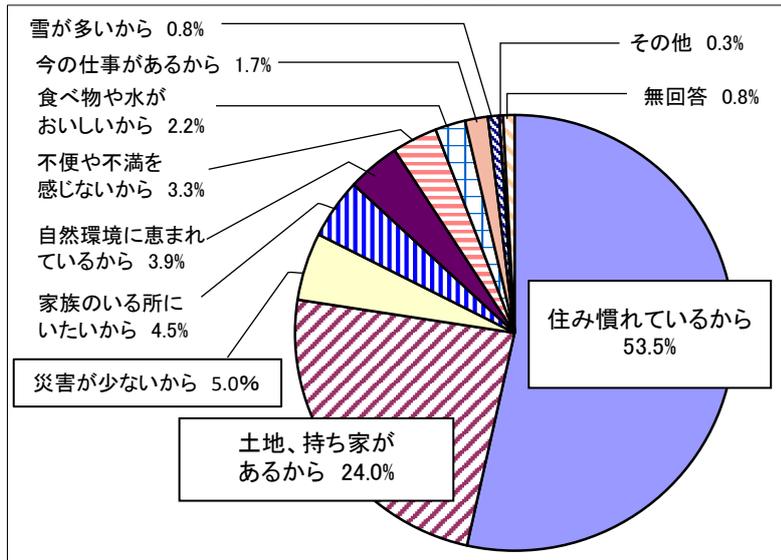
	ずっと住み続けたい	できるなら住み続けたい	市内の別の地域に住みたい	どちらともいえない	できれば市外に転居したい	すぐにでも市外に転居したい	無回答
令和4年度							
東地区	33.0%	36.1%	2.0%	20.7%	6.5%	0.9%	0.9%
中央地区	32.4%	33.8%	1.5%	22.8%	7.4%	0.7%	1.5%
南地区	23.4%	39.7%	1.2%	22.8%	10.8%	1.2%	0.9%
西地区	29.5%	40.0%	5.2%	15.7%	7.5%	1.3%	0.7%
東部地区A	36.4%	25.0%	9.1%	18.2%	11.4%	0.0%	0.0%
東部地区B	24.4%	46.3%	2.4%	12.2%	12.2%	0.0%	2.4%
南東部地区	21.3%	52.5%	3.3%	8.2%	13.1%	1.6%	0.0%
西部地区	24.3%	40.5%	5.4%	16.2%	9.5%	0.0%	4.1%
南部地区	16.0%	36.0%	0.0%	28.0%	20.0%	0.0%	0.0%
北部地区	40.9%	18.2%	9.1%	13.6%	9.1%	0.0%	9.1%
浪岡地区	30.4%	35.4%	3.8%	19.0%	10.1%	0.0%	1.3%
令和5年度							
東地区	28.1%	35.7%	1.4%	21.4%	10.4%	1.4%	1.4%
中央地区	30.4%	40.2%	3.9%	12.7%	9.8%	2.0%	1.0%
南地区	27.0%	39.2%	2.4%	21.2%	7.5%	1.4%	1.4%
西地区	28.5%	35.4%	2.4%	20.7%	9.3%	0.8%	2.8%
東部地区A	32.3%	45.2%	0.0%	16.1%	3.2%	0.0%	3.2%
東部地区B	31.4%	37.1%	2.9%	11.4%	11.4%	2.9%	2.9%
南東部地区	21.6%	43.1%	5.9%	13.7%	11.8%	3.9%	0.0%
西部地区	23.5%	31.4%	7.8%	19.6%	11.8%	2.0%	3.9%
南部地区	21.7%	39.1%	0.0%	17.4%	17.4%	0.0%	4.3%
北部地区	57.2%	35.7%	7.1%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
浪岡地区	26.9%	41.0%	3.8%	20.5%	5.1%	1.3%	1.3%

前年度との比較

- ◆ “今後も青森市に住みたい” と回答した人の割合は、北部地区で前年度（68.2%）より31.8ポイント増加したが、西地区で前年度（74.7%）より8.4ポイント減少している。
- ◆ “青森市から転居したい” と回答した人の割合は、北部地区で前年度（9.1%）より9.1ポイント減少したが、東地区で前年度（7.4%）より4.4ポイント増加している。

【問3-①】問3で答えた理由として、もっとも近いものを1つ選び○をつけてください。

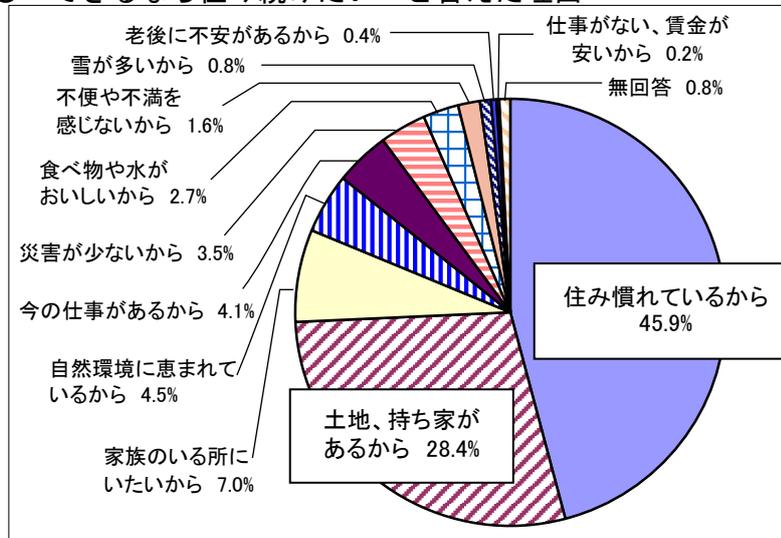
○ “ずっと住み続けたい” と答えた理由



“ずっと住み続けたい” と回答した人のうち53.5%の人が「住み慣れているから」という理由であった。

以下、「土地、持ち家があるから」(24.0%)、「災害が少ないから」(5.0%)と続き、上位3項目で全体の80%を超えている。

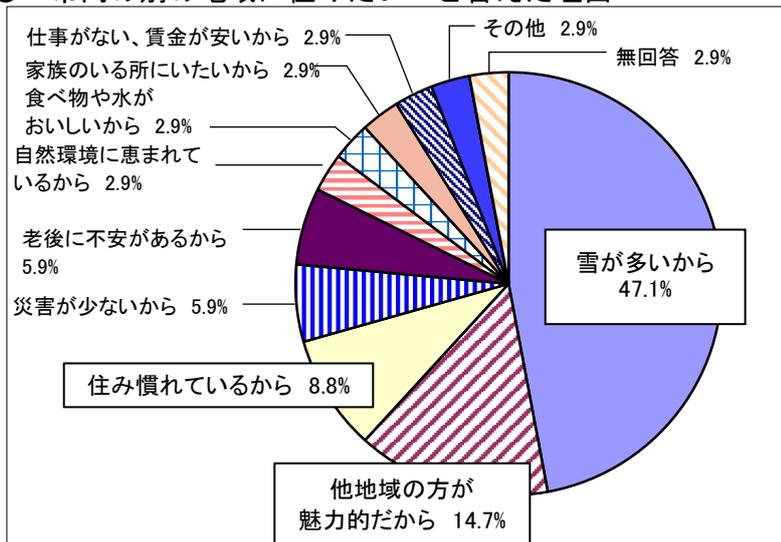
○ “できるなら住み続けたい” と答えた理由



“できるなら住み続けたい” と回答した人についても、“ずっと住み続けたい” と回答した人と同様に「住み慣れているから」(45.9%)という理由が最も多かった。

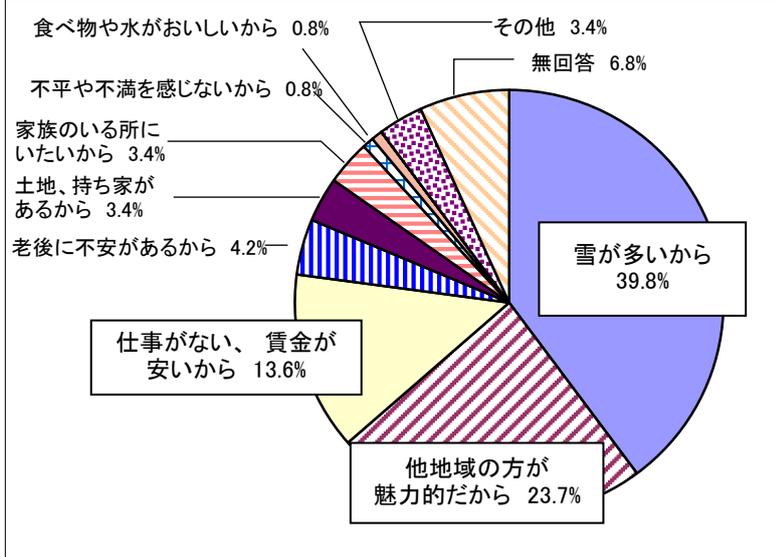
以下、「土地、持ち家があるから」(28.4%)、「家族のいる所にいたいから」(7.0%)と続き、上位3項目で全体の80%を超えている。

○ “市内の別の地域に住みたい” と答えた理由



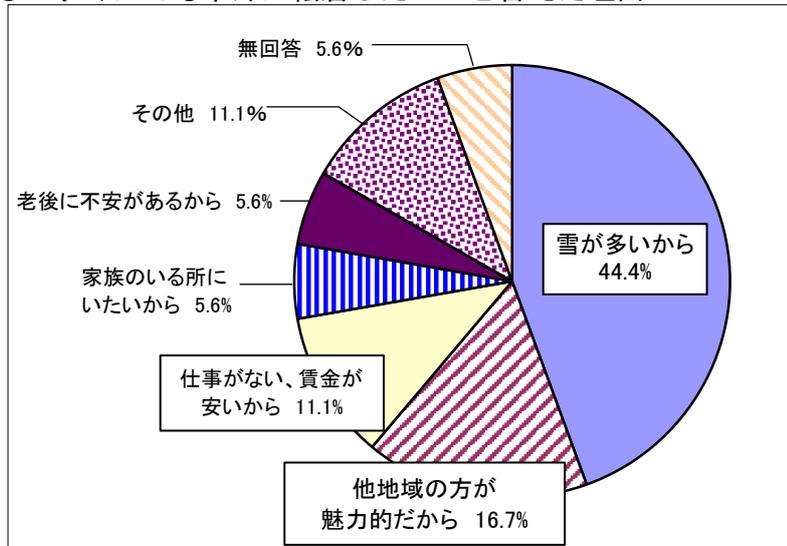
“市内の別の地域に住みたい” と回答した人のうち、47.1%の人が「雪が多いから」との理由を挙げており、以下、「他地域の方が魅力的だから」(14.7%)、「住み慣れているから」(8.8%)と続いている。

○ “できれば市外に転居したい” と答えた理由



“できれば市外に転居したい” と回答した人のうち、39.8%の人が「雪が多いから」との理由を挙げており、以下「他地域の方が魅力的だから」(23.7%)、「仕事がない、賃金が安いから」(13.6%)と続き、上位3項目で全体の75%を超えている。

○ “すぐにでも市外に転居したい” と答えた理由

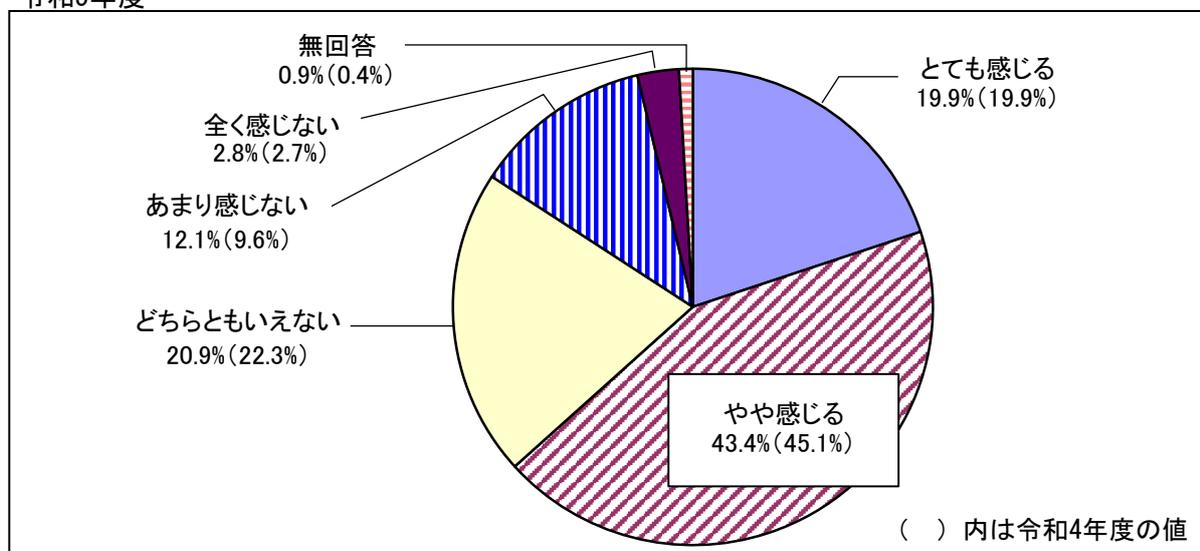


“すぐにでも市外に転居したい” と回答した人のうち、44.4%の人が「雪が多いから」との理由を挙げており、以下「他地域のほうが魅力的だから」(16.7%)、「仕事がない、賃金が安いから」(11.1%)と続いている。

2 青森市への誇りや愛着、青森市に住んでもらいたいか

【問4】あなたは、青森市に誇りや愛着を感じますか。（○は1つ）

【全体】
令和5年度



19.9%の人が「とても感じる」と回答しており、これに「やや感じる」（43.4%）を合わせた“誇りや愛着を感じる”と回答した人の割合は63.3%となっている。

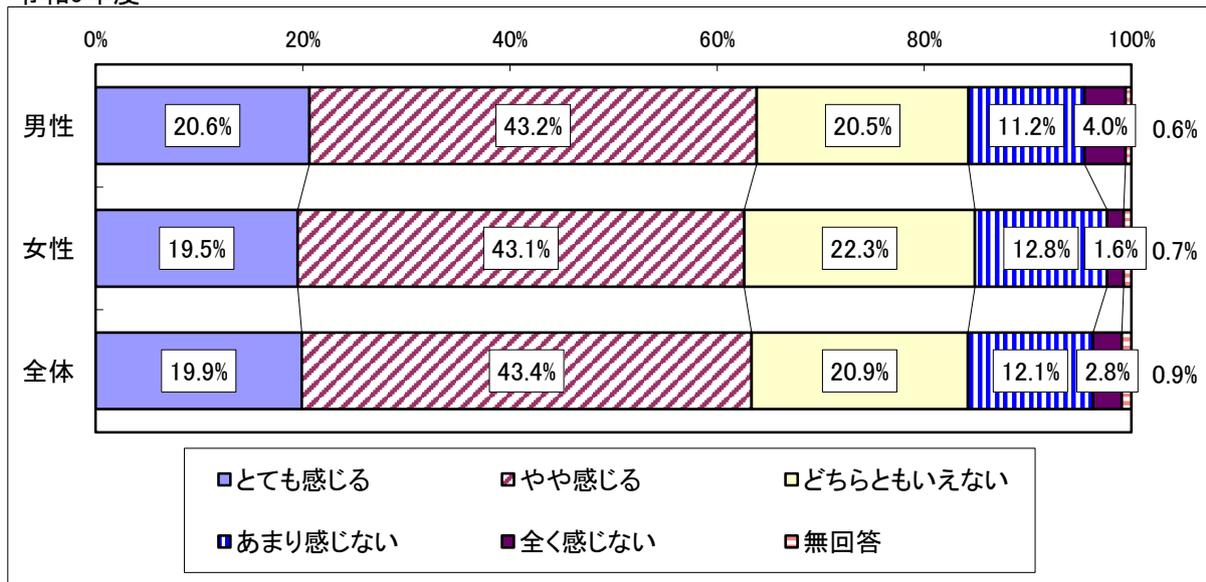
一方、「全く感じない」（2.8%）と「あまり感じない」（12.1%）を合わせた“誇りや愛着を感じない”と回答した人の割合は14.9%となっている。

	とても感じる	やや感じる	どちらともいえない	あまり感じない	全く感じない	無回答
令和4年度						
回答数	295	668	331	142	40	6
構成比	19.9%	45.1%	22.3%	9.6%	2.7%	0.4%
令和5年度						
回答数	257	561	270	156	36	12
構成比	19.9%	43.4%	20.9%	12.1%	2.8%	0.9%

前年度との比較

- ◆ “誇りや愛着を感じる”と回答した人の割合は、前年度(65.0%)より1.7ポイント減少している。
- ◆ “誇りや愛着を感じない”と回答した人の割合は、前年度(12.3%)より2.6ポイント増加している。

【性別】
令和5年度



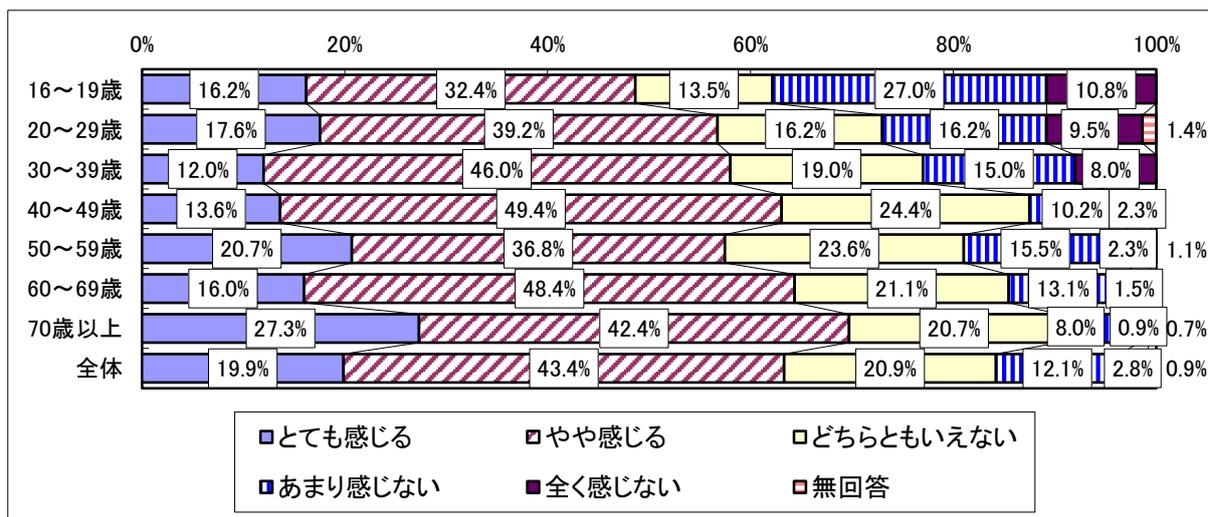
性別では、「とても感じる」と「やや感じる」の回答を合わせた“誇りや愛着を感じる”と回答した人の割合は、男女ともに60%を超えている。また、“誇りや愛着を感じる”と回答した人の割合は、男性（63.8%）が女性（62.6%）を1.2ポイント上回っている。

	とても感じる	やや感じる	どちらともいえない	あまり感じない	全く感じない	無回答
令和4年度						
男性	20.0%	41.7%	23.3%	10.6%	4.0%	0.5%
女性	21.0%	47.1%	21.2%	8.7%	1.7%	0.4%
令和5年度						
男性	20.6%	43.2%	20.5%	11.2%	4.0%	0.6%
女性	19.5%	43.1%	22.3%	12.8%	1.6%	0.7%

前年度との比較

- ◆ “誇りや愛着を感じる”と回答した人の割合は、男性で前年度（61.7%）より2.1ポイント増加、女性で前年度（68.1%）より5.5ポイント減少している。
- ◆ “誇りや愛着を感じない”と回答した人の割合は、男性で前年度（14.6%）より0.6ポイント増加、女性で前年度（10.4%）より4.0ポイント増加している。

【年齢層別】
令和5年度



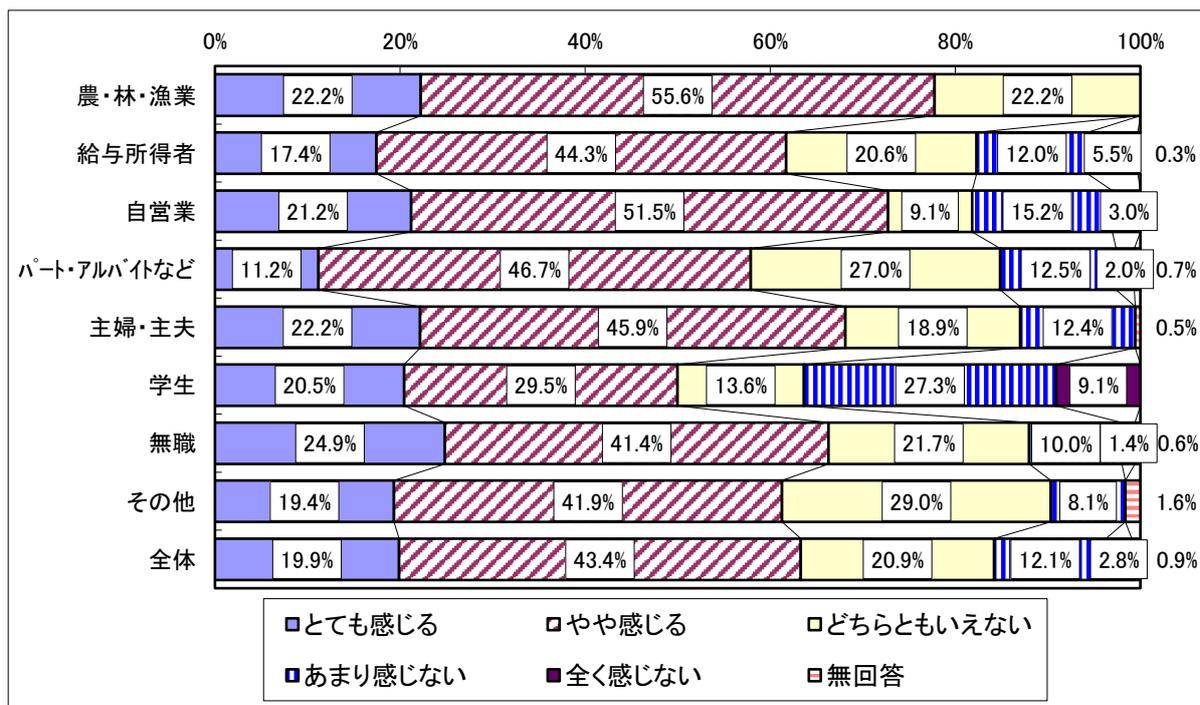
年齢層別では、「とても感じる」と答えた人の割合は、70歳以上(27.3%)が最も高く、次いで50～59歳(20.7%)となっている。また、“誇りや愛着を感じる”と答えた人の割合は、70歳以上(69.7%)が最も高く、次いで60～69歳(64.4%)となっている。

	とても感じる	やや感じる	どちらともいえない	あまり感じない	全く感じない	無回答
令和4年度						
16～19歳	18.2%	51.5%	15.2%	9.1%	6.1%	0.0%
20～29歳	15.6%	49.4%	18.2%	13.0%	3.9%	0.0%
30～39歳	15.4%	42.7%	24.5%	11.9%	5.6%	0.0%
40～49歳	18.0%	45.6%	24.1%	7.9%	4.4%	0.0%
50～59歳	21.8%	41.0%	24.3%	8.8%	3.3%	0.8%
60～69歳	17.8%	47.6%	23.4%	10.5%	0.7%	0.0%
70歳以上	23.9%	45.2%	20.4%	8.3%	1.3%	0.9%
令和5年度						
16～19歳	16.2%	32.4%	13.5%	27.0%	10.8%	0.0%
20～29歳	17.6%	39.2%	16.2%	16.2%	9.5%	1.4%
30～39歳	12.0%	46.0%	19.0%	15.0%	8.0%	0.0%
40～49歳	13.6%	49.4%	24.4%	10.2%	2.3%	0.0%
50～59歳	20.7%	36.8%	23.6%	15.5%	2.3%	1.1%
60～69歳	16.0%	48.4%	21.1%	13.1%	1.5%	0.0%
70歳以上	27.3%	42.4%	20.7%	8.0%	0.9%	0.7%

前年度との比較

- ◆ “誇りや愛着を感じる”と回答した人の割合は、70歳以上の年齢層で前年度(69.1%)より0.6ポイント増加したが、16～19歳の年齢層で前年度(69.7%)より21.1ポイント減少している。
- ◆ “誇りや愛着を感じない”と回答した人の割合は、70歳以上の年齢層で前年度(9.6%)より0.7ポイント減少したが、16～19歳の年齢層で前年度(15.2%)より22.6ポイント増加している。

【職業別】
令和5年度



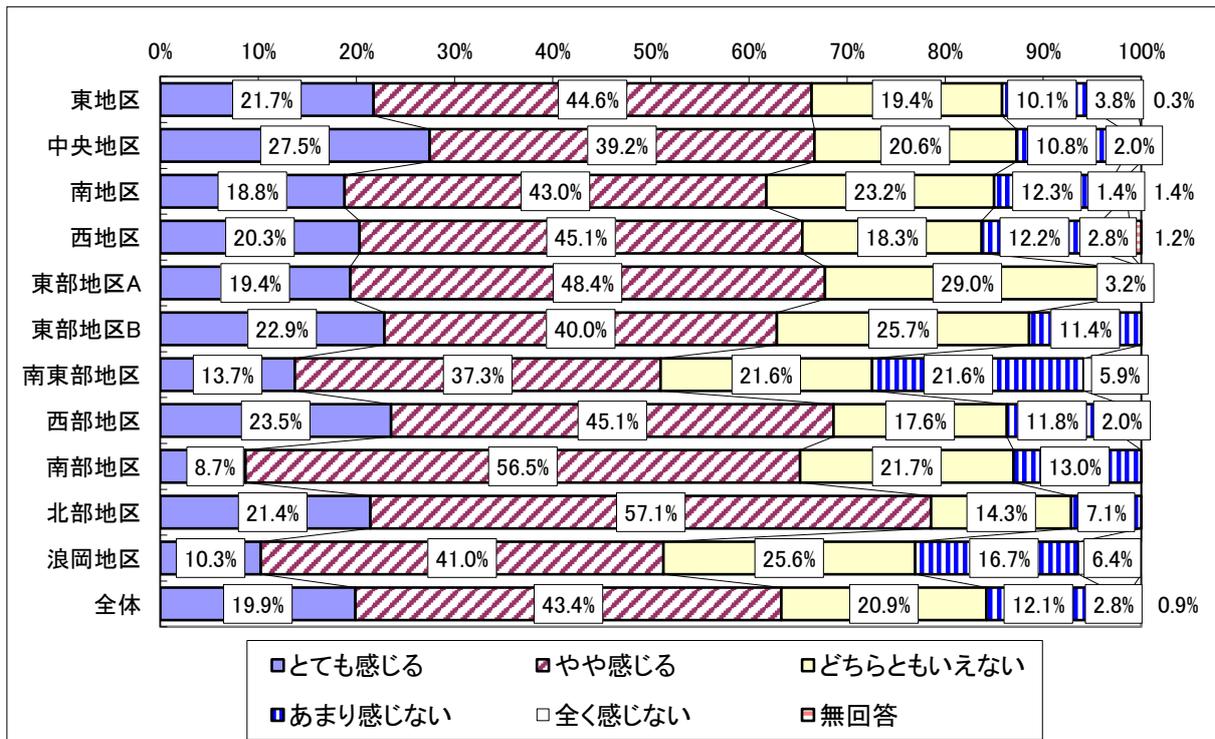
職業別では、「とても感じる」と回答した人の割合は、無職（24.9%）が最も高く、次いで農・林・漁業及び主婦・主夫（22.2%）となっている。また、“誇りや愛着を感じる”と回答した人の割合は、農・林・漁業（77.8%）が最も高く、次いで自営業（72.7%）となっている。

	とても感じる	やや感じる	どちらともいえない	あまり感じない	全く感じない	無回答
令和4年度						
農・林・漁業	29.4%	35.3%	17.6%	5.9%	11.8%	0.0%
給与所得者	17.8%	44.5%	24.0%	9.2%	4.4%	0.0%
自営業	23.9%	33.8%	26.8%	12.7%	0.0%	2.8%
パート・アルバイトなど	25.8%	44.0%	18.9%	10.1%	1.3%	0.0%
主婦・主夫	19.5%	50.2%	22.5%	6.5%	0.4%	0.9%
学生	17.4%	54.3%	13.0%	10.9%	4.3%	0.0%
無職	20.2%	43.9%	22.6%	10.4%	2.4%	0.5%
その他	21.4%	46.4%	17.9%	10.7%	3.6%	0.0%
令和5年度						
農・林・漁業	22.2%	55.6%	22.2%	0.0%	0.0%	0.0%
給与所得者	17.4%	44.3%	20.6%	12.0%	5.5%	0.3%
自営業	21.2%	51.5%	9.1%	15.2%	3.0%	0.0%
パート・アルバイトなど	11.2%	46.7%	27.0%	12.5%	2.0%	0.7%
主婦・主夫	22.2%	45.9%	18.9%	12.4%	0.0%	0.5%
学生	20.5%	29.5%	13.6%	27.3%	9.1%	0.0%
無職	24.9%	41.4%	21.7%	10.0%	1.4%	0.6%
その他	19.4%	41.9%	29.0%	8.1%	0.0%	1.6%

前年度との比較

- ◆ “誇りや愛着を感じる”と回答した人の割合は、自営業の職業区分で前年度（57.7%）より15.0ポイント増加したが、学生の職業区分で前年度（71.7%）より21.7ポイント減少している。
- ◆ “誇りや愛着を感じない”と回答した人の割合は、農・林・漁業の職業区分で前年度（17.7%）より17.7ポイント減少したが、学生の職業区分で前年度（15.2%）より21.2ポイント増加している。

【居住地区別】
令和5年度



居住地区別では、「とても感じる」と答えた人の割合は、中央地区（27.5%）が最も高く、次いで西部地区（23.5%）となっている。また、“誇りや愛着を感じる”と答えた人の割合は、北部地区（78.5%）が最も高く、次いで西部地区（68.6%）となっている。

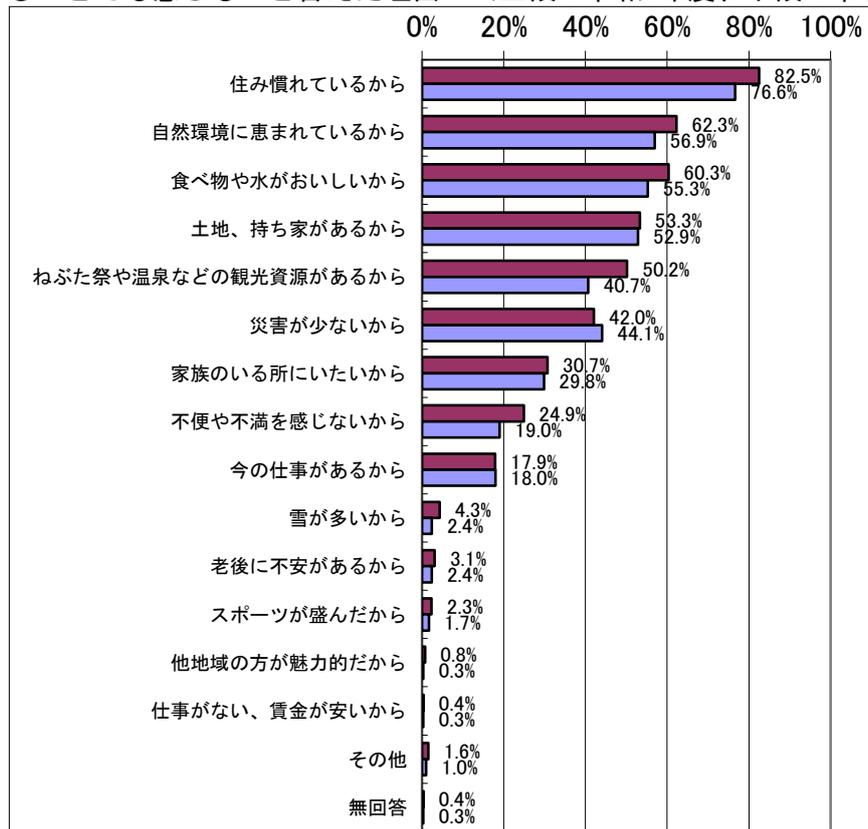
	とても感じる	やや感じる	どちらともいえない	あまり感じない	全く感じない	無回答
令和4年度						
東地区	25.9%	42.9%	21.9%	6.0%	3.1%	0.3%
中央地区	21.3%	41.2%	19.1%	12.5%	5.1%	0.7%
南地区	16.3%	44.9%	26.8%	9.2%	2.8%	0.0%
西地区	19.7%	45.2%	21.0%	11.1%	2.6%	0.3%
東部地区A	27.3%	45.5%	11.4%	15.9%	0.0%	0.0%
東部地区B	19.5%	58.5%	7.3%	14.6%	0.0%	0.0%
南東部地区	19.7%	44.3%	27.9%	4.9%	1.6%	1.6%
西部地区	14.9%	50.0%	27.0%	6.8%	1.4%	0.0%
南部地区	4.0%	56.0%	28.0%	8.0%	4.0%	0.0%
北部地区	4.5%	54.5%	18.2%	18.2%	0.0%	4.5%
浪岡地区	17.7%	45.6%	22.8%	10.1%	2.5%	1.3%
令和5年度						
東地区	21.7%	44.6%	19.4%	10.1%	3.8%	0.3%
中央地区	27.5%	39.2%	20.6%	10.8%	2.0%	0.0%
南地区	18.8%	43.0%	23.2%	12.3%	1.4%	1.4%
西地区	20.3%	45.1%	18.3%	12.2%	2.8%	1.2%
東部地区A	19.4%	48.4%	29.0%	3.2%	0.0%	0.0%
東部地区B	22.9%	40.0%	25.7%	11.4%	0.0%	0.0%
南東部地区	13.7%	37.3%	21.6%	21.6%	5.9%	0.0%
西部地区	23.5%	45.1%	17.6%	11.8%	2.0%	0.0%
南部地区	8.7%	56.5%	21.7%	13.0%	0.0%	0.0%
北部地区	21.4%	57.1%	14.3%	7.1%	0.0%	0.0%
浪岡地区	10.3%	41.0%	25.6%	16.7%	6.4%	0.0%

前年度との比較

- ◆ “誇りや愛着を感じる” と回答した人の割合は、北部地区で前年度（59.0%）より19.5ポイント増加したが、東部地区Bで前年度（78.0%）より15.1ポイント減少している。
- ◆ “誇りや愛着を感じない” と回答した人の割合は、東部地区Aで前年度（15.9%）より12.7ポイント減少したが、南東部地区で前年度（6.5%）より21.0ポイント増加している。

【問4-①】問4で答えた理由として該当するものをすべて選び○をつけてください。

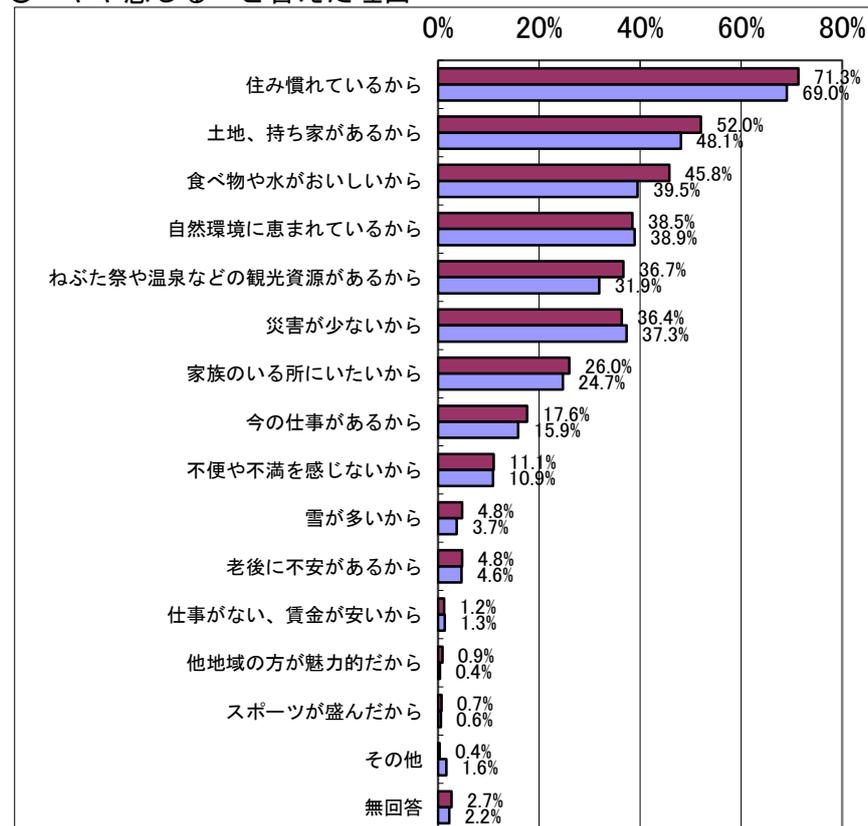
○ “とても感じる” と答えた理由 <上段：令和5年度、下段：令和4年度>



“とても感じる” と回答した理由として、最も割合が高いのは「住み慣れているから」(82.5%)であった。

以下、「自然環境に恵まれているから」(62.3%)、「食べ物や水がおいしいから」(60.3%)、「土地、持ち家があるから」(53.3%)と続いている。

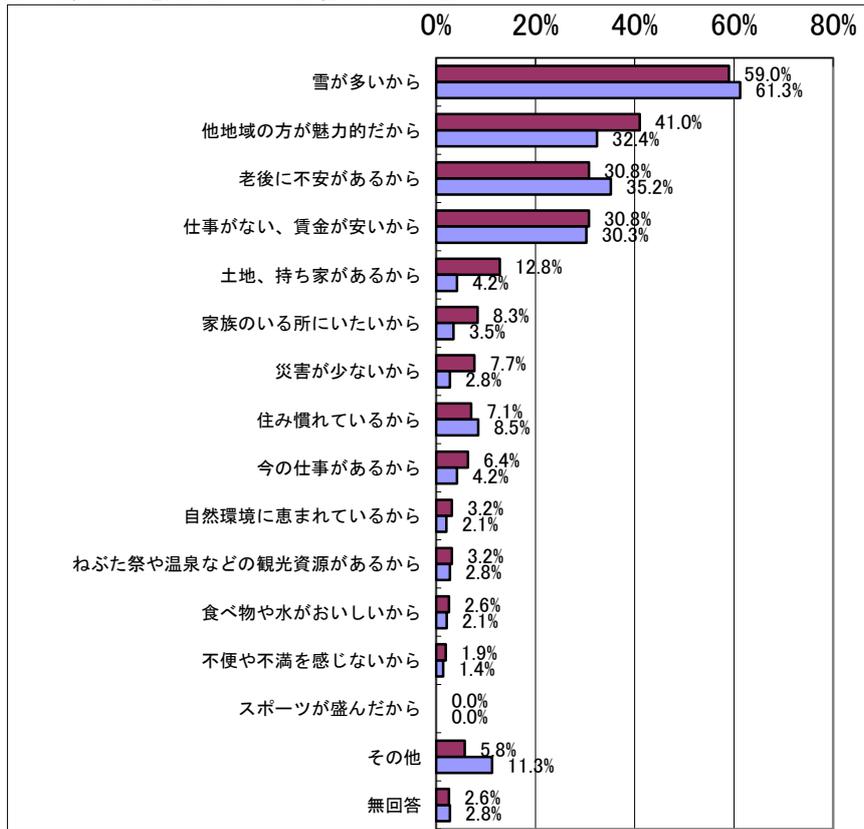
○ “やや感じる” と答えた理由



“やや感じる” と回答した理由として、最も割合が高いのは「住み慣れているから」(71.3%)であった。

以下、「土地、持ち家があるから」(52.0%)、「食べ物や水がおいしいから」(45.8%)、「自然環境に恵まれているから」(38.5%)と続いている。

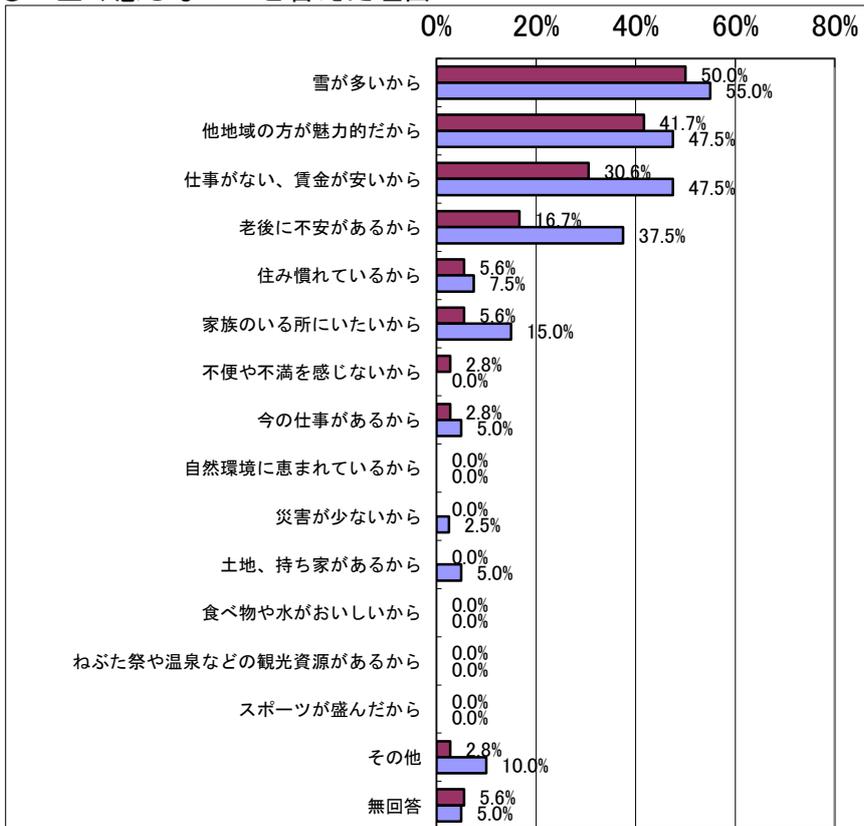
○ “あまり感じない” と答えた理由



“あまり感じない” と回答した理由として、最も割合が高いのは「雪が多いから」(59.0%)であった。

以下、「他地域の方が魅力的だから」(41.0%)、「老後に不安があるから」(30.8%)、「仕事がない、賃金が安いから」(30.8%)と続いている。

○ “全く感じない” と答えた理由

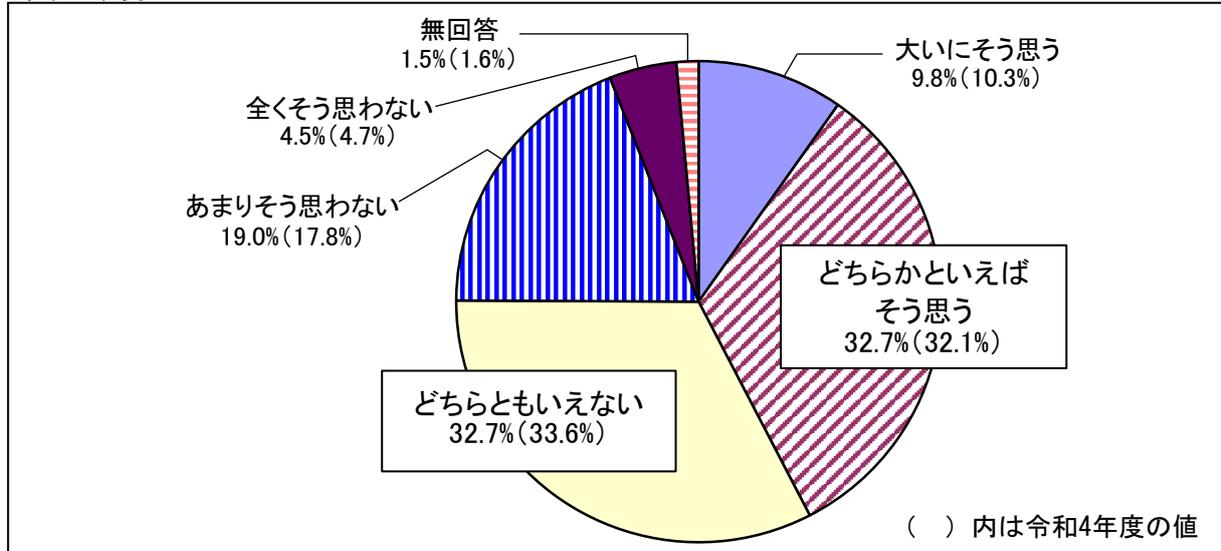


“全く感じない” と回答した理由として、最も割合が高いのは「雪が多いから」(50.0%)であった。

以下、「他地域の方が魅力的だから」(41.7%)、「仕事がない、賃金が安いから」(30.6%)、「老後に不安があるから」(16.7%)と続いている。

【問5】あなたは、知人や家族から「青森市に住みたい」または「戻りたい」と相談されたら、現在の青森市へ呼び込みたいと思いますか。（〇は1つ）

【全体】
令和5年度



9.8%の人が「大いにそう思う」と回答しており、これに「どちらかといえばそう思う」（32.7%）を合わせた“青森市に住んでもらいたいと思う”と回答した人の割合は42.5%となっている。

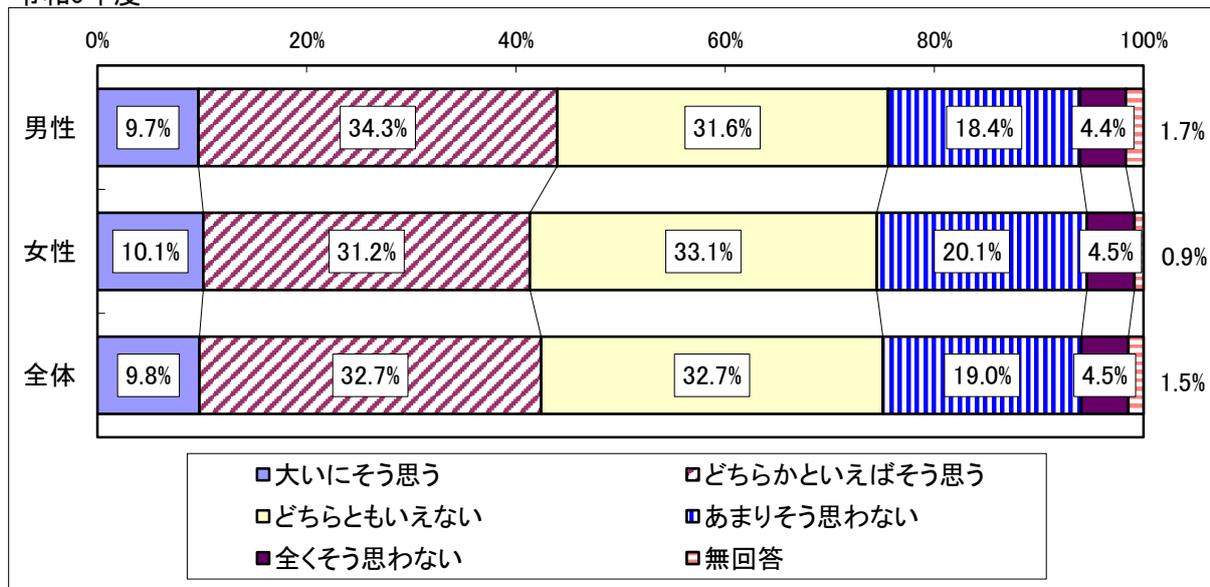
一方、「全くそう思わない」（4.5%）と「あまりそう思わない」（19.0%）を合わせた“青森市に住んでもらいたいと思わない”と回答した人の割合は23.5%となっている。

	大いにそう思う	どちらかといえばそう思う	どちらともいえない	あまりそう思わない	全くそう思わない	無回答
令和4年度						
回答数	152	475	498	264	69	24
構成比	10.3%	32.1%	33.6%	17.8%	4.7%	1.6%
令和5年度						
回答数	126	422	422	245	58	19
構成比	9.8%	32.7%	32.7%	19.0%	4.5%	1.5%

前年度との比較

- ◆ “青森市に住んでもらいたいと思う”と回答した人の割合は、前年度(42.4%)より0.1ポイント増加している。
- ◆ “青森市に住んでもらいたいと思わない”と回答した人の割合は、前年度(22.5%)より1.0ポイント増加している。

【性別】
令和5年度



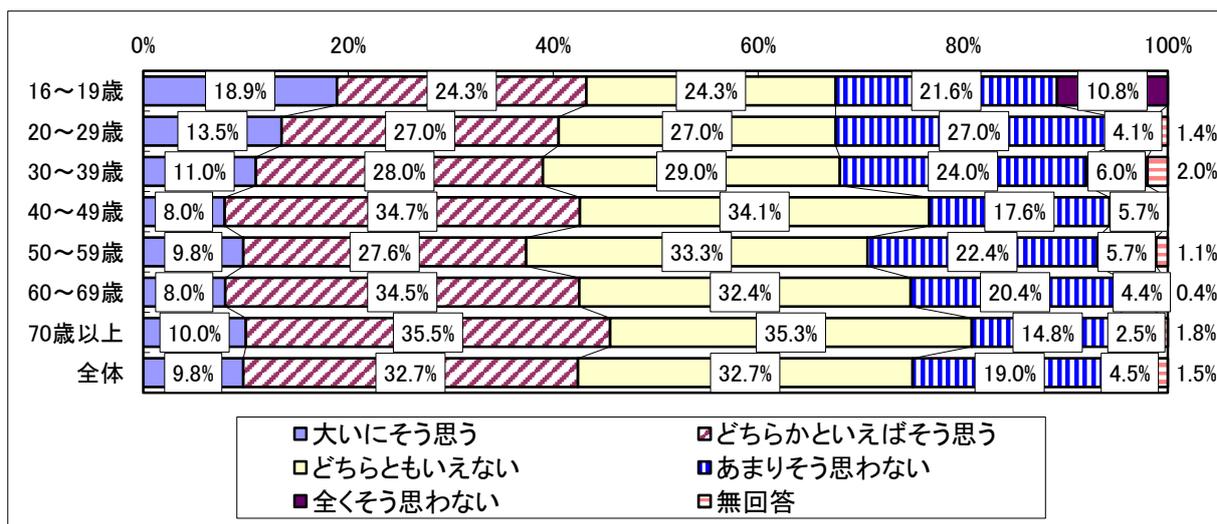
性別では、「大いにそう思う」と「どちらかといえばそう思う」の回答を合わせた「青森市に住んでもらいたいと思う」と回答した人の割合は、男女ともに40%を超えている。また、「青森市に住んでもらいたくないと思う」と回答した人の割合は、男性（44.0%）が女性（41.3%）を2.7ポイント上回っている。

	大いにそう思う	どちらかといえばそう思う	どちらともいえない	あまりそう思わない	全くそう思わない	無回答
令和4年度						
男性	8.7%	31.5%	33.5%	19.6%	5.4%	1.2%
女性	11.4%	32.6%	33.8%	16.5%	3.8%	1.8%
令和5年度						
男性	9.7%	34.3%	31.6%	18.4%	4.4%	1.7%
女性	10.1%	31.2%	33.1%	20.1%	4.5%	0.9%

前年度との比較

- ◆ “青森市に住んでもらいたいと思う”と回答した人の割合は、男性で前年度（40.2%）より3.8ポイント増加、女性で前年度（44.0%）より2.7ポイント減少している。
- ◆ “青森市に住んでもらいたくないと思わない”と回答した人の割合は、男性で前年度（25.0%）より2.2ポイント減少、女性で前年度（20.3%）より4.3ポイント増加している。

【年齢層別】
令和5年度



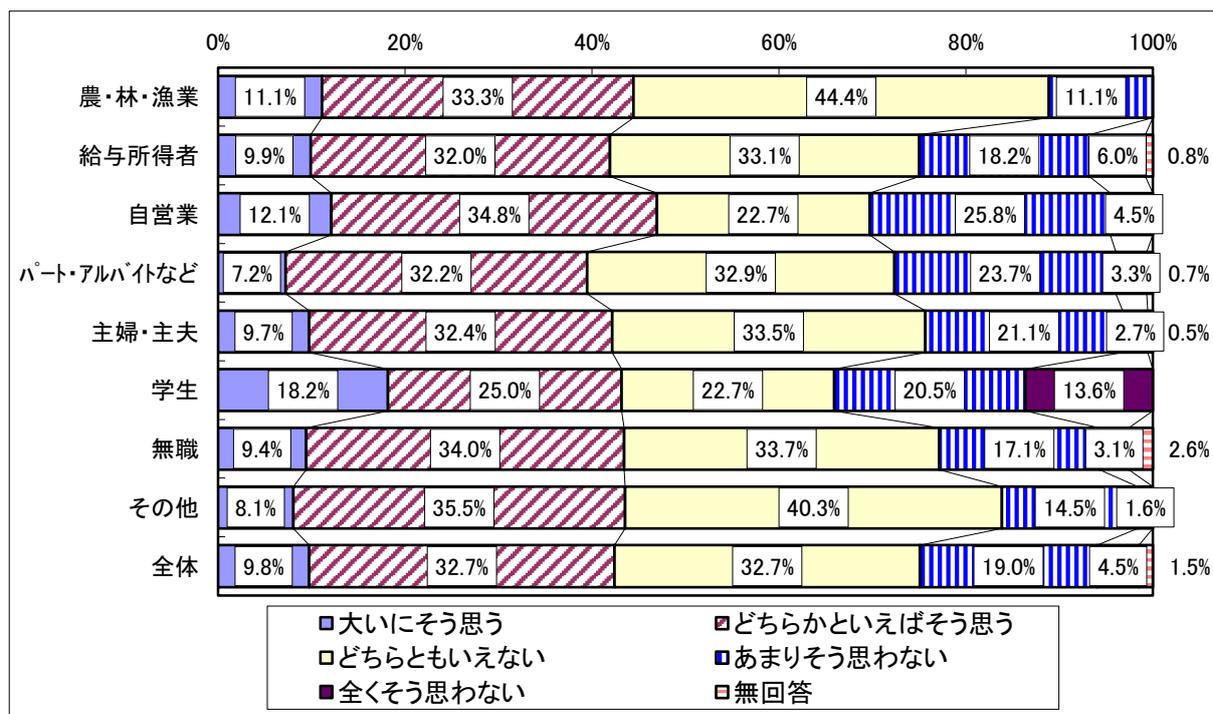
年齢層別では、「大いにそう思う」と答えた人の割合は、16～19歳(18.9%)が最も高く、次いで20～29歳(13.5%)となっている。また、「青森市に住んでもらいたい」と答えた人の割合は、70歳以上(45.5%)が最も高く、次いで16～19歳(43.2%)となっている。

	大いにそう思う	どちらかといえばそう思う	どちらともいえない	あまりそう思わない	全くそう思わない	無回答
令和4年度						
16～19歳	15.2%	27.3%	42.4%	9.1%	6.1%	0.0%
20～29歳	16.9%	33.8%	22.1%	23.4%	2.6%	1.3%
30～39歳	9.8%	30.1%	34.3%	17.5%	8.4%	0.0%
40～49歳	7.5%	31.1%	35.1%	17.5%	6.6%	2.2%
50～59歳	9.6%	33.9%	32.6%	19.2%	3.8%	0.8%
60～69歳	8.7%	35.0%	32.9%	19.2%	3.8%	0.3%
70歳以上	11.7%	30.0%	35.4%	15.9%	3.7%	3.3%
令和5年度						
16～19歳	18.9%	24.3%	24.3%	21.6%	10.8%	0.0%
20～29歳	13.5%	27.0%	27.0%	27.0%	4.1%	1.4%
30～39歳	11.0%	28.0%	29.0%	24.0%	6.0%	2.0%
40～49歳	8.0%	34.7%	34.1%	17.6%	5.7%	0.0%
50～59歳	9.8%	27.6%	33.3%	22.4%	5.7%	1.1%
60～69歳	8.0%	34.5%	32.4%	20.4%	4.4%	0.4%
70歳以上	10.0%	35.5%	35.3%	14.8%	2.5%	1.8%

前年度との比較

- ◆ “青森市に住んでもらいたいと思う”と回答した人の割合は、40～49歳の年齢層で前年度(38.6%)より4.1ポイント増加したが、20歳～29歳の年齢層で前年度(50.7%)より10.2ポイント減少している。
- ◆ “青森市に住んでもらいたくない”と回答した人の割合は、70歳以上の年齢層で前年度(19.6%)より2.3ポイント減少したが、16～19歳の年齢層で前年度(15.2%)より17.2ポイント増加している。

【職業別】
令和5年度



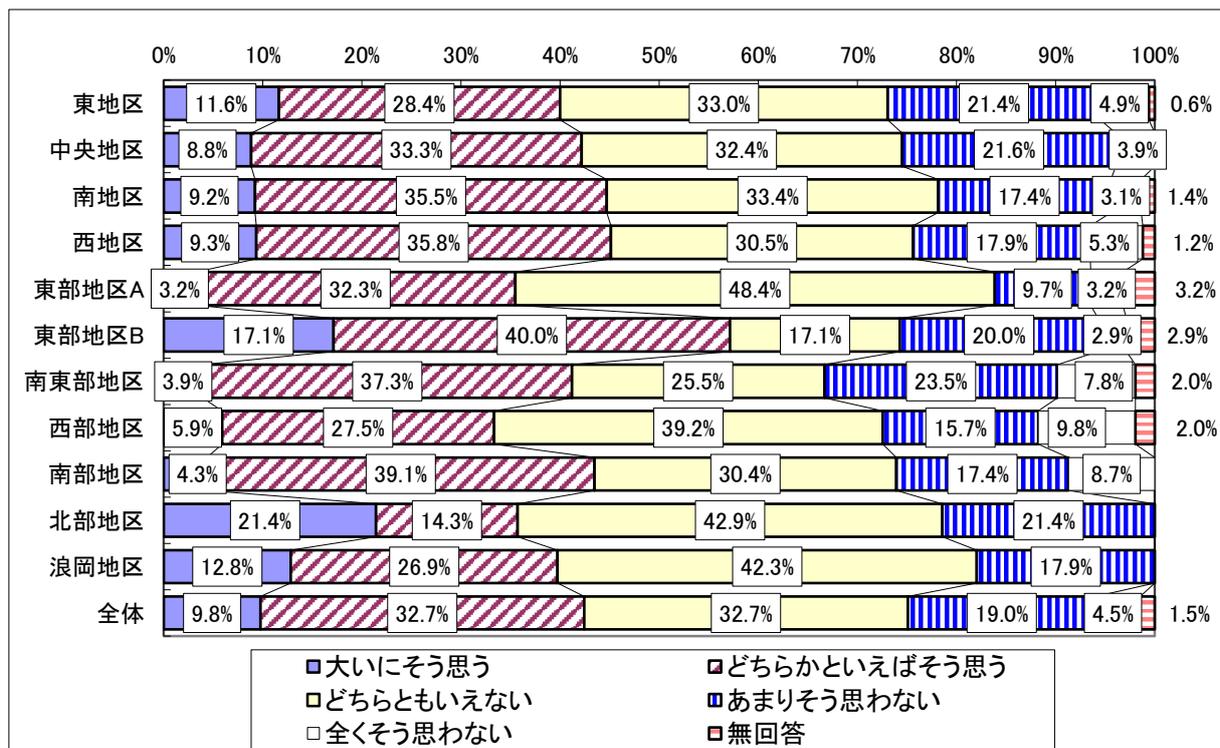
職業別では、「大いにそう思う」と回答した人の割合は、学生（18.2%）が最も高く、次いで自営業（12.1%）となっている。また、「青森市に住んでもらいたい」と回答した人の割合は、自営業（46.9%）が最も高く、次いで農・林・漁業（44.4%）となっている。

	大いにそう思う	どちらかといえばそう思う	どちらともいえない	あまりそう思わない	全くそう思わない	無回答
令和4年度						
農・林・漁業	17.6%	52.9%	17.6%	5.9%	5.9%	0.0%
給与所得者	9.2%	34.7%	31.3%	18.2%	5.8%	0.8%
自営業	15.5%	25.4%	33.8%	19.7%	4.2%	1.4%
パート・アルバイトなど	8.8%	36.5%	34.6%	15.1%	3.1%	1.9%
主婦・主夫	10.4%	27.3%	38.1%	16.9%	3.5%	3.9%
学生	17.4%	28.3%	37.0%	13.0%	4.3%	0.0%
無職	10.1%	30.6%	33.2%	19.9%	4.3%	1.9%
その他	8.9%	30.4%	39.3%	14.3%	7.1%	0.0%
令和5年度						
農・林・漁業	11.1%	33.3%	44.4%	11.1%	0.0%	0.0%
給与所得者	9.9%	32.0%	33.1%	18.2%	6.0%	0.8%
自営業	12.1%	34.8%	22.7%	25.8%	4.5%	0.0%
パート・アルバイトなど	7.2%	32.2%	32.9%	23.7%	3.3%	0.7%
主婦・主夫	9.7%	32.4%	33.5%	21.1%	2.7%	0.5%
学生	18.2%	25.0%	22.7%	20.5%	13.6%	0.0%
無職	9.4%	34.0%	33.7%	17.1%	3.1%	2.6%
その他	8.1%	35.5%	40.3%	14.5%	1.6%	0.0%

前年度との比較

- ◆ “青森市に住んでもらいたいと思う” と回答した人の割合は、自営業の職業区分で前年度（40.9%）より6.0ポイント増加したが、農・林・漁業の職業区分で前年度（70.5%）より26.1ポイント減少している。
- ◆ “青森市に住んでもらいたくない” と回答した人の割合は、その他の職業区分で前年度（21.4%）より5.3ポイント減少したが、学生の職業区分で前年度（17.3%）より16.8ポイント増加している。

【居住地区別】
令和5年度



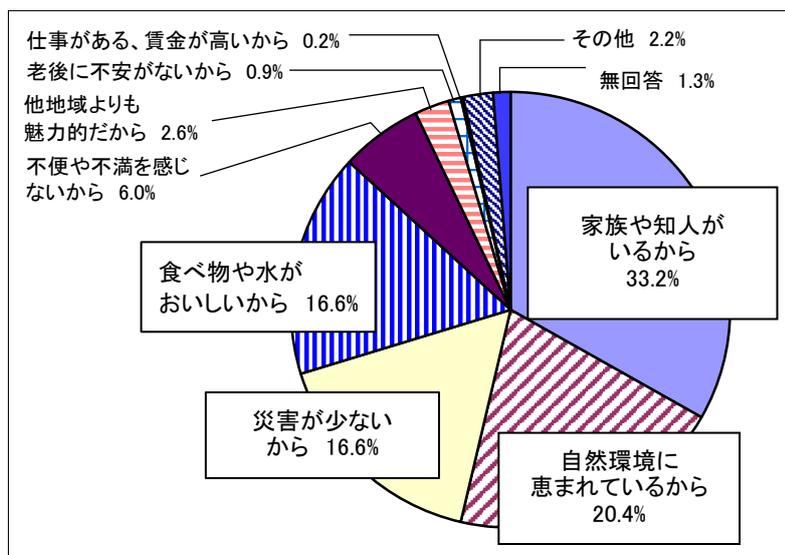
居住地区別では、「大いにそう思う」と答えた人の割合は、北部地区（21.4%）が最も高く、次いで東部地区B（17.1%）となっている。また、「青森市に住んでもらいたい」と答えた人の割合は、東部地区B（57.1%）が最も高く、次いで西地区（45.1%）となっている。

	大いにそう思う	どちらかといえばそう思う	どちらともいえない	あまりそう思わない	全くそう思わない	無回答
令和4年度						
東地区	14.2%	35.2%	29.8%	14.5%	4.8%	1.4%
中央地区	9.6%	31.6%	30.1%	16.9%	8.8%	2.9%
南地区	6.2%	30.8%	34.8%	20.3%	6.8%	1.2%
西地区	10.5%	31.5%	37.4%	15.7%	3.0%	2.0%
東部地区A	15.9%	34.1%	31.8%	13.6%	0.0%	4.5%
東部地区B	7.3%	39.0%	34.1%	17.1%	2.4%	0.0%
南東部地区	11.5%	31.1%	39.3%	13.1%	4.9%	0.0%
西部地区	10.8%	18.9%	33.8%	29.7%	2.7%	4.1%
南部地区	4.0%	28.0%	32.0%	32.0%	4.0%	0.0%
北部地区	13.6%	18.2%	45.5%	22.7%	0.0%	0.0%
浪岡地区	6.3%	38.0%	32.9%	20.3%	2.5%	0.0%
令和5年度						
東地区	11.6%	28.4%	33.0%	21.4%	4.9%	0.6%
中央地区	8.8%	33.3%	32.4%	21.6%	3.9%	0.0%
南地区	9.2%	35.5%	33.4%	17.4%	3.1%	1.4%
西地区	9.3%	35.8%	30.5%	17.9%	5.3%	1.2%
東部地区A	3.2%	32.3%	48.4%	9.7%	3.2%	3.2%
東部地区B	17.1%	40.0%	17.1%	20.0%	2.9%	2.9%
南東部地区	3.9%	37.3%	25.5%	23.5%	7.8%	2.0%
西部地区	5.9%	27.5%	39.2%	15.7%	9.8%	2.0%
南部地区	4.3%	39.1%	30.4%	17.4%	8.7%	0.0%
北部地区	21.4%	14.3%	42.9%	21.4%	0.0%	0.0%
浪岡地区	12.8%	26.9%	42.3%	17.9%	0.0%	0.0%

前年度との比較

- ◆ “青森市に住んでもらいたいと思う” と回答した人の割合は、南部地区で前年度（32.0%）より11.4ポイント増加したが、東部地区Aで前年度（50.0%）より14.5ポイント減少している。
- ◆ “青森市に住んでもらいたくない” と回答した人の割合は、南部地区で前年度（36.0%）より9.9ポイント減少したが、南東部地区で前年度（18.0%）より13.3ポイント増加している。

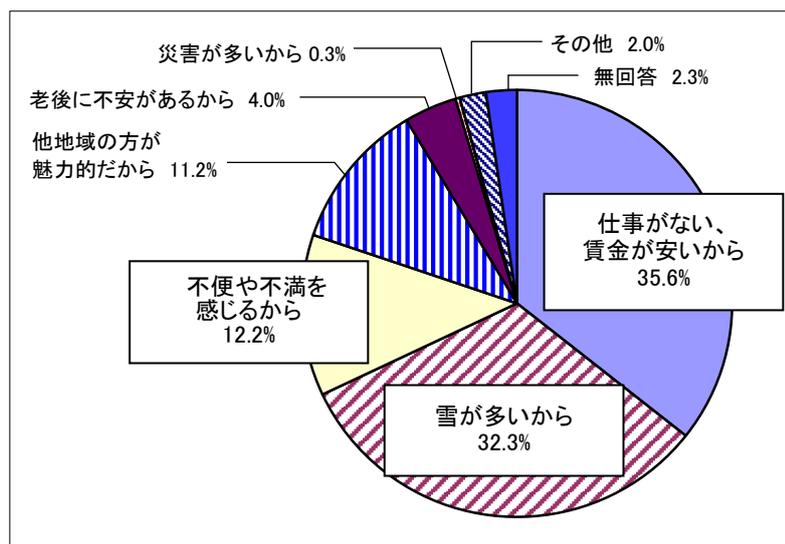
【問5-①】問5で“大いにそう思う”、“どちらかといえばそう思う”と答えた理由として、もっとも近いものを1つ選び○をつけてください。



“大いにそう思う”、“どちらかといえばそう思う”と回答した人のうち33.2%の人が「家族や知人がいるから」という理由であった。

以下、「自然環境に恵まれているから」(20.4%)、「災害が少ないから」、「食べ物や水がおいしいから」(16.6%)などが続き、上位4項目で全体の80%を超えている。

【問5-②】問5で“あまりそう思わない”、“全くそう思わない”と答えた理由として、もっとも近いものを1つ選び○をつけてください。



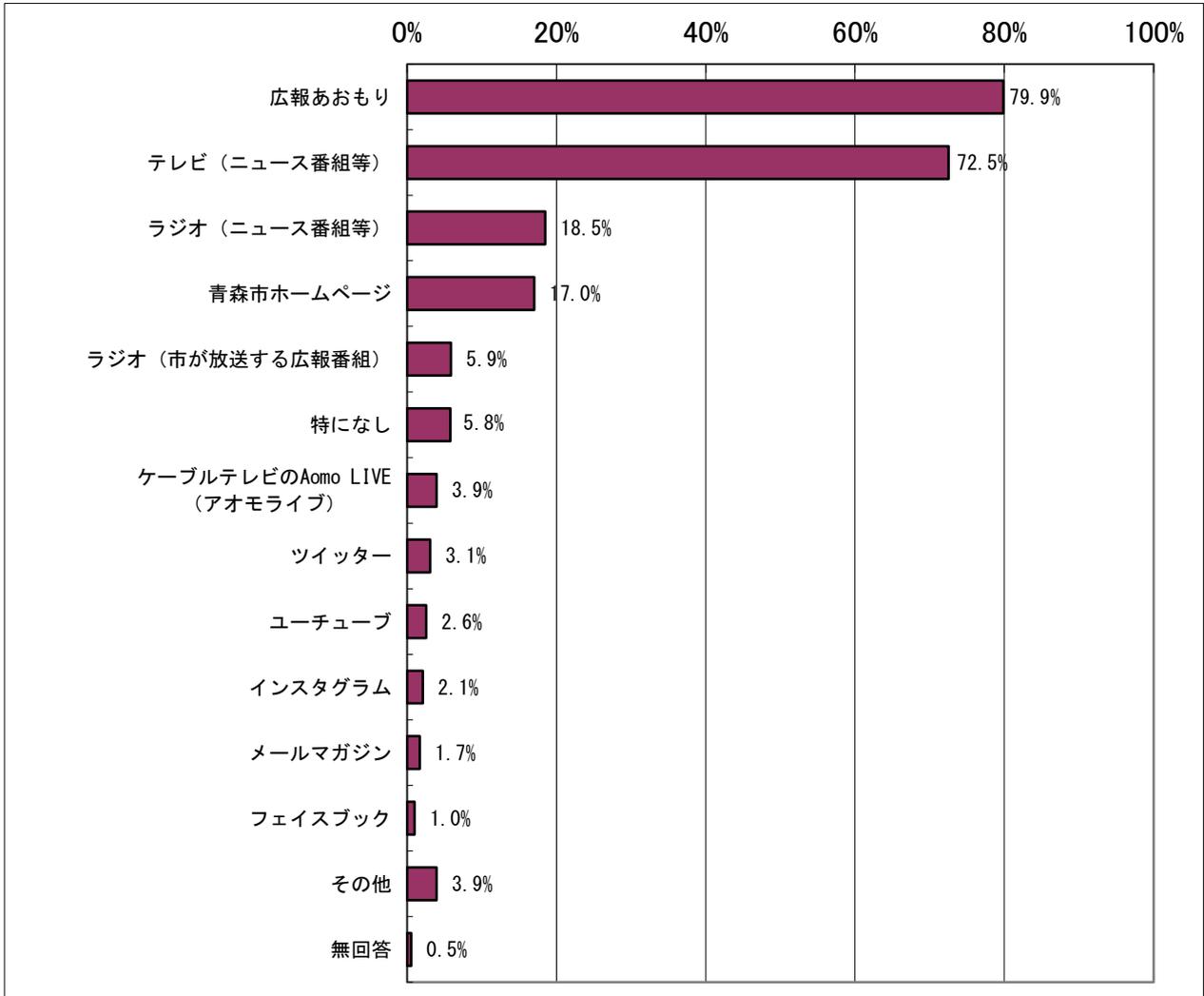
“あまりそう思わない”、“全くそう思わない”と回答した人のうち35.6%の人が「仕事がない、賃金が安いから」という理由であった。

以下、「雪が多いから」(32.3%)、「不便や不満を感じるから」(12.2%)などが続き、上位3項目で全体の80%を超えている。

3 市政情報の入手方法

【問6】あなたは、青森市の市政情報をどこから得ていますか。該当するものをすべて選び
○をつけてください。

【全体】
令和5年度



青森市の市政情報をどこから得ているかという設問において、最も割合が高いのは「広報あおもり」(79.9%)であった。以下、「テレビ (ニュース番組等)」(72.5%)、「ラジオ (ニュース番組等)」(18.5%)、「青森市ホームページ」(17.0%)、「ラジオ (市が放送する広報番組)」(5.9%)と続いている。

【性別】

令和5年度

(%)

No.	項 目	男性	女性
1	広報あおもり	① 75.2	① 83.0
2	青森市ホームページ	③ 21.2	④ 14.7
3	メールマガジン	2.1	1.6
4	インスタグラム	2.1	2.3
5	フェイスブック	1.1	1.0
6	ツイッター	3.4	3.2
7	ユーチューブ	2.7	2.6
8	テレビ（ニュース番組等）	② 66.5	② 77.3
9	ラジオ（ニュース番組等）	④ 19.7	③ 16.6
10	ラジオ（市が放送する広報番組）	6.6	⑤ 5.0
11	ケーブルテレビのAomo LIVE（アオモライブ）	4.2	3.4
12	特になし	⑤ 7.8	4.5
13	その他	3.8	3.8

※着色した欄は回答率の上位5項目を、数値の前の○内の数字は順位をそれぞれ表す。

男女ともに上位4項目は、同じ項目が選ばれている。最も割合が高いのは「広報あおもり」で、次いで「テレビ（ニュース番組等）」となっている。

【年齢層別】

令和5年度

(%)

No.	項目	16～ 19歳	20～ 29歳	30～ 39歳	40～ 49歳	50～ 59歳	60～ 69歳	70歳 以上
1	広報あおもり	② 32.4	② 36.5	① 71.0	① 72.2	① 82.2	① 89.5	① 90.0
2	青森市ホームページ	8.1	④ 18.9	③ 20.0	③ 24.4	③ 25.3	④ 15.6	④ 11.6
3	メールマガジン	5.4	1.4	2.0	2.3	3.4	1.5	0.7
4	インスタグラム	2.7	10.8	4.0	4.0	2.9	0.4	0.2
5	フェイスブック	0.0	1.4	1.0	1.7	3.4	0.7	0.0
6	ツイッター	0.0	⑤ 13.5	④ 10.0	6.3	2.3	1.8	0.0
7	ユーチューブ	④ 10.8	6.8	4.0	3.4	1.1	3.6	0.5
8	テレビ（ニュース番組等）	① 73.0	① 48.6	② 52.0	② 59.7	② 63.8	② 81.8	② 85.4
9	ラジオ（ニュース番組等）	④ 10.8	5.4	④ 10.0	④ 10.2	④ 13.2	③ 19.3	③ 28.5
10	ラジオ（市が放送する広報番組）	5.4	4.1	3.0	2.3	⑤ 5.2	⑤ 5.8	⑤ 8.9
11	ケーブルテレビのAomo LIVE （アオモライブ）	0.0	4.1	2.0	3.4	⑤ 5.2	4.4	4.3
12	特になし	③ 18.9	③ 25.7	9.0	⑤ 9.1	4.6	1.5	2.1
13	その他	0.0	0.0	1.0	1.7	2.3	5.1	6.2

※着色した欄は回答率の上位5項目を、数値の前の○内の数字は順位をそれぞれ表す。

「広報あおもり」「テレビ（ニュース番組等）」が全ての年齢層において、上位5項目に入っている。

16～29歳の各年齢層では「テレビ（ニュース番組等）」が最も高く、16～29歳を除く各年齢層では「広報あおもり」が最も高くなっている。

【職業別】

令和5年度

(%)

No.	項目	農・林・漁業	給与所得者	自営業	パート・アルバイトなど	主婦・主夫	学生	無職	その他
1	広報あおもり	② 72.2	① 74.7	① 74.2	① 80.9	① 92.4	② 31.8	① 89.1	② 67.7
2	青森市ホームページ	④ 22.2	③ 21.4	④ 21.2	④ 13.8	④ 15.1	⑤ 6.8	④ 12.9	③ 27.4
3	メールマガジン	0.0	2.3	0.0	3.3	1.1	4.5	1.1	0.0
4	Instagram	0.0	3.6	3.0	2.6	1.6	2.3	0.3	3.2
5	フェイスブック	0.0	1.3	4.5	1.3	1.1	0.0	0.0	1.6
6	ツイッター	5.6	3.6	3.0	⑤ 7.2	2.2	0.0	0.6	6.5
7	ユーチューブ	0.0	2.3	6.1	2.0	3.2	④ 11.4	1.1	1.6
8	テレビ（ニュース番組等）	① 77.8	② 62.0	② 63.6	② 77.6	② 83.8	① 68.2	② 80.0	① 72.6
9	ラジオ（ニュース番組等）	③ 33.3	④ 14.3	③ 25.8	③ 17.1	③ 22.2	⑤ 6.8	③ 22.0	④ 17.7
10	ラジオ（市が放送する広報番組）	⑤ 16.7	4.9	⑤ 9.1	5.9	⑤ 8.1	4.5	5.1	6.5
11	ケーブルテレビのAomo LIVE（アオモライブ）	5.6	3.6	7.6	2.0	5.4	0.0	4.0	4.8
12	特になし	0.0	⑤ 7.8	4.5	4.6	2.7	③ 25.0	2.6	⑤ 9.7
13	その他	0.0	2.1	6.1	2.6	3.8	0.0	⑤ 6.6	4.8

※着色した欄は回答率の上位5項目を、数値の上の○内の数字は順位をそれぞれ表す。

「広報あおもり」、「青森市ホームページ」、「テレビ（ニュース番組等）」、「ラジオ（ニュース番組等）」が全ての職業区分において、上位5項目に入っている。

農・林・漁業、学生及びその他の各職業区分では「テレビ（ニュース番組等）」が最も高く、農・林・漁業、学生及びその他を除く各職業区分では「広報あおもり」が最も高くなっている。

【居住地区別】

令和5年度

(%)

No.	項目	東	中央	南	西	東部A	東部B	南東部	西部	南部	北部	浪岡
1	広報あおもり	① 78.0	① 83.3	① 82.9	① 80.1	① 93.5	① 85.7	② 74.5	① 88.2	② 60.9	② 64.3	① 73.1
2	青森市ホームページ	④ 17.7	③ 21.6	④ 16.7	④ 14.2	④ 16.1	③ 17.1	④ 15.7	③ 27.5	③ 17.4	7.1	③ 17.9
3	メールマガジン	2.6	1.0	1.0	1.6	0.0	2.9	2.0	2.0	4.3	0.0	0.0
4	インスタグラム	2.0	2.9	2.0	3.3	0.0	0.0	2.0	2.0	0.0	0.0	1.3
5	フェイスブック	1.4	0.0	0.7	2.0	0.0	0.0	2.0	0.0	0.0	0.0	0.0
6	ツイッター	4.6	4.9	3.4	1.6	0.0	2.9	⑤ 5.9	0.0	0.0	0.0	1.3
7	ユーチューブ	2.9	2.9	1.7	2.8	6.5	0.0	3.9	2.0	④ 8.7	0.0	0.0
8	テレビ (ニュース番組等)	② 73.3	② 69.6	② 71.7	② 72.8	② 71.0	② 80.0	① 80.4	② 78.4	① 69.6	① 92.9	② 69.2
9	ラジオ (ニュース番組等)	③ 19.7	④ 17.6	③ 18.1	③ 15.4	③ 19.4	③ 17.1	③ 27.5	④ 23.5	④ 8.7	③ 28.6	③ 17.9
10	ラジオ (市が放送する広報番組)	7.0	5.9	⑤ 5.1	⑤ 5.7	⑤ 9.7	⑤ 5.7	2.0	⑤ 5.9	4.3	⑤ 14.3	5.1
11	ケーブルテレビのAomo LIVE (アオモライブ)	4.3	⑤ 6.9	3.8	⑤ 5.7	0.0	2.9	2.0	3.9	0.0	0.0	0.0
12	特になし	⑤ 8.1	3.9	4.4	4.1	0.0	⑤ 5.7	⑤ 5.9	2.0	④ 8.7	0.0	⑤ 10.3
13	その他	4.1	4.9	3.4	4.9	0.0	0.0	2.0	2.0	4.3	③ 28.6	2.6

※着色した欄は回答率の上位5項目を、数値の上の○内の数字は順位をそれぞれ表す。

「広報あおもり」、「テレビ（ニュース番組等）」、「ラジオ（ニュース番組等）」が全ての居住地区分において、上位5項目に入っている。

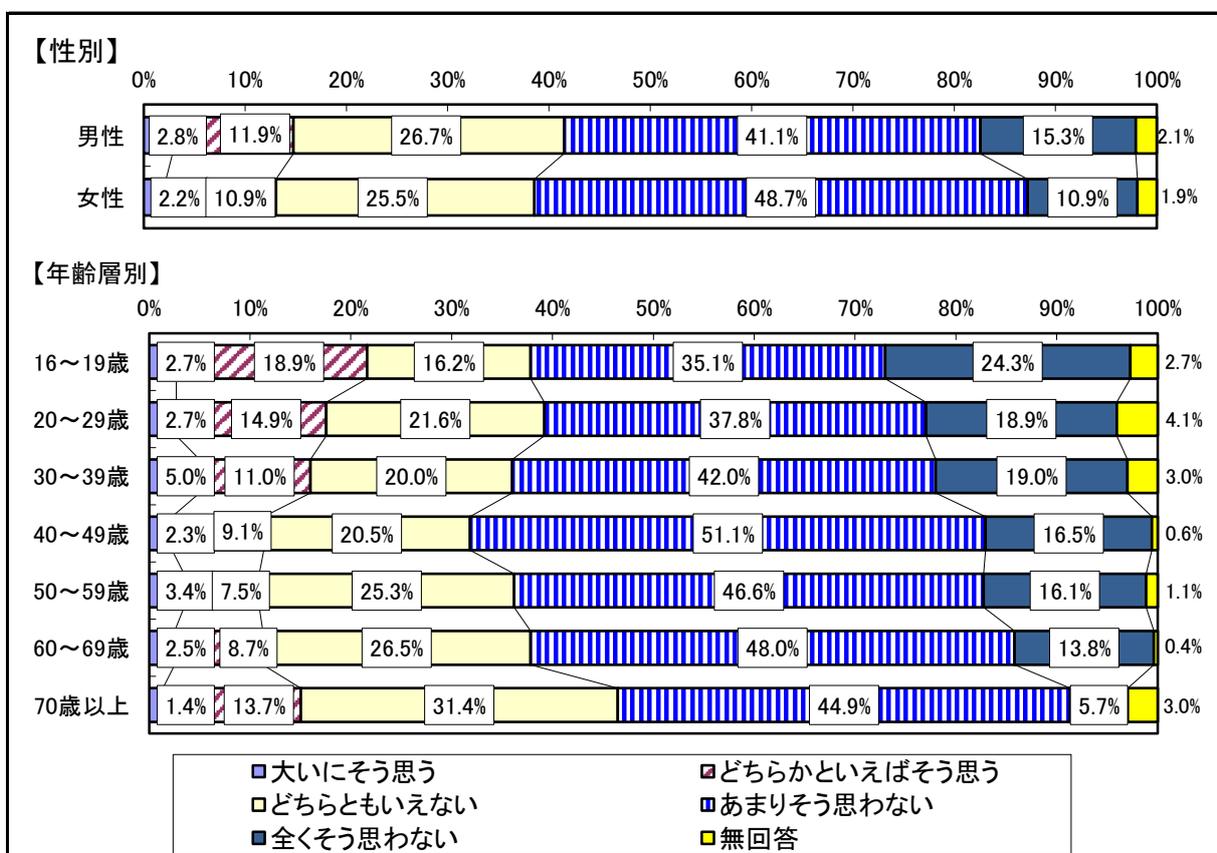
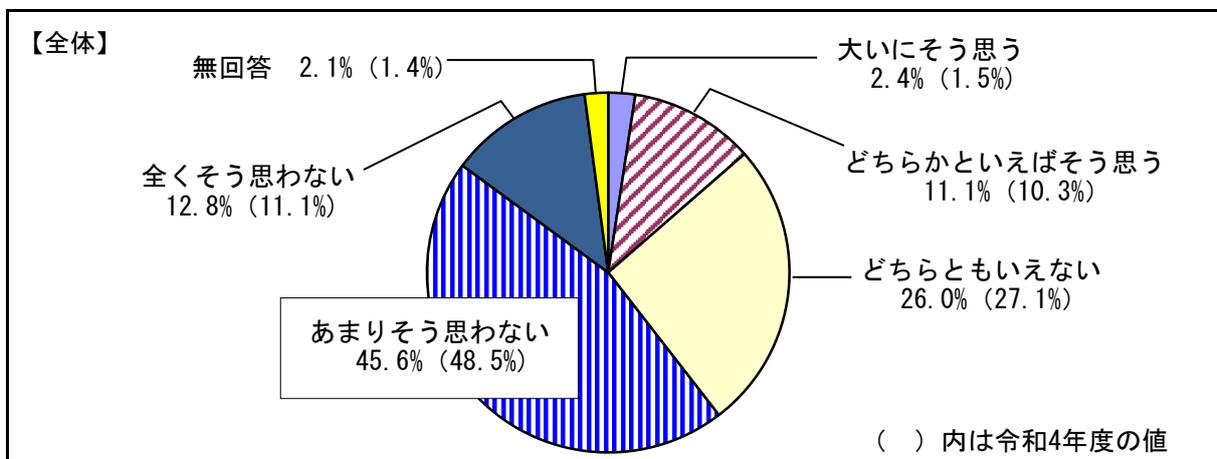
4 令和5年度 青森市の主な取組について

■しごと創り

○産業の振興・雇用対策の推進

【問7】

あなたは、青森市は新たなビジネスに挑戦する環境が整っている街だと思いますか。（○は1つ）



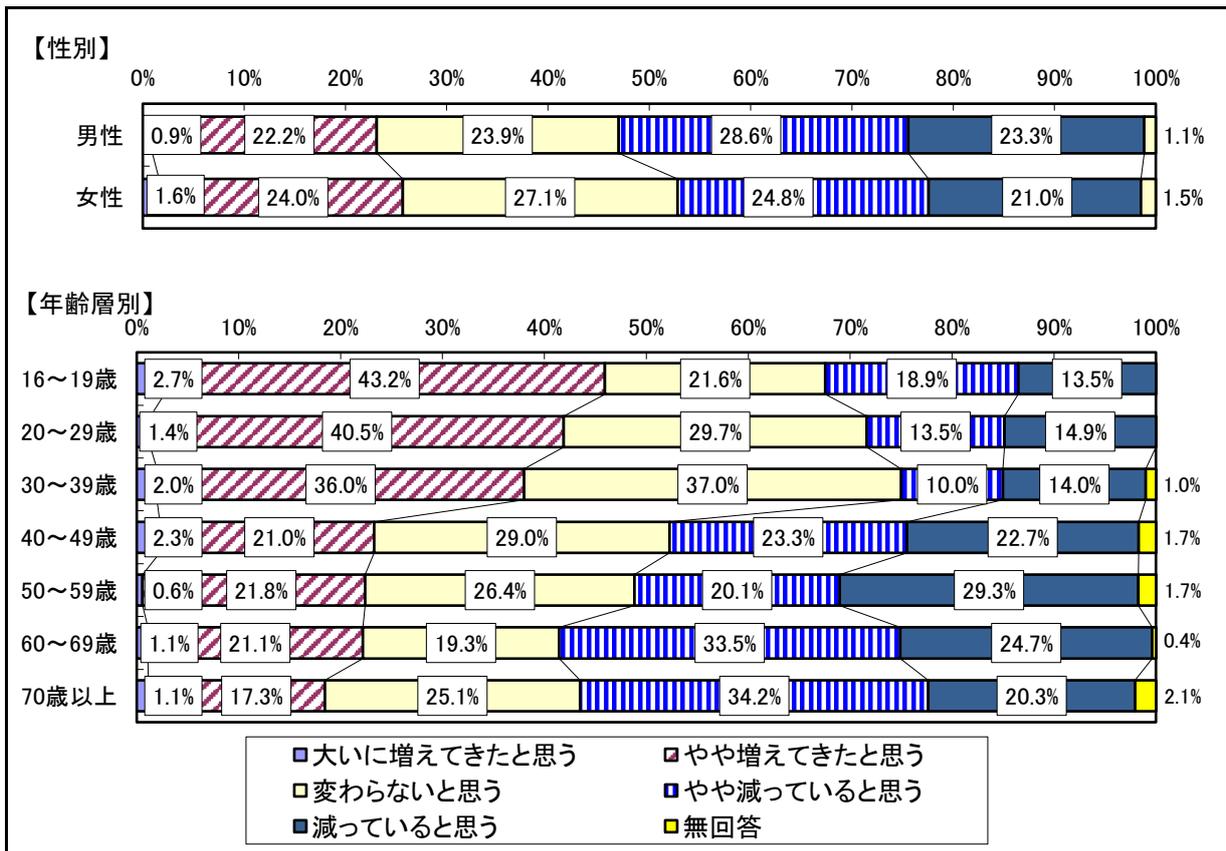
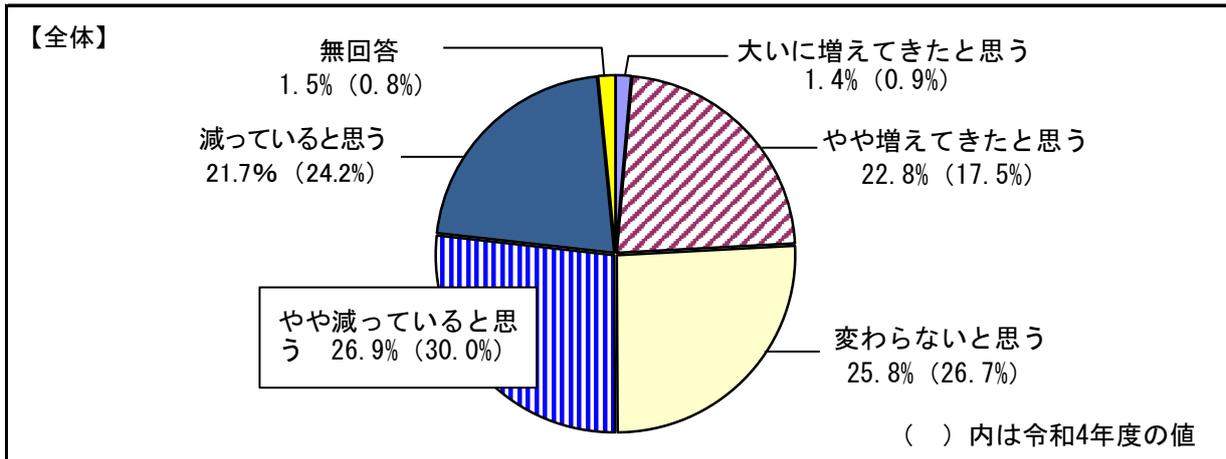
青森市は新たなビジネスに挑戦する環境が整っている街だと思うかについては、「あまりそう思わない」の割合が45.6%と最も高く、「全くそう思わない」の割合（12.8%）を合わせた“整っていない街だと思う人”の割合は58.4%となっており、前年度（59.6%）と比較して1.2ポイント減少している。

「大いにそう思う」の割合（2.4%）と「どちらかといえばそう思う」の割合（11.1%）を合わせた“整っている街だと思う人”の割合は13.5%となっており、前年度（11.8%）と比較して1.7ポイント増加している。

“整っていると街だと思う人”の割合は、男性が56.4%、女性が59.6%となっており、年齢層別では、30～69歳の各年齢層で60%を超えている。

【問8】

あなたは、青森市に新しい店舗が増えてきていると思いますか。（○は1つ）



青森市に新しい店舗が増えてきているかについては、「やや減っていると思う」の割合が26.9%と最も高くなっている。

「やや減っていると思う」の割合（26.9%）と「減っていると思う」の割合（21.7%）を合わせた“減っていると思う人”の割合は48.6%となっており、前年度（54.2%）と比較して5.6ポイント減少している。

「大いに増えてきたと思う」の割合（1.4%）と「やや増えてきたと思う」の割合（22.8%）を合わせた“増えてきていると思う人”の割合は24.2%となっており、前年度（18.4%）と比較して5.8ポイント増加している。

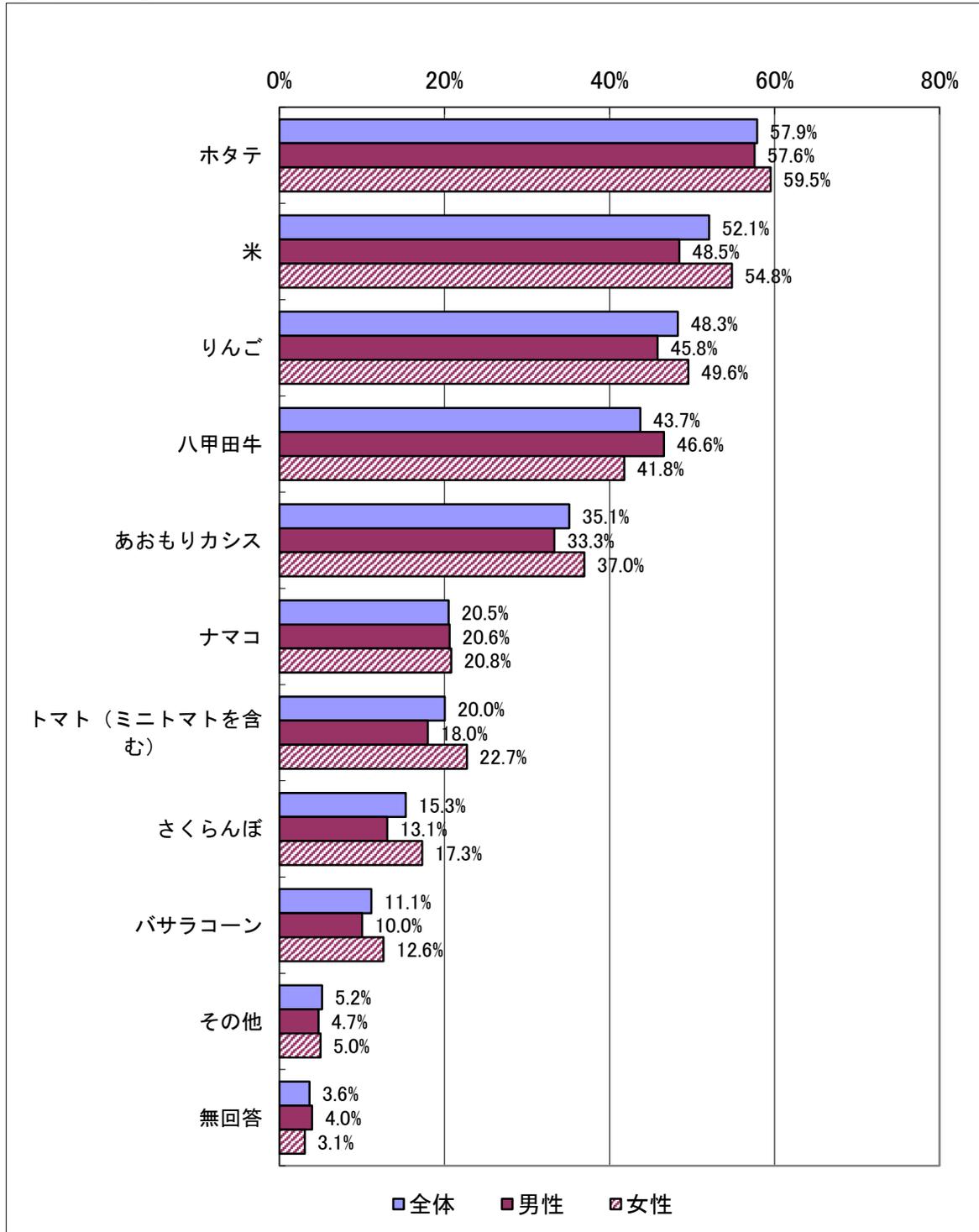
“減っていると思う人”の割合は、男性が51.9%、女性が45.8%となっており、年齢層別では、60～69歳の年齢層が58.2%と最も高くなっている。

○農林水産業の振興

【問9】

青森市の農林水産物のうち、あなたがもっとPRしたほうが良いと考えるものはどれですか。
該当するものすべて選び○をつけてください。

【全体・性別】



青森市の農林水産物のうち、もっとPRした方が良いと考えるもので、最も割合が高いのは「ホタテ」(57.9%)であった。以下、「米」(52.1%)、「りんご」(48.3%)、「八甲田牛」(43.7%)、「あおもりカシス」(35.1%)と続いている。

男女ともに最も割合が高いのは「ホタテ」(男性：57.6%、女性：59.5%)となっている。

【年齢層別】

(%)

No.	項目	16～ 19歳	20～ 29歳	30～ 39歳	40～ 49歳	50～ 59歳	60～ 69歳	70歳 以上
1	米	① 56.8	① 51.4	② 45.0	② 51.7	② 49.4	③ 46.5	② 58.3
2	トマト(ミニトマトを含む)	13.5	13.5	16.0	22.7	23.6	21.8	19.4
3	バサラコーン	13.5	4.1	16.0	14.8	13.2	12.0	8.4
4	りんご	③ 45.9	③ 43.2	③ 40.0	④ 39.8	⑤ 40.2	② 48.4	③ 58.1
5	あおもりカシス	④ 43.2	⑤ 24.3	④ 32.0	⑤ 31.8	④ 42.5	⑤ 34.9	⑤ 36.0
6	さくらんぼ	13.5	13.5	13.0	12.5	16.1	17.1	15.7
7	八甲田牛	⑤ 40.5	④ 27.0	④ 32.0	③ 47.7	③ 43.1	④ 42.9	④ 49.2
8	ホタテ	① 56.8	② 45.9	① 51.0	① 55.1	① 51.1	① 60.0	① 64.0
9	ナマコ	10.8	13.5	21.0	20.5	19.0	21.8	22.3
10	その他	8.1	5.4	4.0	5.7	4.6	5.8	4.6

※着色した欄は回答率20%以上の項目を、数値の前の○内の数字は順位をそれぞれ表す。

年齢層別では、16～29歳の各年齢層で「米」、30歳以上の各年齢層で「ホタテ」の割合が最も高くなっている。

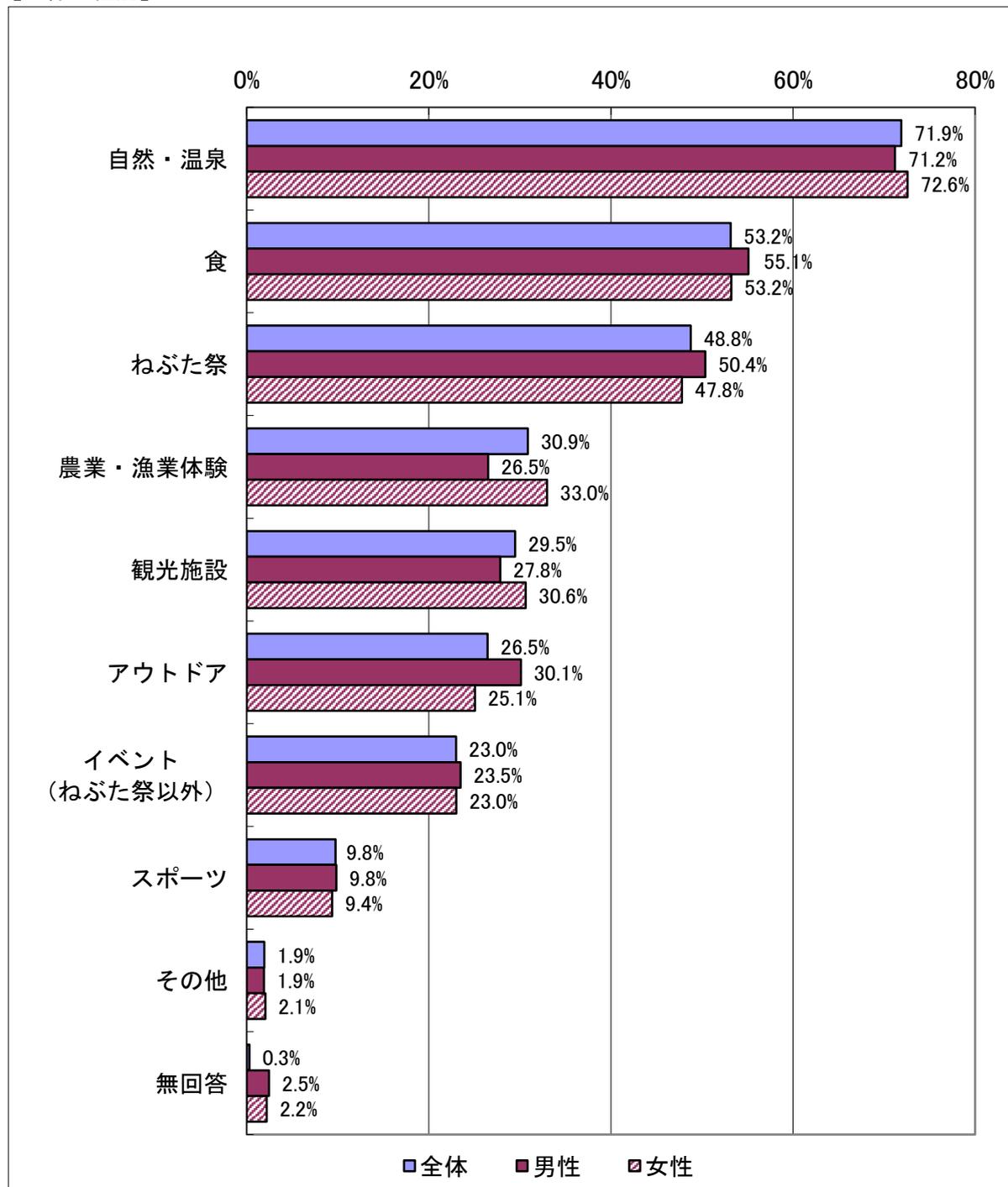
「米」、「りんご」、「あおもりカシス」、「八甲田牛」、「ホタテ」は、全ての年齢層において、上位5項目に入っている。

○観光の振興・誘客の推進

【問10】

青森市の観光資源のうち、あなたがもっと活かしたほうが良いと考えるものはどれですか。
該当するものすべて選び○をつけてください。

【全体・性別】



青森市の観光資源のうち、もっと活かした方が良いと考えるものについて、最も割合が高いのは、「自然・温泉」(71.9%)であった。以下、「食」(53.2%)、「ねぶた祭」(48.8%)、「農業・漁業体験」(30.9%)、「観光施設」(29.5%)と続いている。

男女ともに最も割合が高いのは「自然・温泉」(男性：71.2%、女性：72.6%)となっている。

【年齢層別】

(%)

No.	項目	16～ 19歳	20～ 29歳	30～ 39歳	40～ 49歳	50～ 59歳	60～ 69歳	70歳 以上
1	自然・温泉	② 51.4	① 59.5	① 70.0	① 68.8	① 71.3	① 75.6	① 76.3
2	ねぶた祭	① 62.2	② 56.8	② 58.0	③ 50.0	③ 46.0	③ 44.0	③ 48.1
3	イベント(ねぶた祭以外)	⑤ 29.7	⑤ 31.1	22.0	23.3	23.0	22.9	21.6
4	観光施設	21.6	28.4	23.0	26.1	⑤ 29.3	⑤ 28.7	⑤ 33.5
5	食	③ 43.2	③ 45.9	③ 49.0	② 59.7	② 56.3	② 52.7	② 52.6
6	スポーツ	13.5	6.8	7.0	10.8	9.8	9.8	10.0
7	農業・漁業体験	24.3	24.3	④ 32.0	⑤ 29.5	28.7	④ 30.5	④ 34.4
8	アウトドア	④ 35.1	④ 33.8	④ 32.0	④ 39.8	④ 32.8	27.3	15.3
9	その他	2.7	2.7	1.0	2.8	1.1	2.9	1.1
11	無回答	0.0	4.1	4.0	1.7	2.3	1.1	2.7

※着色した欄は回答率20%以上の項目を、数値の前の○内の数字は順位をそれぞれ表す。

年齢層別では、16～19歳の年齢層で「ねぶた祭」、20歳以上の各年齢層で「自然・温泉」の割合が最も高くなっている。

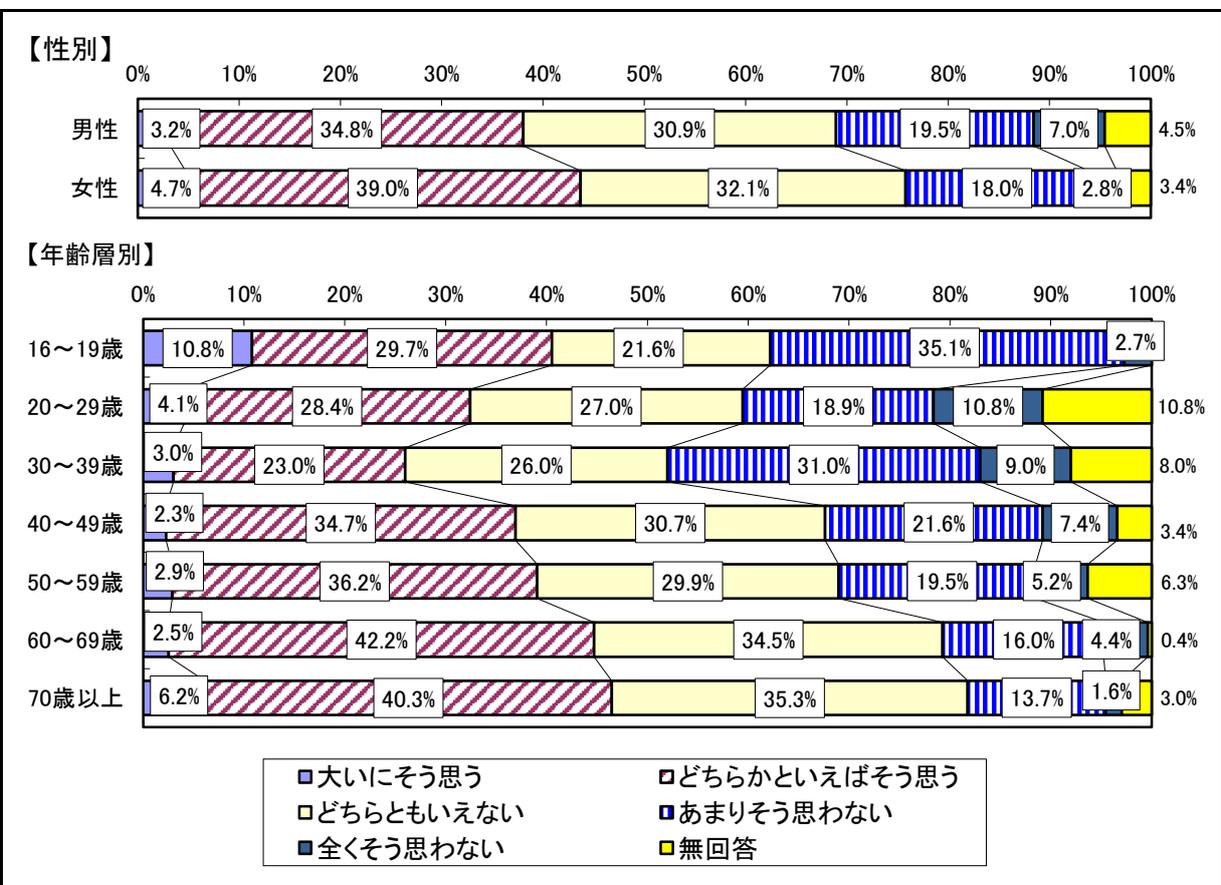
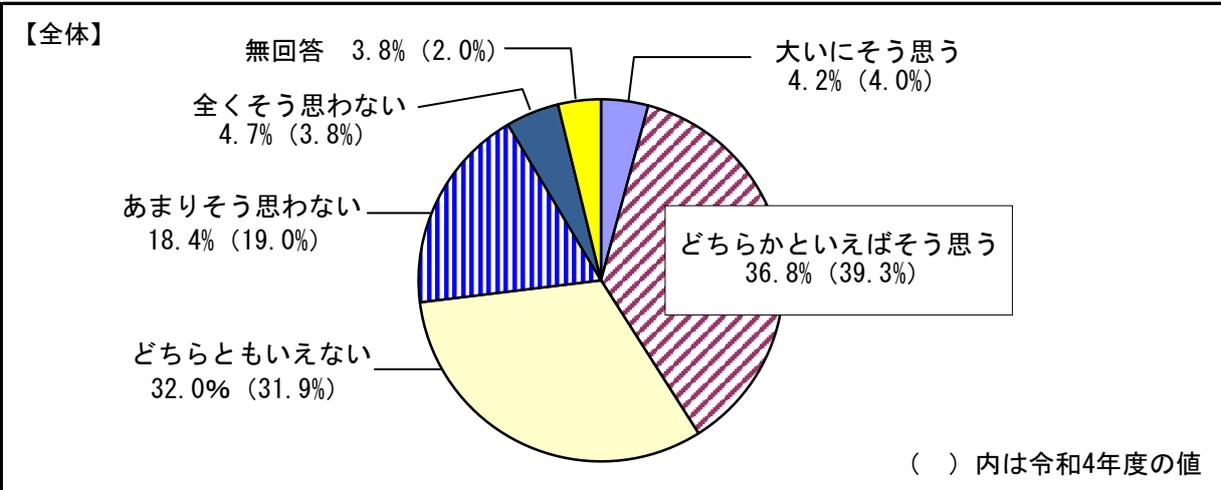
「自然・温泉」、「ねぶた祭」、「食」は、全ての年齢層において、上位5項目に入っている。

■ひと創り

○子ども・子育て支援の充実

【問11】

あなたは、青森市は子育てしやすい街だと思いますか。（○は1つ）



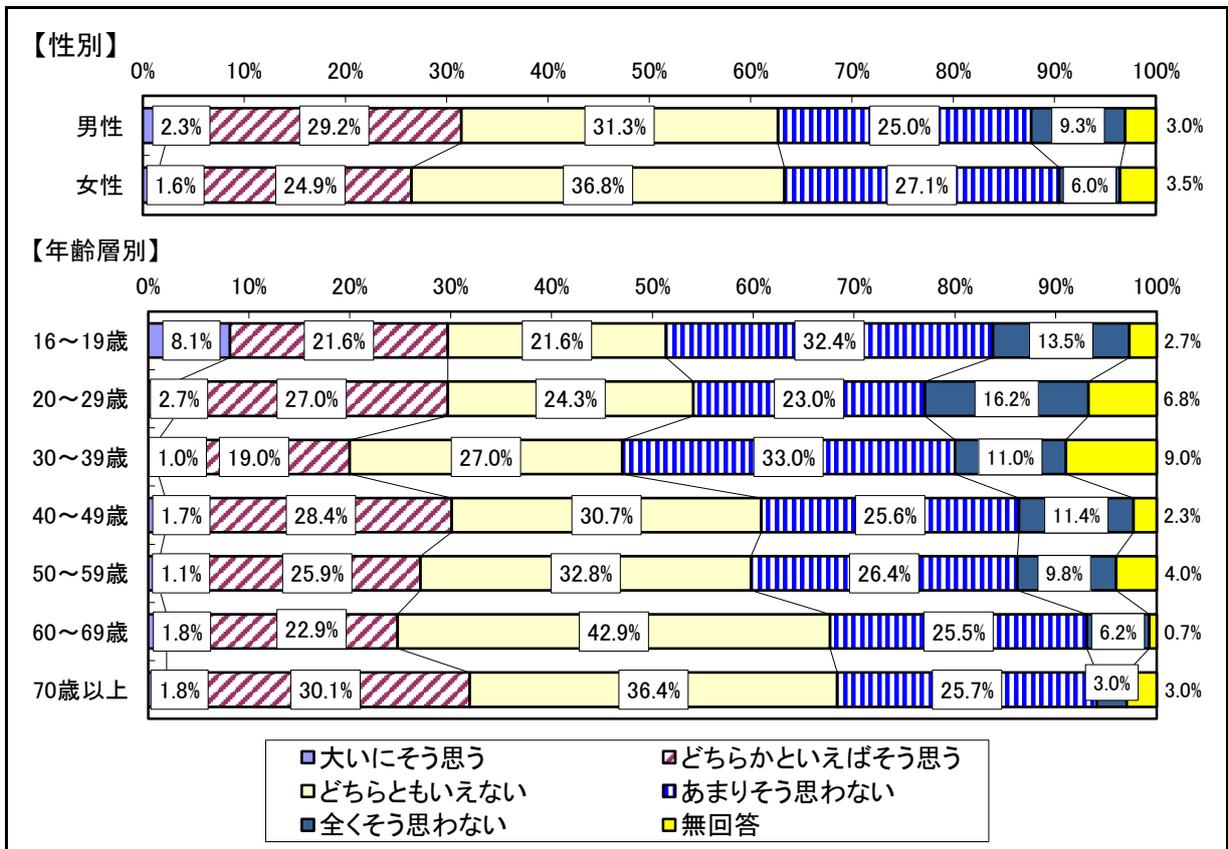
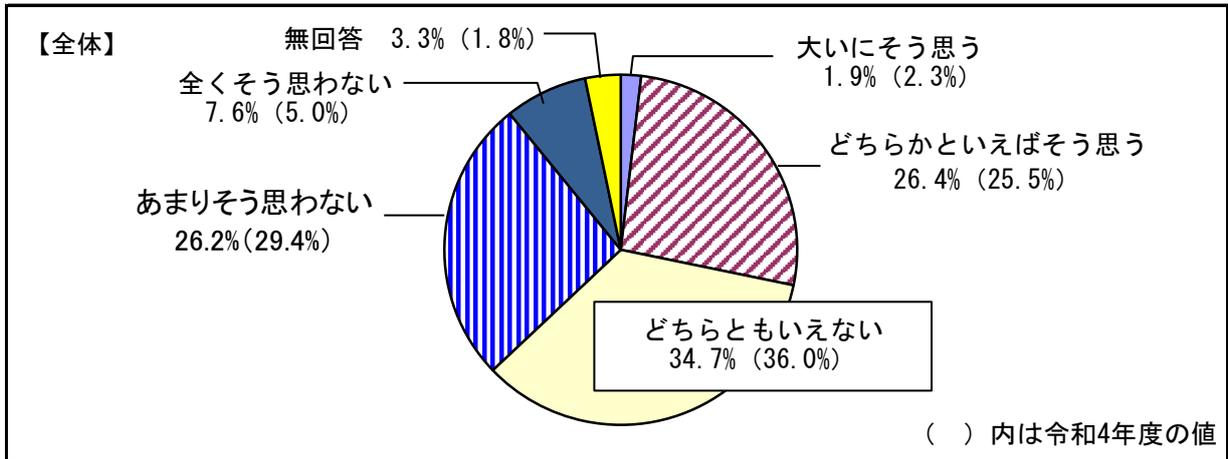
青森市は子育てしやすい街だと思うかについては、「どちらかといえばそう思う」の割合が36.8%と最も高く、「大いにそう思う」の割合（4.2%）を合わせた“子育てしやすい街だと思う人”の割合は41.0%となっており、前年度（43.3%）と比較して2.3ポイント減少している。

“子育てしやすい街だと思う人”の割合は、男性が38.0%、女性が43.7%となっており、年齢層別では、16～19歳及び60歳以上の各年齢層で40%を超えている。

○教育の充実

【問12】

あなたは、青森市は子どもたちの教育環境（施設や取組）が充実している街だと思いますか。
（○は1つ）



青森市は子どもたちの教育環境（施設や取組）が充実している街だと思うかについては、「どちらともいえない」の割合が34.7%と最も高くなっている。

「大いにそう思う」の割合（1.9%）と「どちらかといえばそう思う」の割合（26.4%）を合わせた“充実している街だと思う人”の割合は28.3%となっており、前年度（27.8%）と比較して0.5ポイント増加している。

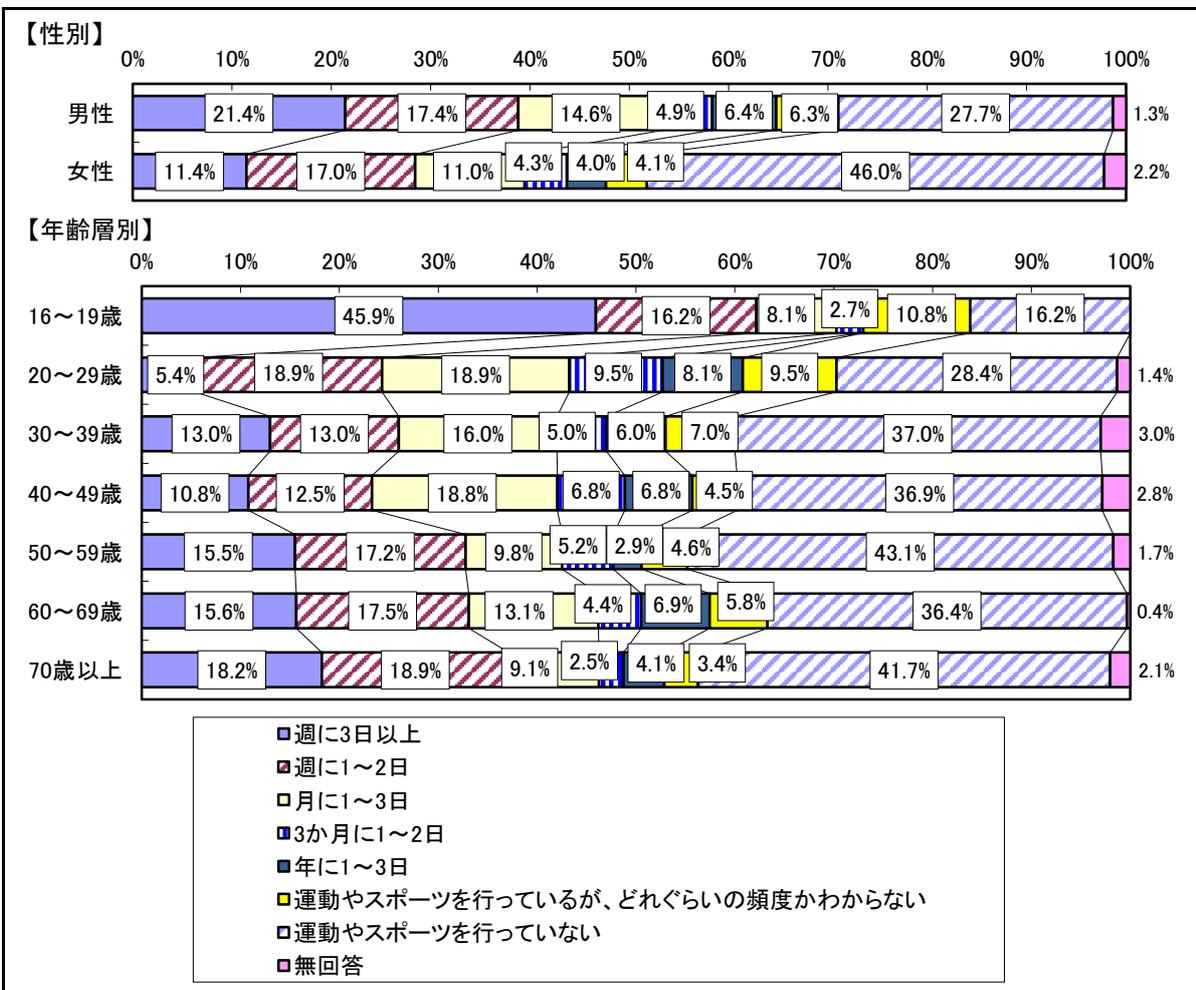
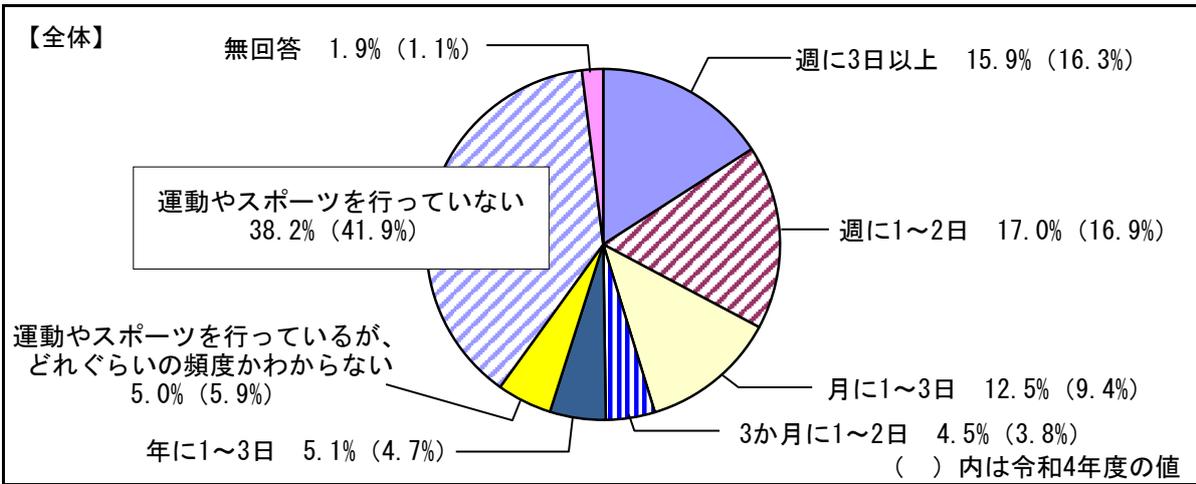
「あまりそう思わない」の割合（26.2%）と「全くそう思わない」の割合（7.6%）を合わせた“充実していると街だと思わない人”の割合は33.8%となっており、前年度（34.4%）と比較して0.6ポイント減少している。

“充実している街だと思わない人”の割合は、男性が34.3%、女性が33.1%となっており、年齢層別では、16～19歳及び30～39歳の各年齢層で40%を超えている。

○スポーツの推進

【問13】

あなたは、この1年間に、どれぐらいの頻度で運動（ウォーキング・ジョギングを含む）やスポーツ（登山・トレッキングを含む）を行いましたか。（○は1つ）



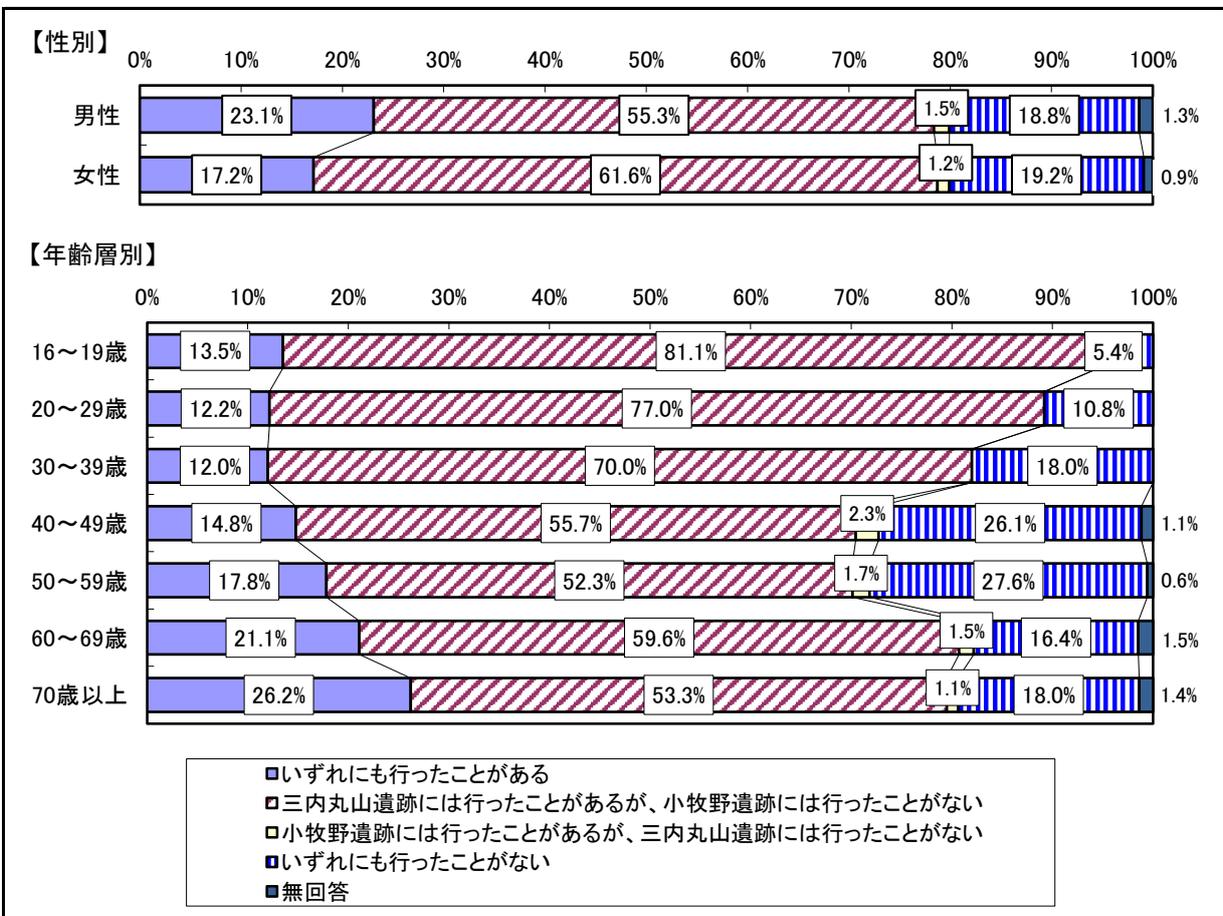
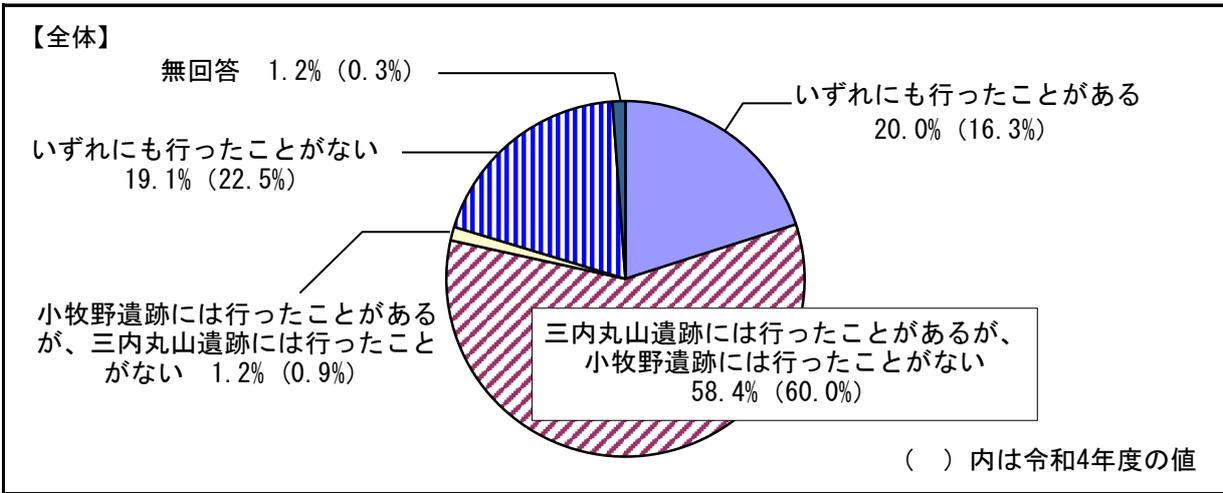
この1年間の運動やスポーツの頻度については、「運動やスポーツを行っていない」の割合が38.2%と最も高く、前年度（41.9%）と比較して3.7ポイント減少している。以下、「週に1~2日」（17.0%）、「週に3日以上」（15.9%）の順となっている。

「運動やスポーツを行っていない」の割合は、男性が27.7%、女性が46.0%となっており、年齢層別では、16~19歳を除く各年齢層で「運動やスポーツを行っていない」の割合が最も高い。

○文化芸術の推進

【問14】

あなたは、「北海道・北東北の縄文遺跡群」として世界遺産に登録された三内丸山遺跡や小牧野遺跡に行ったことがありますか。（○は1つ）



三内丸山遺跡や小牧野遺跡に行ったことがあるかについては、「三内丸山遺跡には行ったことがあるが、小牧野遺跡には行ったことがない」の割合が58.4%と最も高く、前年度（60.0%）と比較して1.6ポイント減少している。以下、「いずれにも行ったことがある」（20.0%）、「いずれにも行ったことがない」（19.1%）と続いている。

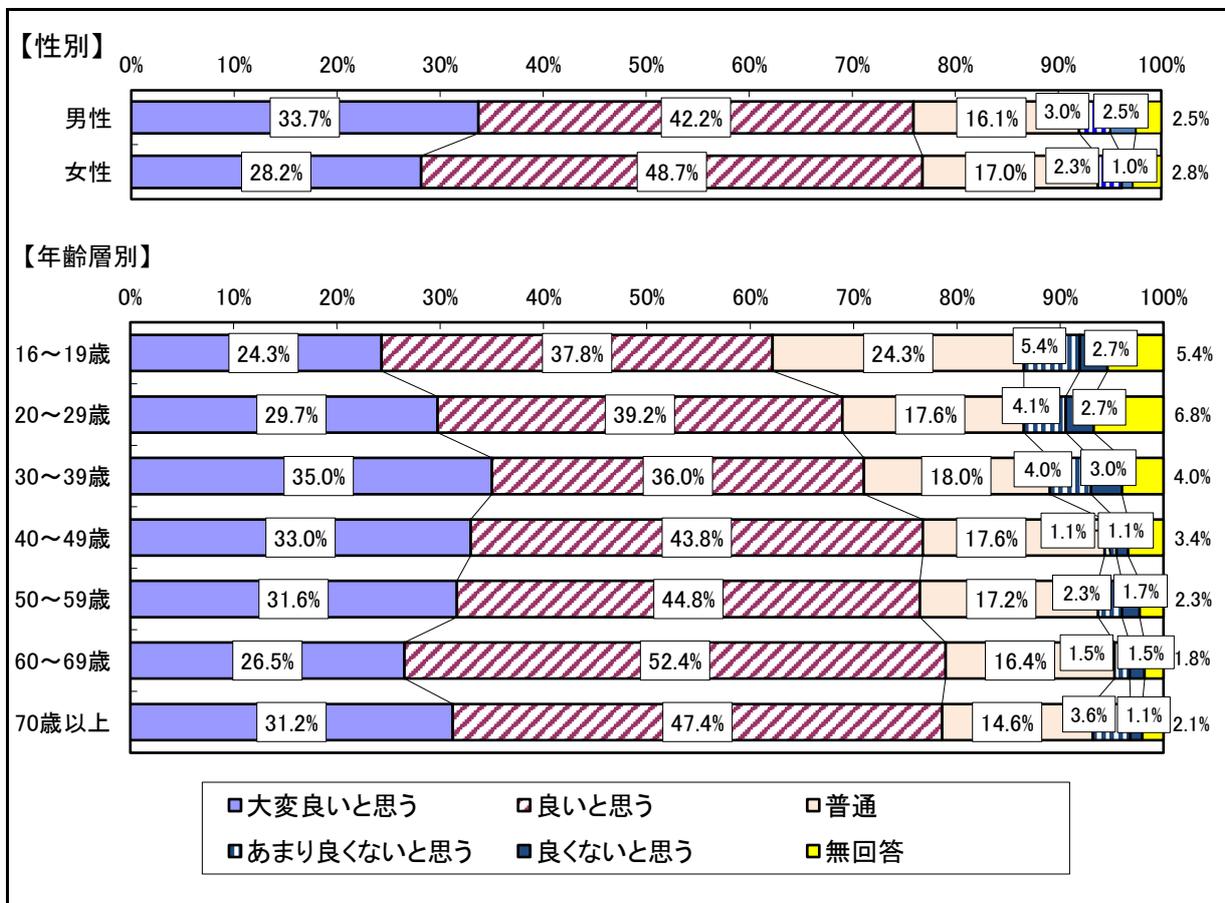
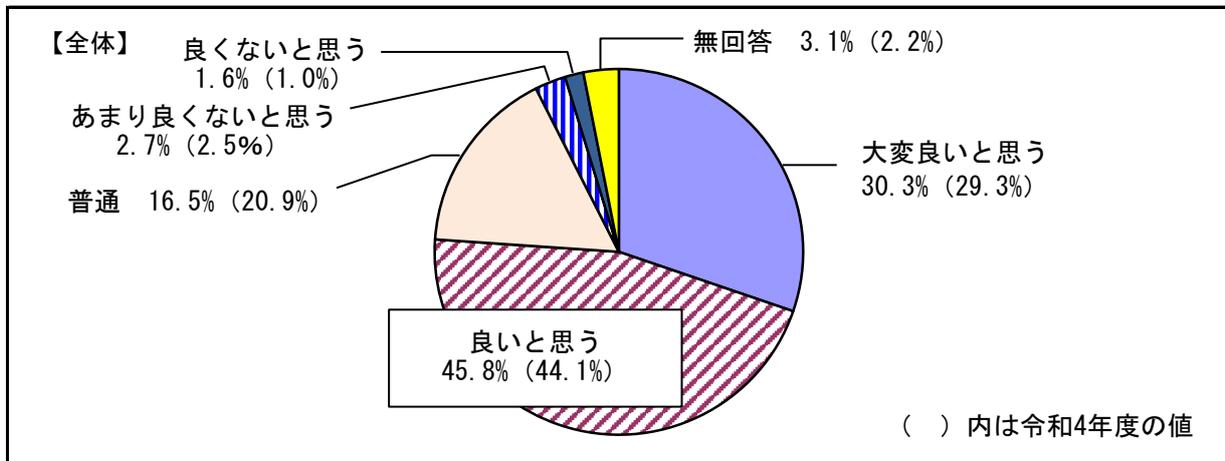
男女ともに「三内丸山遺跡には行ったことがあるが、小牧野遺跡には行ったことがない」の割合（男性：55.3%、女性：61.6%）が最も高く、年齢層別では、16～39歳の各年齢層で70%を超えている。

■まち創り

○地域内連携・広域連携の推進

【問15】

あなたは、青森市と東津軽郡の町村が連携中枢都市圏を形成し、移住促進や経済・観光振興などに取り組むことについて、どう思いますか。（○は1つ）



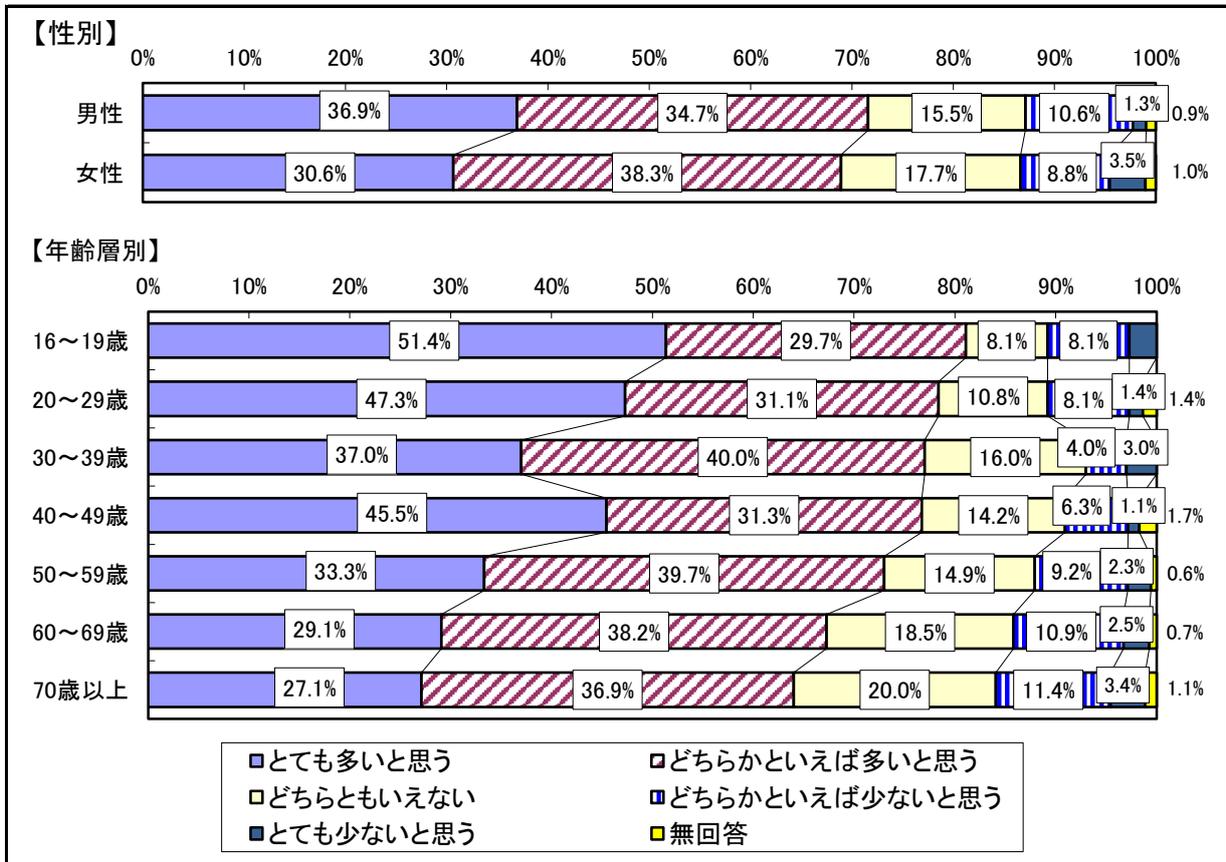
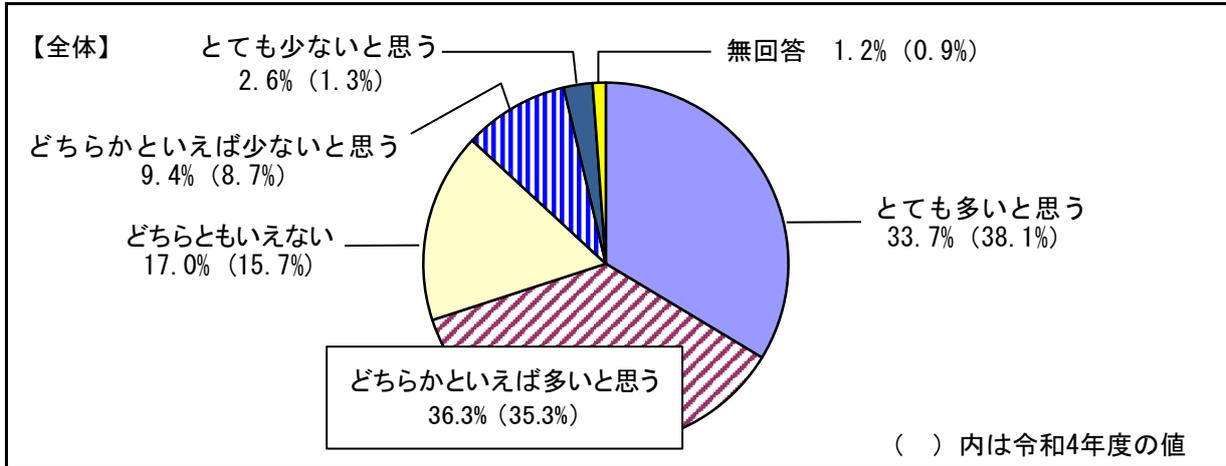
青森市と東津軽郡の町村が連携中枢都市圏を形成し、移住促進や経済・観光振興に取り組むことについては、「良いと思う」の割合が45.8%と最も高く、「大変良いと思う」の割合（30.3%）を合わせた“良いと思う人”の割合は76.1%となっており、前年度（73.4%）と比較して2.7ポイント増加している。

“良いと思う人”の割合は、男性が75.9%、女性が76.9%となっており、年齢層別では、30歳以上の各年齢層で70%を超えている。

○安全・安心な市民生活の確保

【問16】

あなたは、青森市内の信号機がない横断歩道で歩行者が渡ろうとしているときに一時停止しない車が多いと思いますか。（○は1つ）



青森市内の信号機がない横断歩道で歩行者が渡ろうとしているときに一時停止しない車が多いと思うかについては、「どちらかといえば多いと思う」の割合が36.3%と最も高く、「とても多いと思う」の割合（33.7%）を合わせた“多いと思う人”の割合は、70.0%となっている。

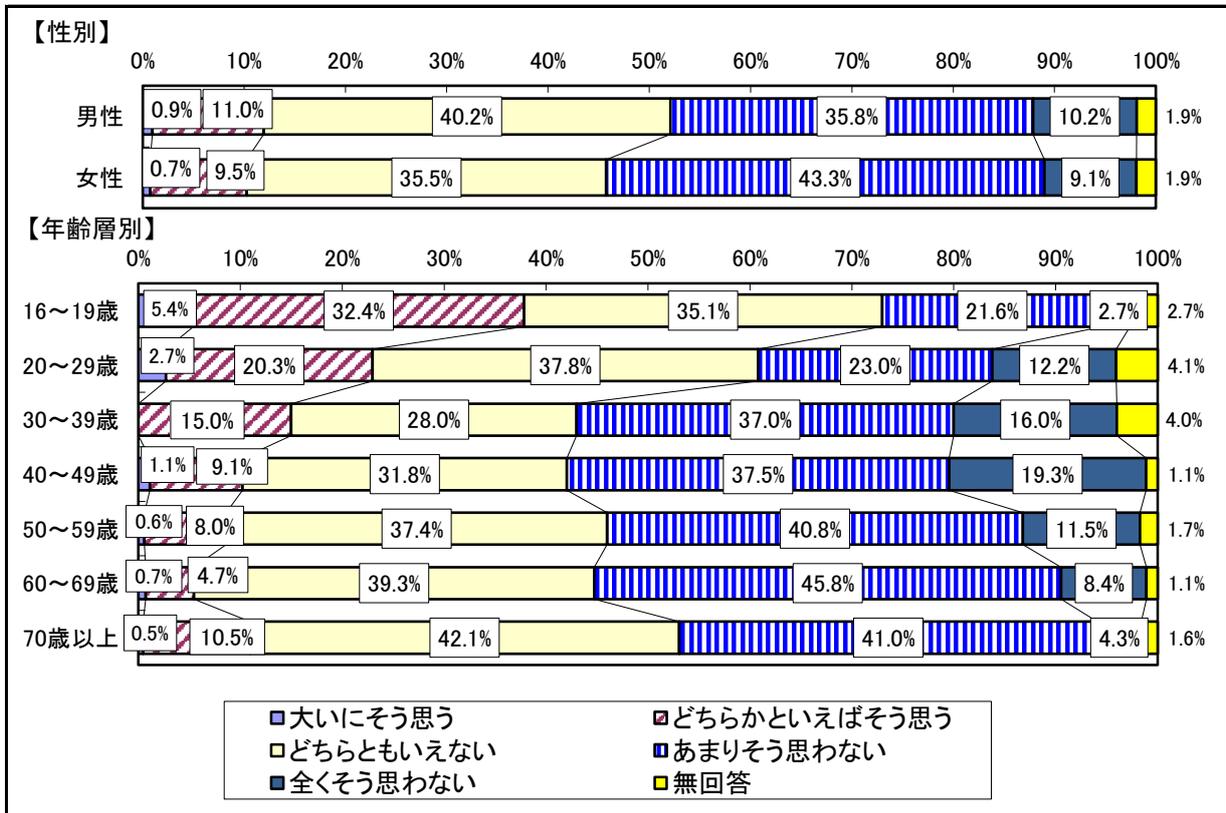
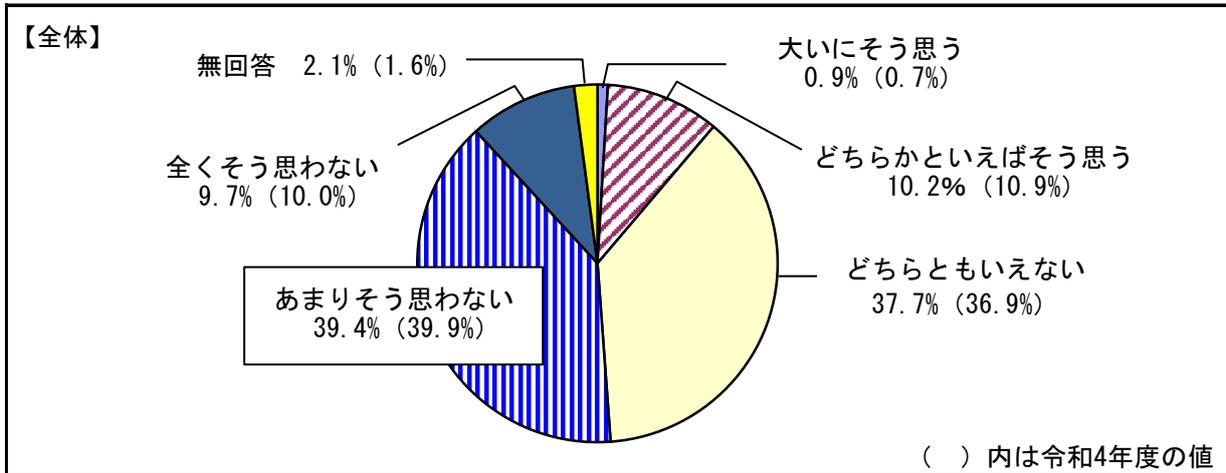
「とても少ないと思う」の割合（2.6%）と「どちらかといえば少ないと思う」の割合（9.4%）を合わせた“少ないと思う人”の割合は、12.0%となっている。

“多いと思う人”の割合は、男性が71.6%、女性が68.9%となっており、年齢層別では、16～19歳の年齢層で80%を超えている。

○ユニバーサル社会の形成

【問17】

あなたは、青森市は男女共同参画の環境・意識が職場や家庭に浸透している街だと思いますか。(○は1つ)



青森市は、男女共同参画の環境・意識が職場や家庭に浸透している街だと思うかについては、「あまりそう思わない」の割合が39.4%と最も高く、「全くそう思わない」の割合(9.7%)を合わせた「浸透している街だと思わない人」の割合は49.1%となっており、前年度(49.9%)と比較して0.8ポイント減少している。

「大いにそう思う」の割合(0.9%)と「どちらかといえばそう思う」の割合(10.2%)を合わせた「浸透している街だと思う人」の割合は11.1%となっており、前年度(11.6%)と比較して0.5ポイント減少している。

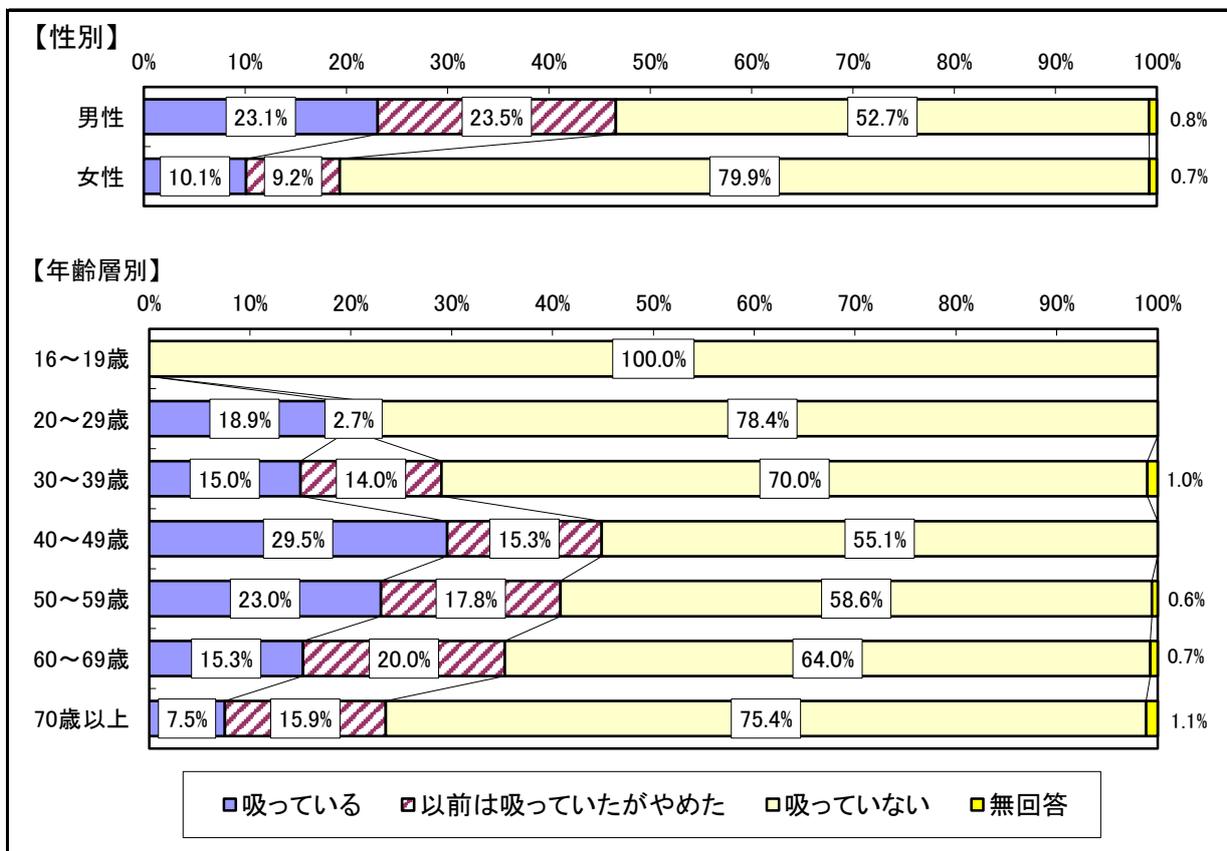
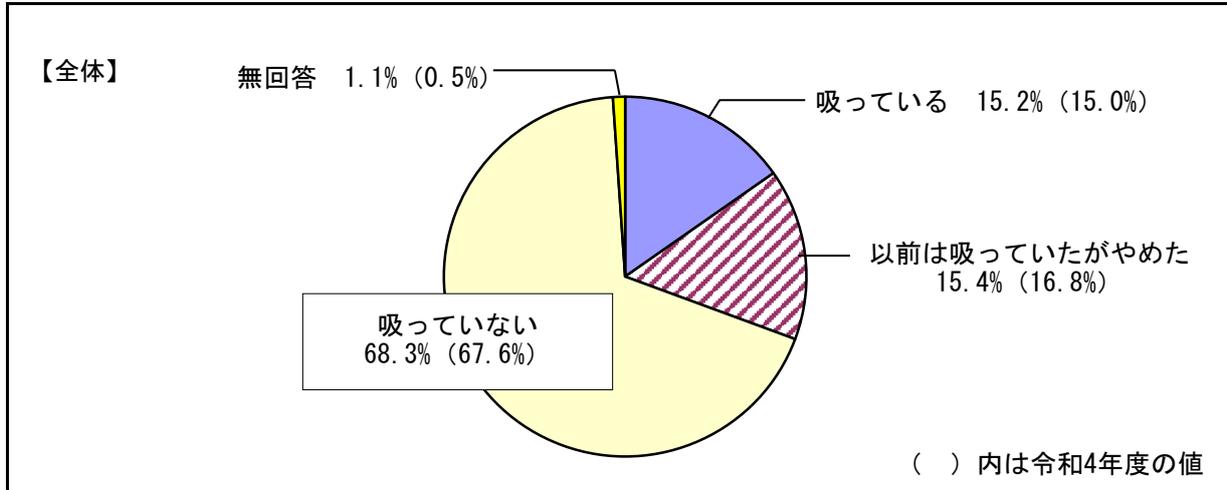
「浸透している街だと思わない人」の割合は、男性が46.0%、女性が52.4%となっており、年齢層別では、30～69歳の各年齢層で50%を超えている。

■やさしい街

○保健・医療の充実

【問18】

あなたは現在、習慣的にたばこを吸っていますか。(○は1つ)

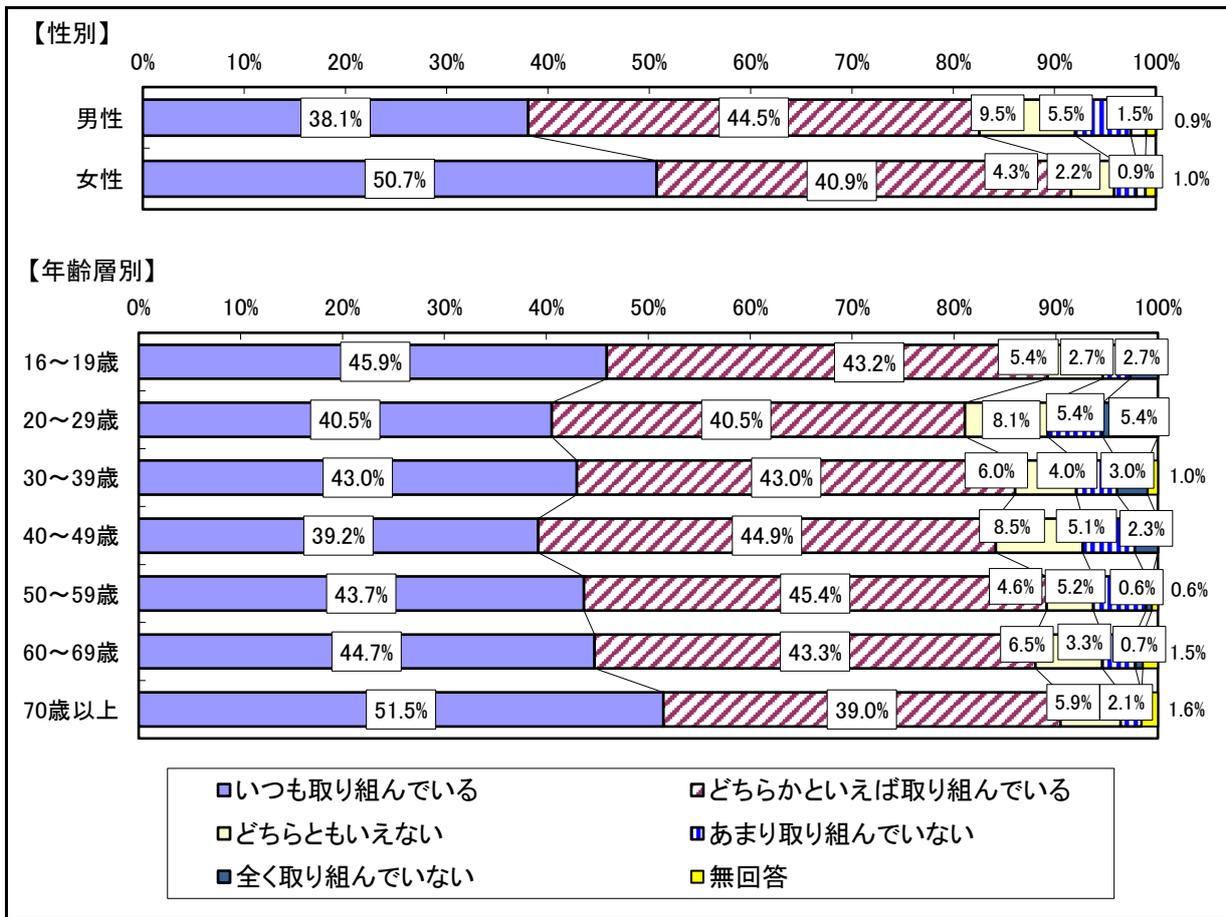
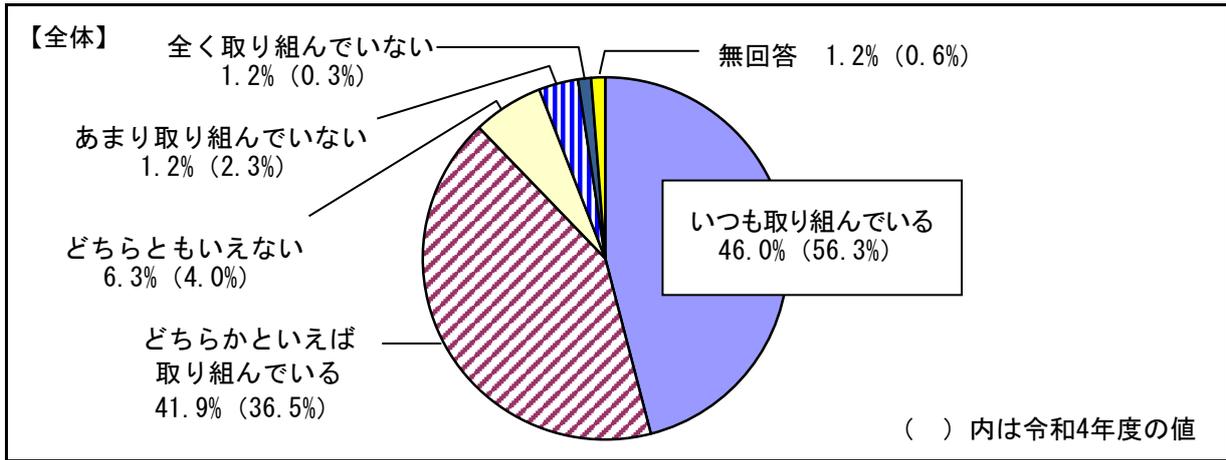


現在、習慣的にたばこを吸っているかについては、「吸っていない」の割合が68.3%と最も高く、「以前は吸っていたがやめた」(15.4%)と合わせた“現在吸っていない人”の割合は83.7%となっており、前年度(84.4%)と比較して0.7ポイント減少している。

“現在吸っていない人”の割合は、男性が76.2%、女性が89.1%となっており、年齢層別では、全ての年齢層で70%を超えている。

【問19】

あなたは、日頃から、感染症対策（予防接種や手洗いやうがい等）に意識的に取り組んでいますか。（○は1つ）



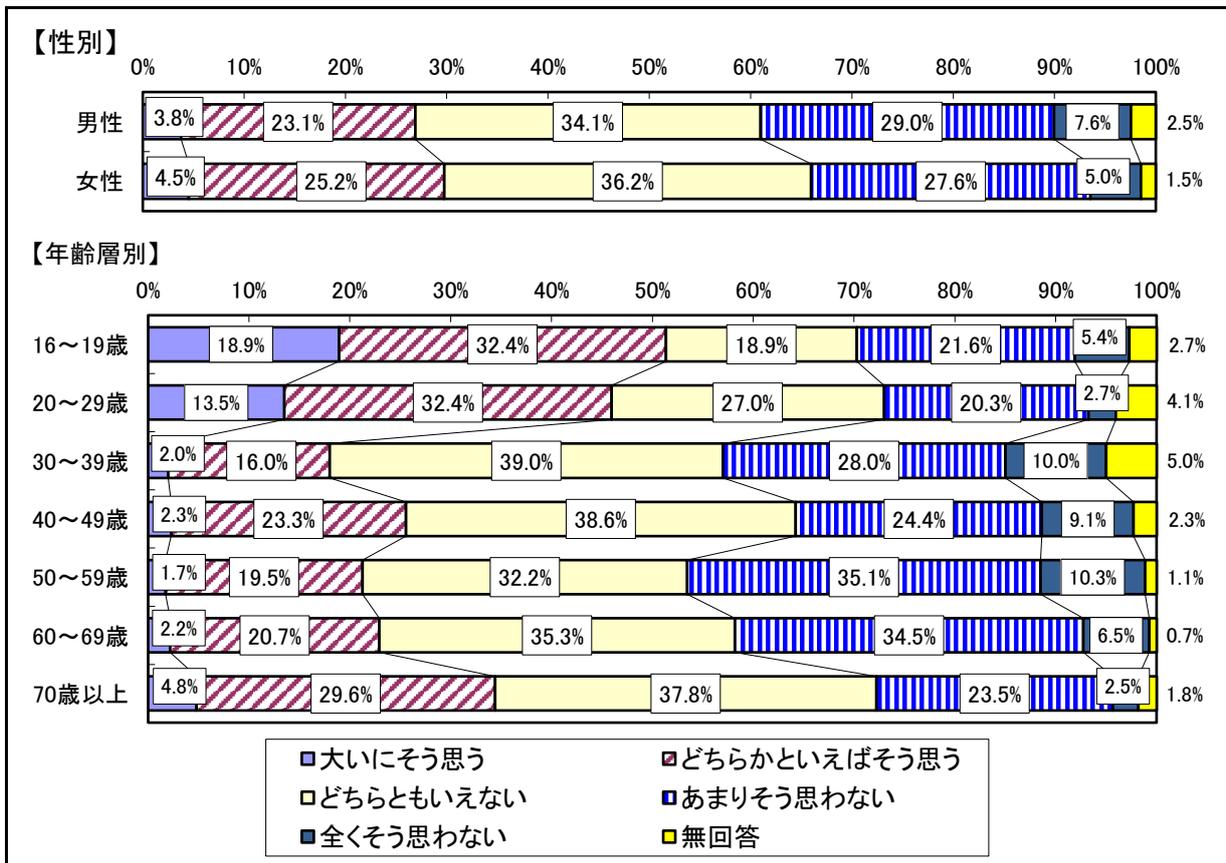
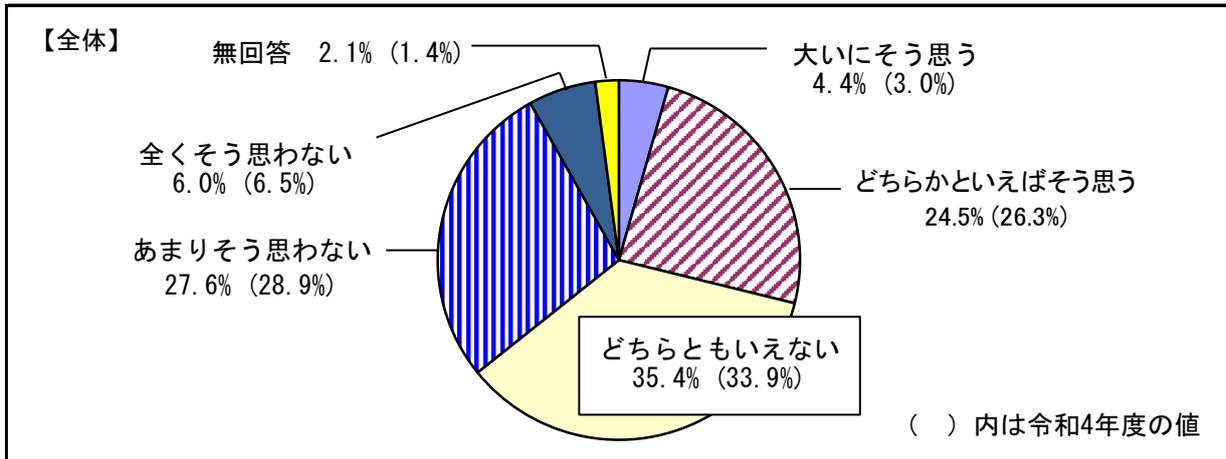
日頃から、感染症対策に意識的に取り組んでいるかについては、「いつも取り組んでいる」の割合が46.0%と最も高く、「どちらかといえば取り組んでいる」の割合（41.9%）を合わせた“感染症対策に意識的に取り組んでいる人”の割合は87.9%となっており、前年度（92.8%）と比較して4.9ポイント減少している。

“感染症対策に意識的に取り組んでいる人”の割合は、男性が82.6%、女性が91.6%となっており、年齢層別では、全ての年齢層で80%を超えている。

○高齢者福祉の充実

【問20】

あなたは、青森市は高齢者にとってやさしい街だと思いますか。(○は1つ)



青森市は高齢者にとってやさしい街だと思うかについては、「どちらともいえない」の割合が35.4%と最も高くなっている。

「大いに思う」の割合(4.4%)と「どちらかといえば思う」の割合(24.5%)の割合を合わせた“高齢者にとってやさしい街だと思う人”の割合は28.9%となっており、前年度(29.3%)と比較して0.4ポイント減少している。

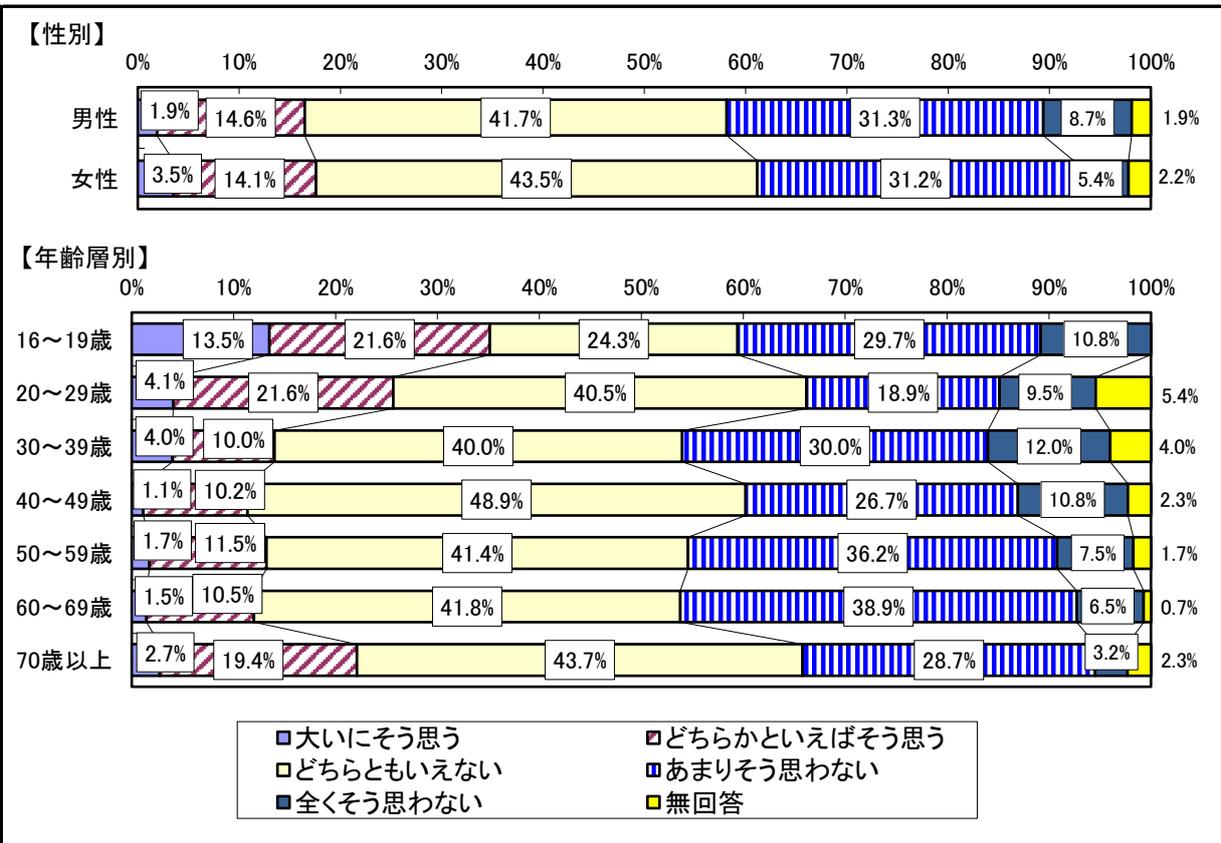
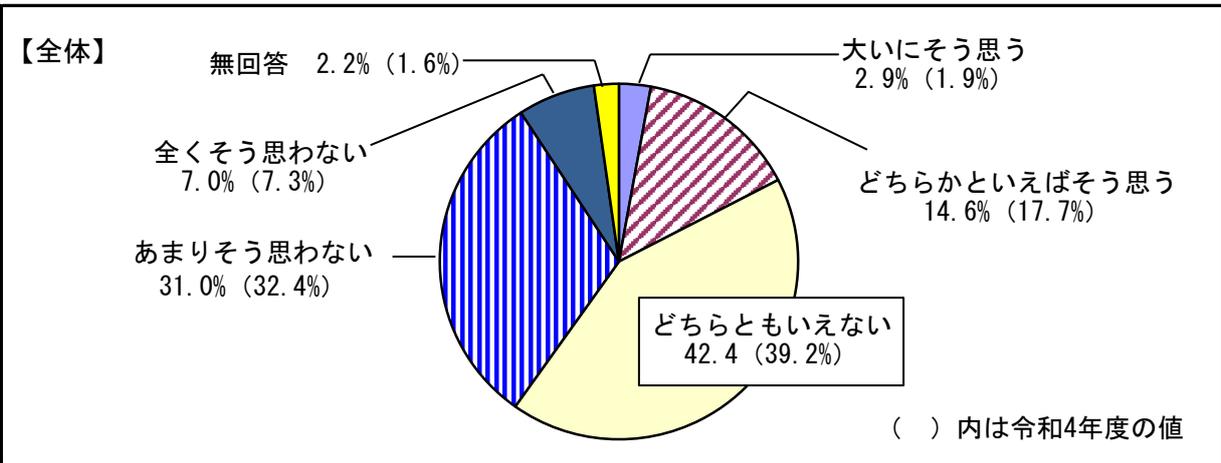
「あまりそう思わない」の割合(27.6%)と「全くそう思わない」の割合(6.0%)を合わせた“高齢者にとってやさしい街だと思わない人”の割合は33.6%となっており、前年度(35.4%)と比較して1.8ポイント減少している。

“高齢者にとってやさしい街だと思う人”の割合は、男性が26.9%、女性が29.7%となっており、年齢層別では、16～29歳及び70歳以上の各年齢層では“高齢者にとってやさしい街だと思わない人”の割合を上回っている。

○障がい者福祉の充実

【問21】

あなたは、青森市は障がいのあるかたにとってやさしい街だと思いますか。（○は1つ）



青森市は障がいのあるかたにとってやさしい街だと思うかについては、「どちらともいえない」の割合が42.4%と最も高くなっている。

「大いにそう思う」の割合（2.9%）と「どちらかといえばそう思う」の割合（14.6%）を合わせた“障がいのあるかたにとってやさしい街だと思う人”の割合は17.5%となっており、前年度（19.6%）と比較して2.1ポイント減少している。

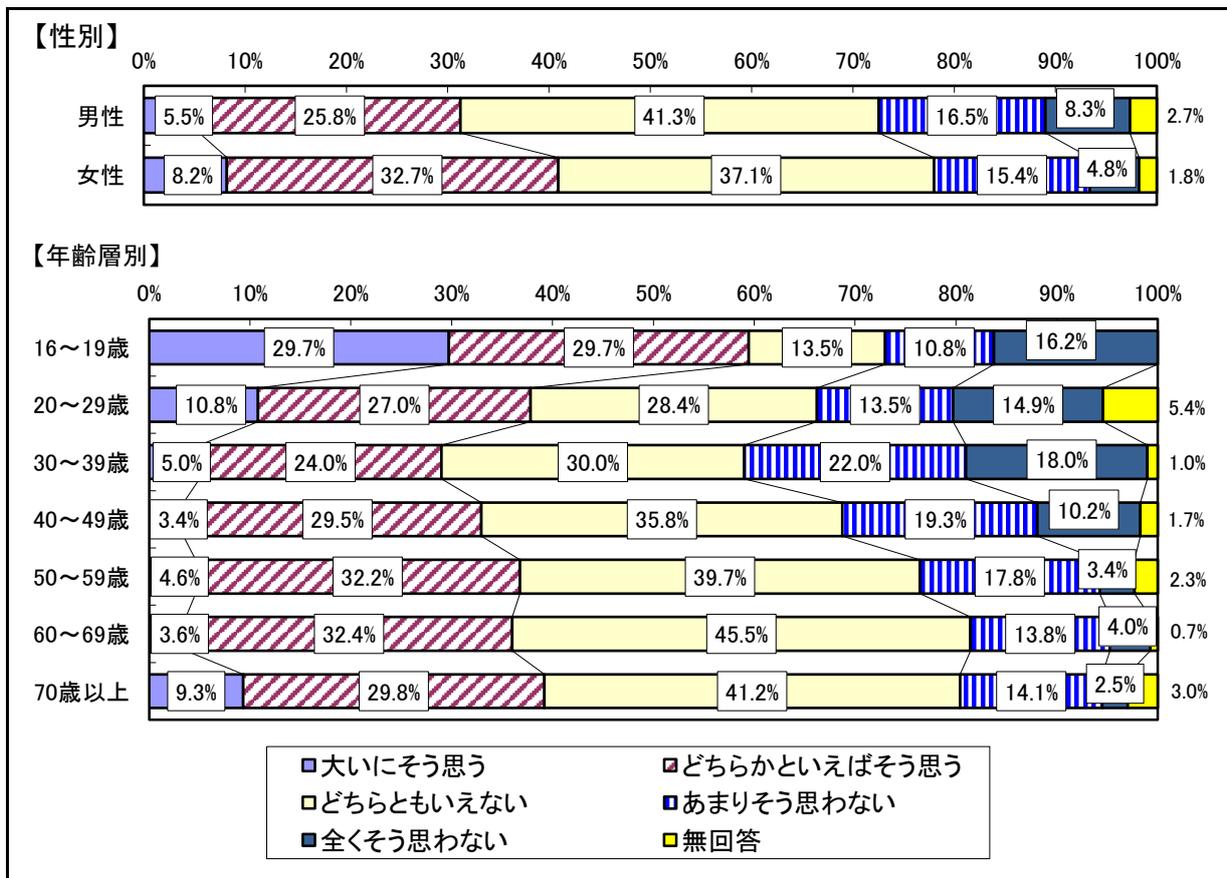
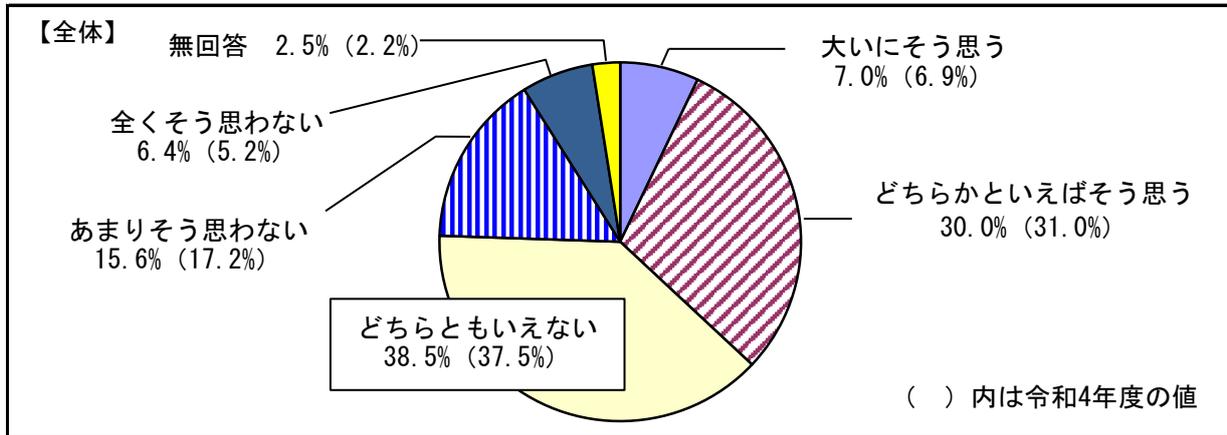
「あまりそう思わない」の割合（31.0%）と「全くそう思わない」の割合（7.0%）を合わせた“障がいのあるかたにとってやさしい街だと思わない人”の割合は38.0%となっており、前年度（39.7%）と比較して1.7ポイント減少している。

“障がいのあるかたにとってやさしい街だと思わない人”の割合は、男性が40.0%、女性が36.6%となっており、年齢層別では、20～29歳を除く各年齢層で30%を超えている。

○暮らしを支える福祉の充実

【問22】

あなたは、高齢者が要介護状態になっても住み慣れた地域で生活を送れるように、ボランティアなど地域の支え合い活動に関わっていききたいと思いませんか。(○は1つ)



高齢者が要介護状態になっても住み慣れた地域で生活を送れるようボランティア活動など地域の支え合い活動に関わっていききたいと思うかについては、「どちらともいえない」の割合が38.5%と最も高くなっている。

「大いにそう思う」の割合(7.0%)と「どちらかといえばそう思う」の割合(30.0%)を合わせた“地域の支え合い活動に関わっていききたいと思う人”の割合は37.0%となっており、前年度(37.9%)と比較して0.9ポイント減少している。

「あまりそう思わない」の割合(15.6%)と「全くそう思わない」の割合(6.4%)を合わせた“地域の支え合い活動に関わっていきたくないと思わない人”の割合は22.0%となっており、前年度(22.4%)と比較して0.4ポイント減少している。

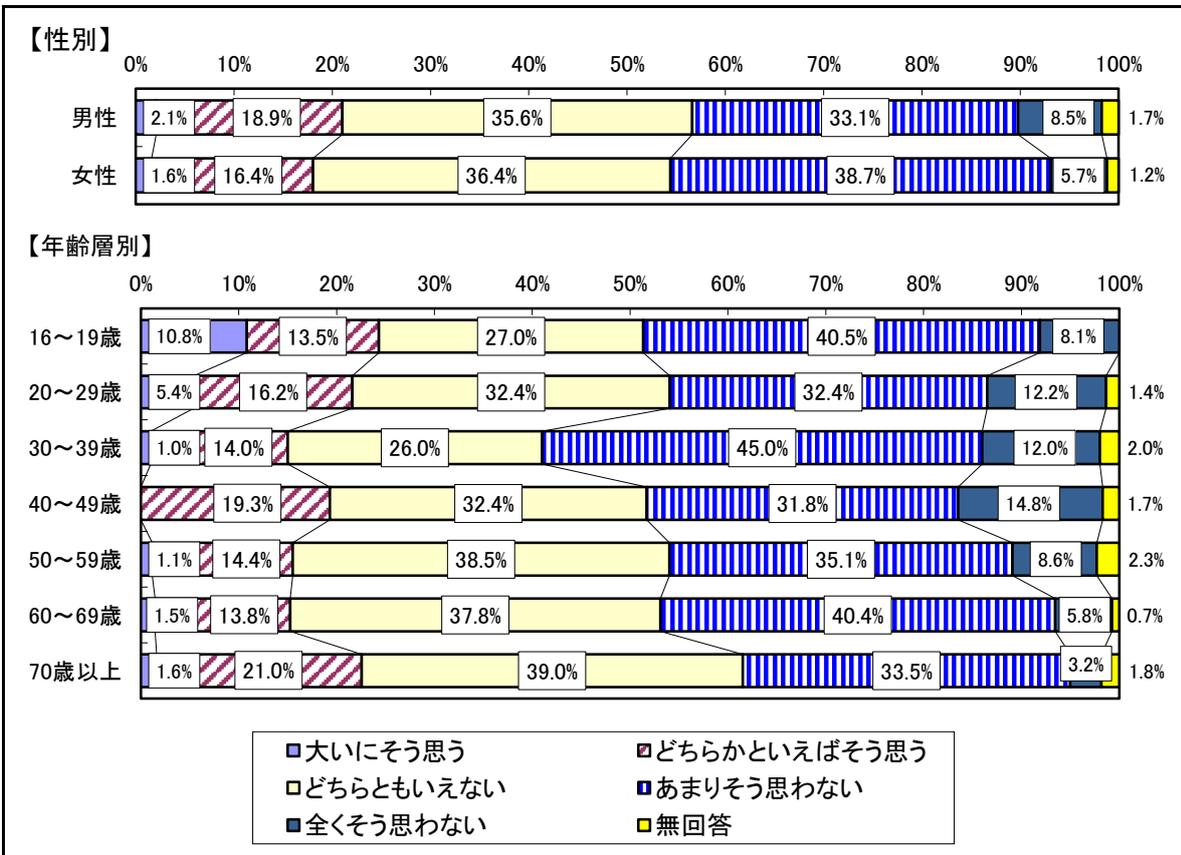
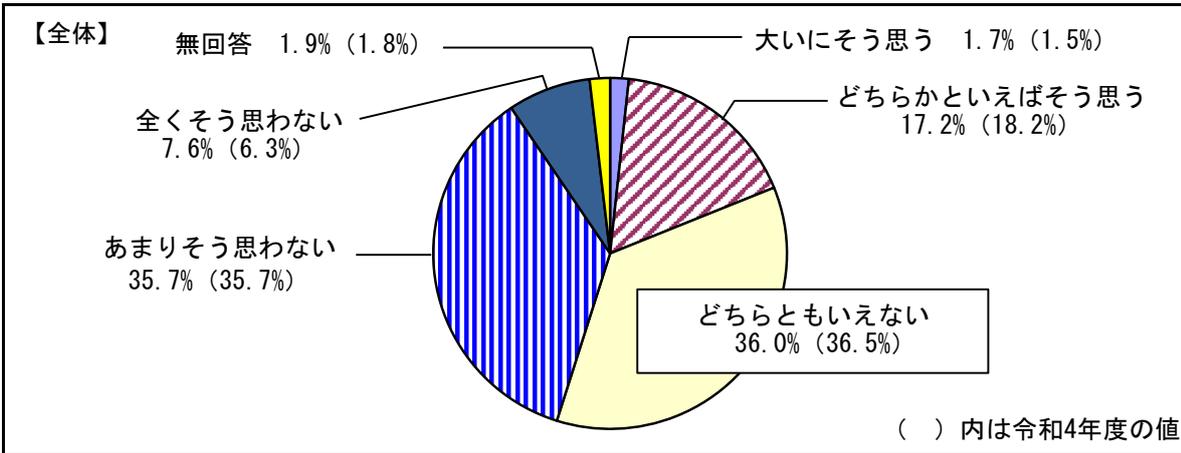
“地域の支え合い活動に関わっていききたいと思う人”の割合は、男性が31.3%、女性が40.9%となっており、年齢層別では、16～19歳の年齢層で50%を超えている。

■つよい街

○防災体制・雪対策の充実

【問23】

あなたは、青森市は災害への備えが十分な街だと思いますか。（○は1つ）



青森市は災害への備えが十分な街だと思うかについては、「どちらともいえない」の割合が36.0%と最も高くなっている。

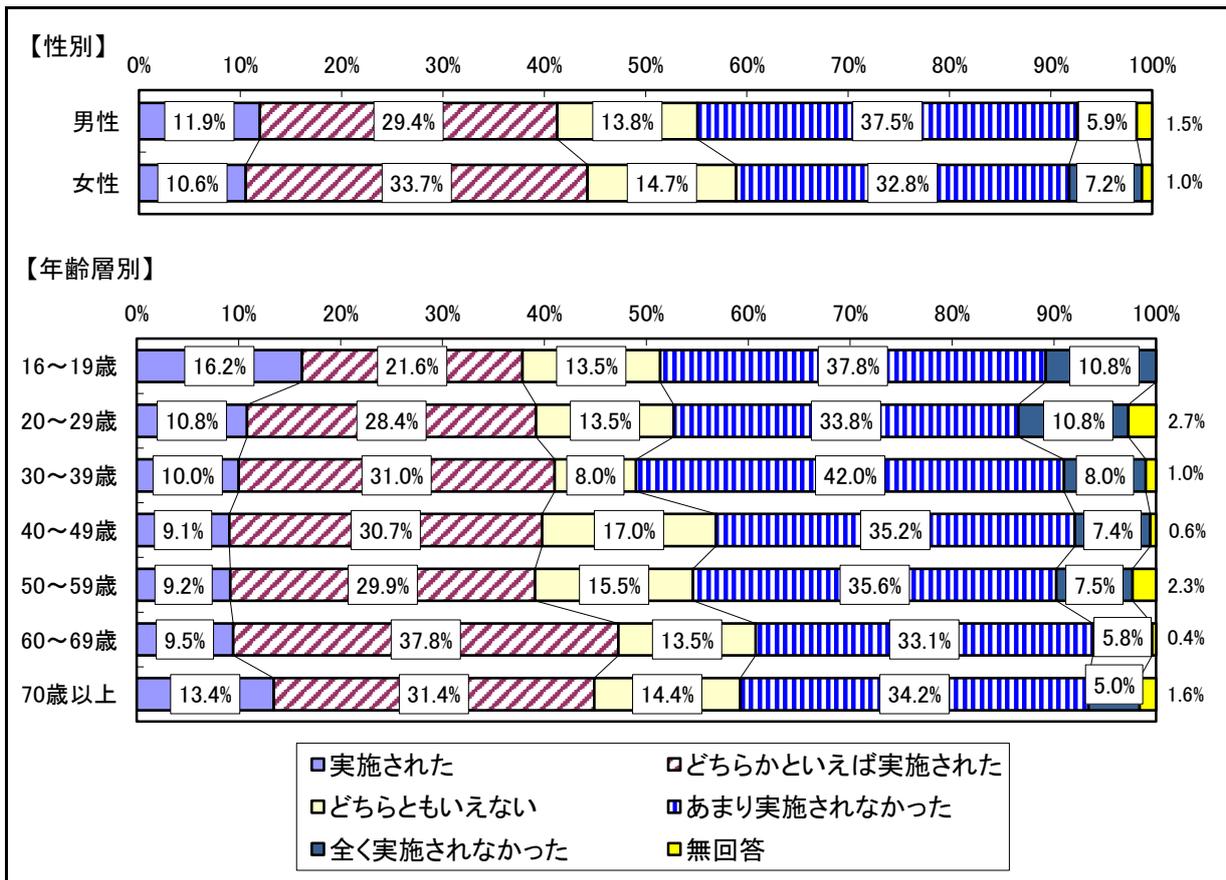
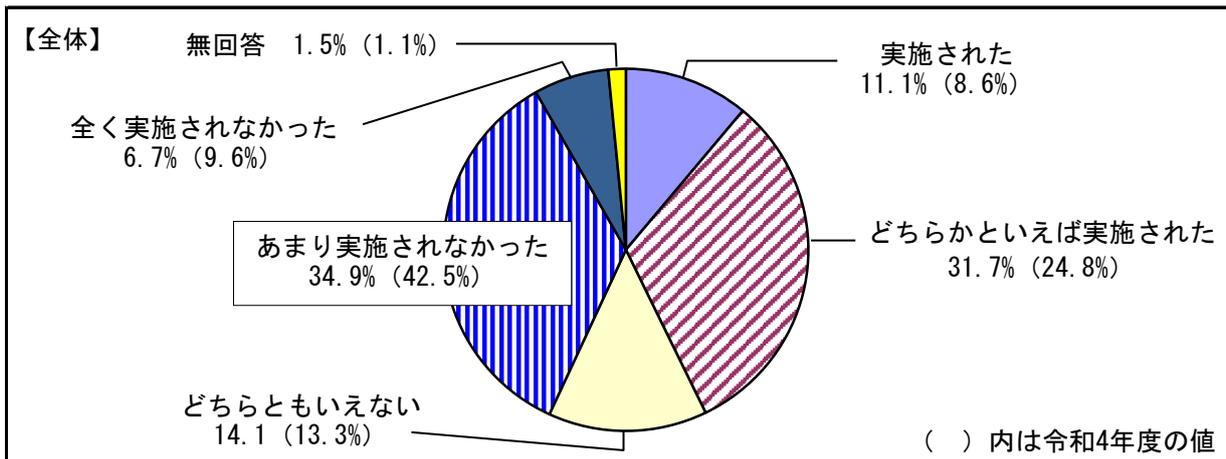
「大いにそう思う」の割合（1.7%）と「どちらかといえばそう思う」の割合（17.2%）を合わせた「災害への備えが十分な街だと思う人」の割合は18.9%となっており、前年度（19.7%）と比較して0.8ポイント減少している。

「あまりそう思わない」の割合（35.7%）と「全くそう思わない」の割合（7.6%）を合わせた「災害への備えが十分な街だと思わない人」の割合は43.3%となっており、前年度（42.0%）と比較して1.3ポイント増加している。

「災害への備えが十分な街だと思わない人」の割合は、男性が41.6%、女性が44.4%となっており、年齢層別では、30～39歳の年齢層で50%を超えている。

【問24】

昨冬は必要な除排雪が実施されましたか。(○は1つ)



昨冬は必要な除排雪が実施されたかについては、「あまり実施されなかった」の割合が34.9%と最も高く、「全く実施されなかった」の割合(6.7%)を合わせた“実施されなかった”の割合は41.6%となっており、前年度(52.1%)と比較して10.5ポイント減少している。

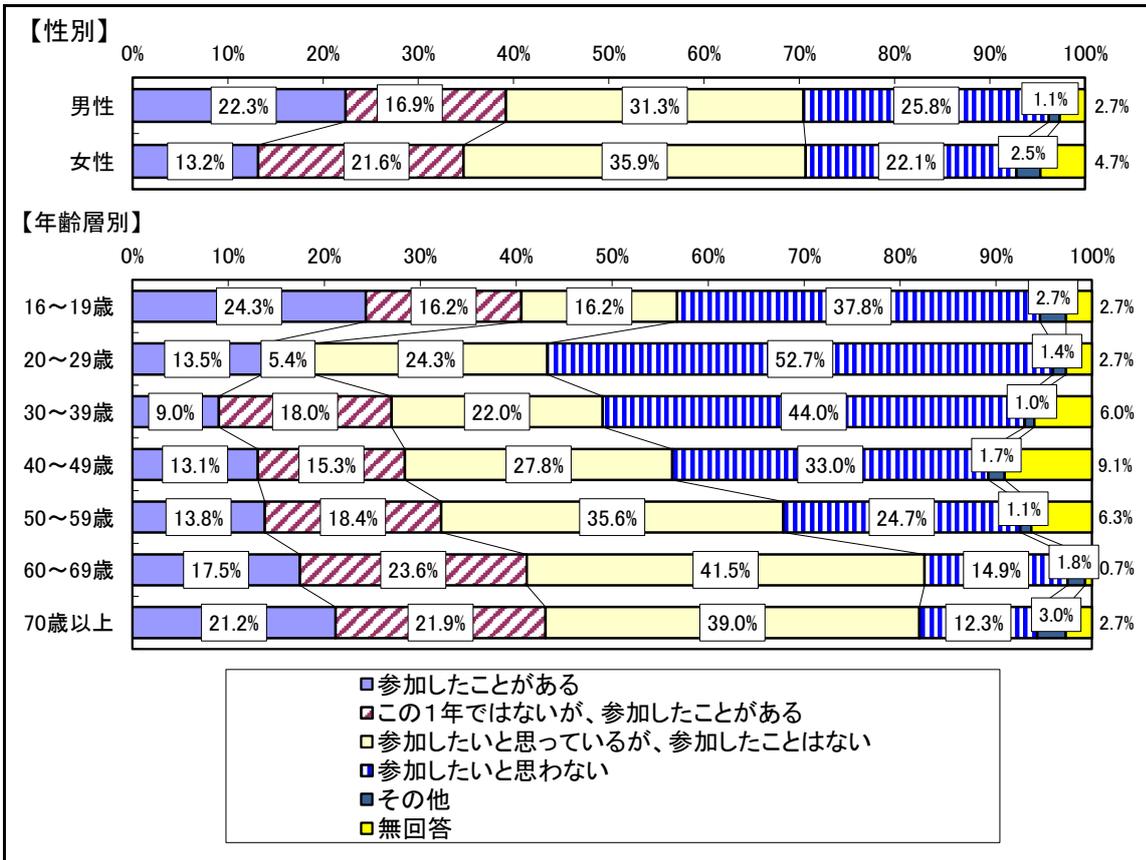
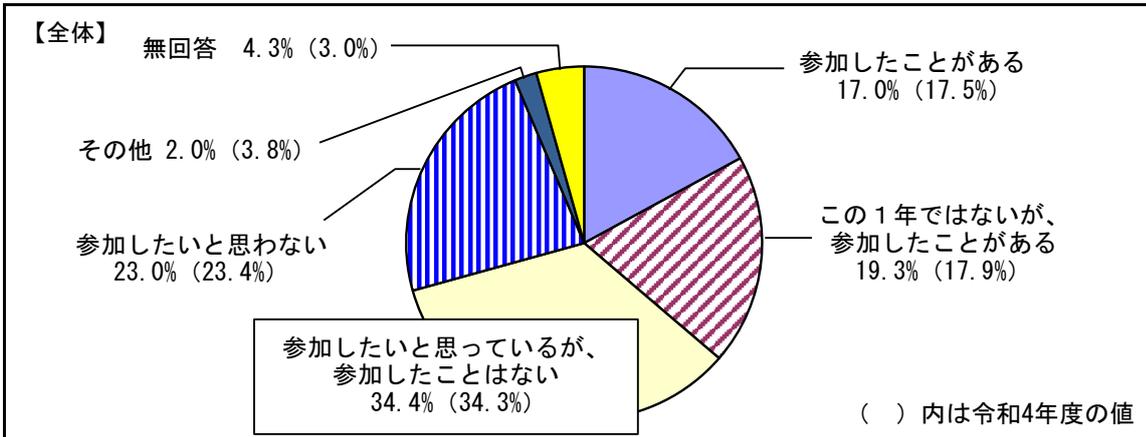
「実施された」の割合(11.1%)と「どちらかといえば実施された」の割合(31.7%)を合わせた“実施された”の割合は42.8%となっており、前年度(33.4%)と比較して9.4ポイント増加している。

“実施されなかった”の割合は、男性が43.4%、女性が40.0%となっており、年齢層別では、30～39歳の年齢層で50%となっている。

○土地利用・都市景観の形成

【問25】

あなたは、この1年間に、道路の草取り・清掃や側溝の泥上げ、また公園の草取り・清掃や花植えなど、公共インフラの維持管理活動に参加したことがありますか。(○は1つ)



公共インフラの維持管理活動への参加については、「参加したいと思っているが、参加したことはない」の割合が34.4%と最も高くなっており、前年度(34.3%)と比較して0.1ポイント増加している。

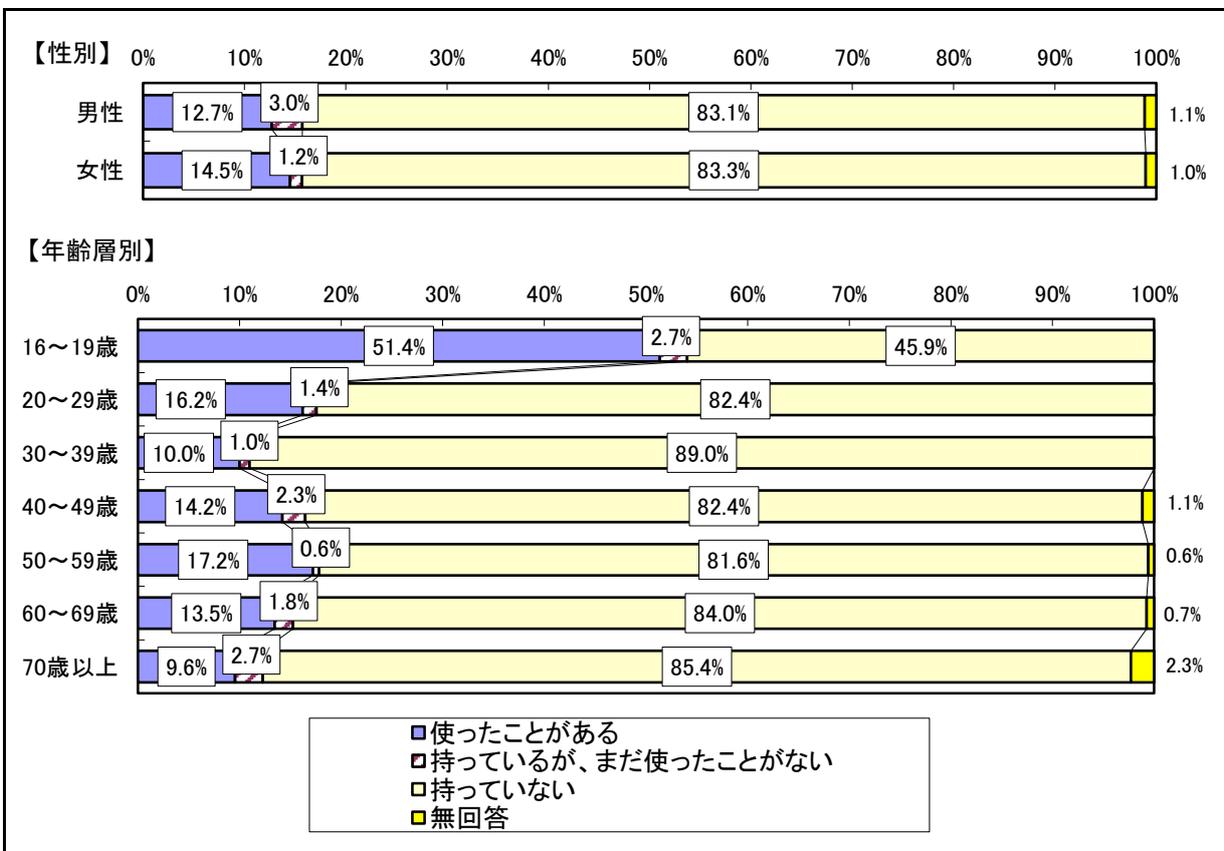
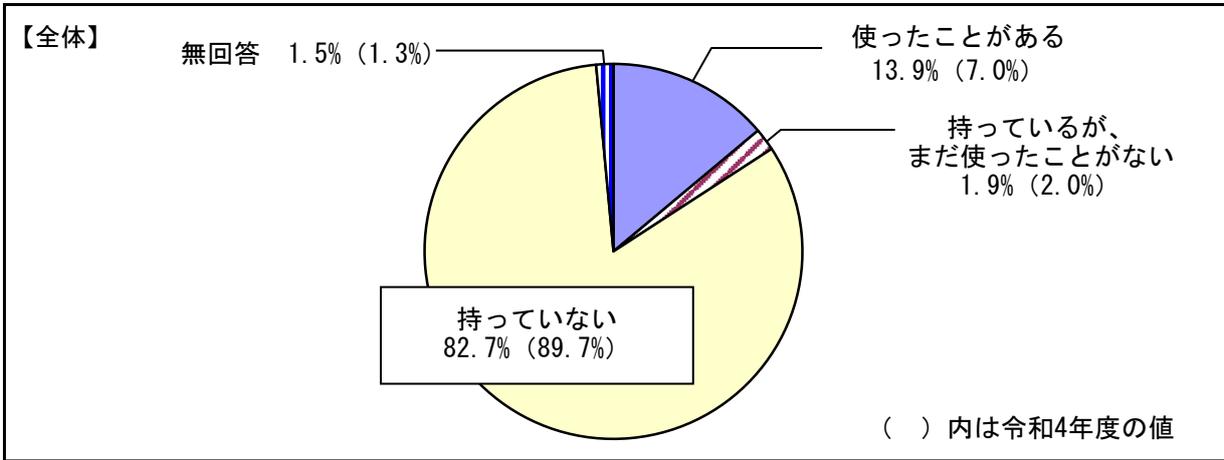
「参加したことがある」の割合(17.0%)と「この1年ではないが、参加したことがある」の割合(19.3%)と合わせた“公共インフラの維持管理活動に参加したことがある人”の割合は36.3%となっており、前年度(35.4%)と比較して0.9ポイント増加している。

“公共インフラの維持管理活動に参加したことがある人”の割合は、男性が39.2%で、女性が34.8%となっており、年齢層別では、16～19歳及び60歳以上の各年齢層では40%を超えている。

○交通インフラの充実

【問26】

あなたは、青森市が、新型コロナウイルス感染症予防対策と、収束後の観光需要回復に向けた受入環境整備として、市営バス・市バス・ねぶたん号の全路線へ導入したICカード「AOPASS（アオパス）」を使ったことがありますか。（○は1つ）



青森市が市営バス・市バス・ねぶたん号の全路線へ導入したICカード「AOPASS（アオパス）」を使ったことがあるかについては、「持っていない」の割合が82.7%と最も高くなっている。

「使ったことがある」の割合（13.9%）と「持っているが、まだ使ったことがない」の割合（1.9%）を合わせた“持っている人”の割合は15.8%となっており、前年度（9.0%）と比較して6.8ポイント増加している。

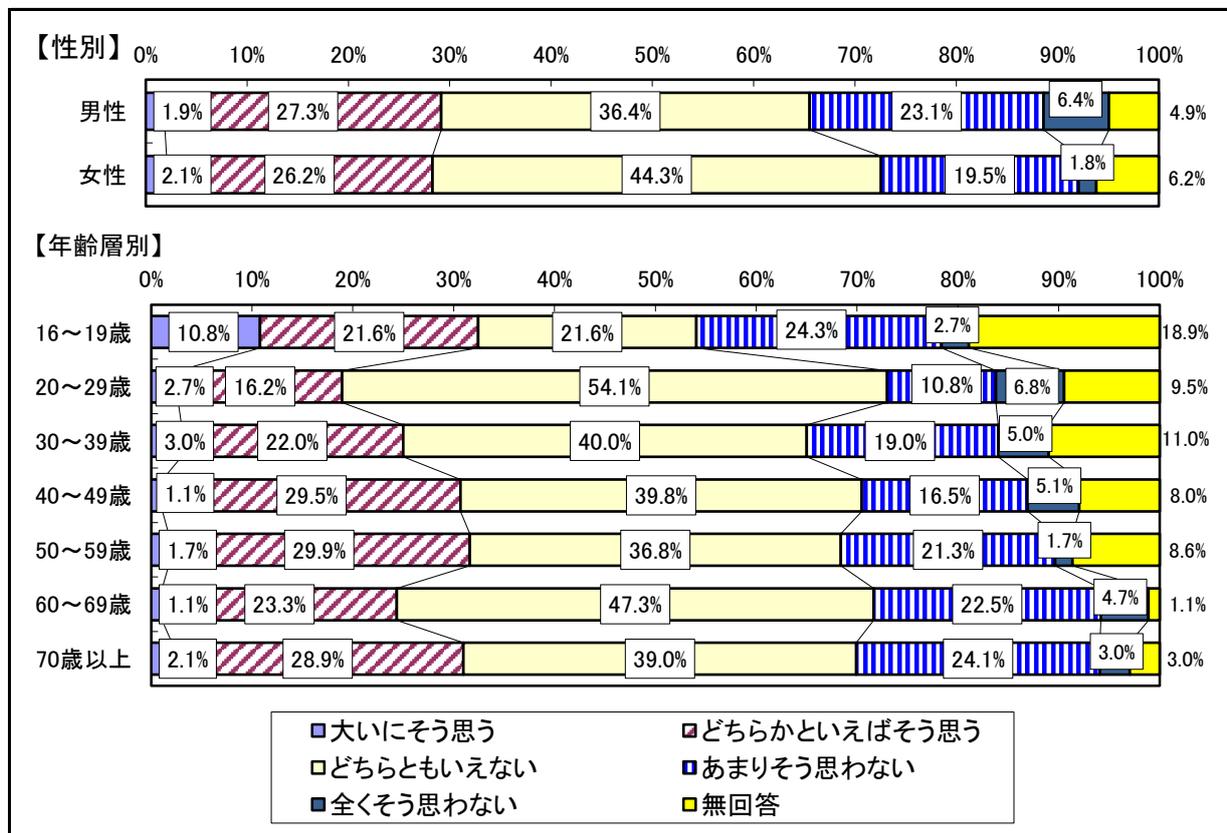
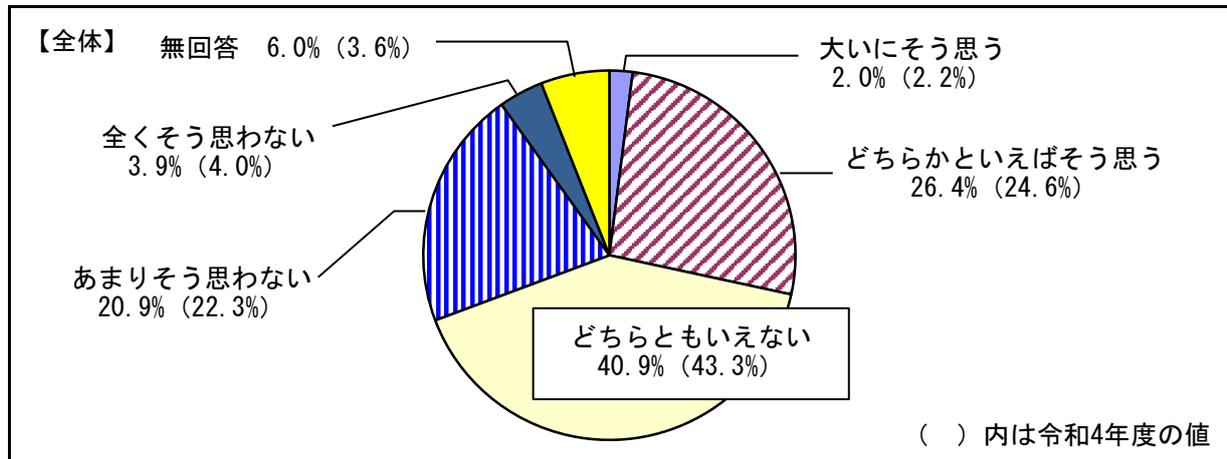
“持っている人”の割合は、男女ともに15.7%となっており、年齢層別では、16～19歳の年齢層で50%を超えている。

■かがやく街

○豊かな自然環境の保全

【問27】

あなたは、陸奥湾の環境は守られていると思いますか。（○は1つ）



陸奥湾の環境は守られていると思うかについては、「どちらともいえない」の割合が40.9%と最も高くなっている。

「大いにそう思う」の割合（2.0%）と「どちらかといえばそう思う」の割合（26.4%）を合わせた“陸奥湾の環境が守られていると思う人”の割合は28.4%となっており、前年度（26.8%）と比較して1.6ポイント増加している。

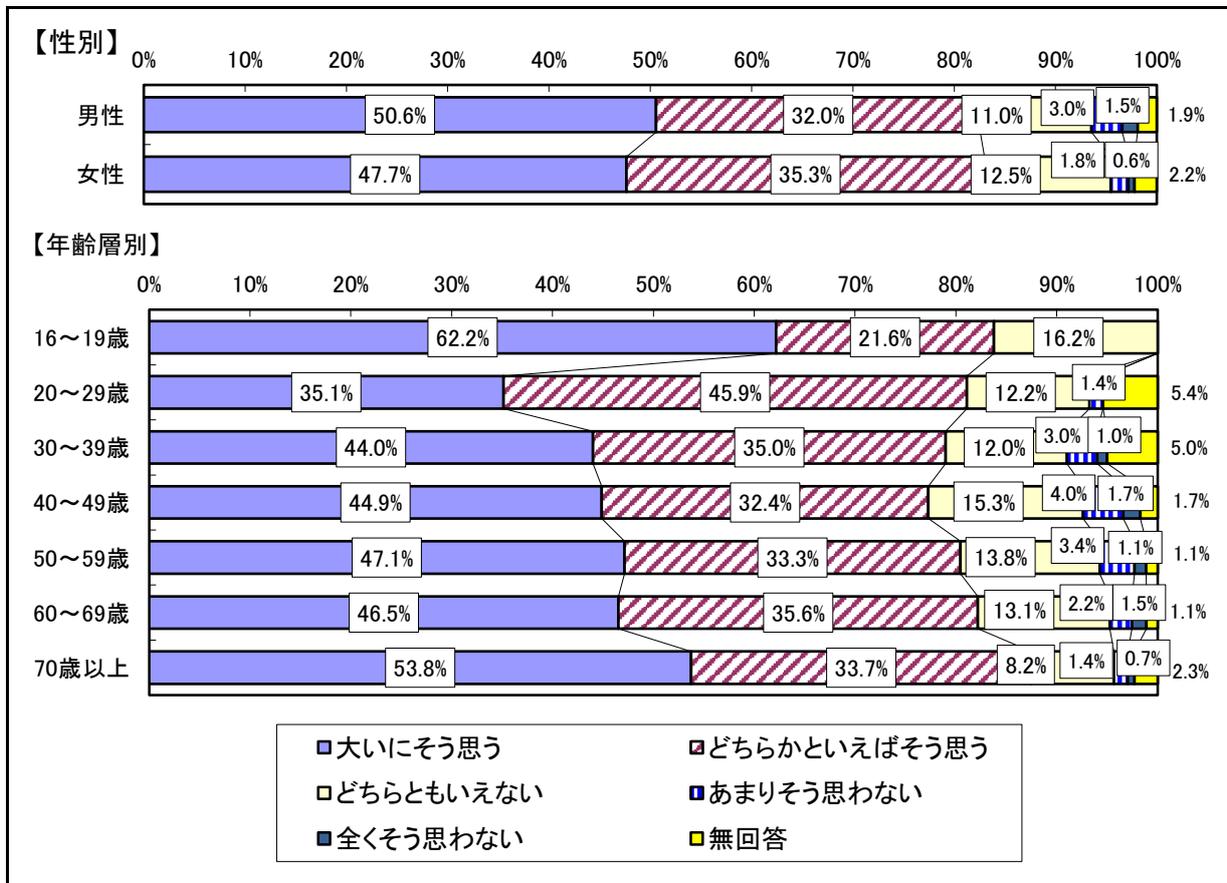
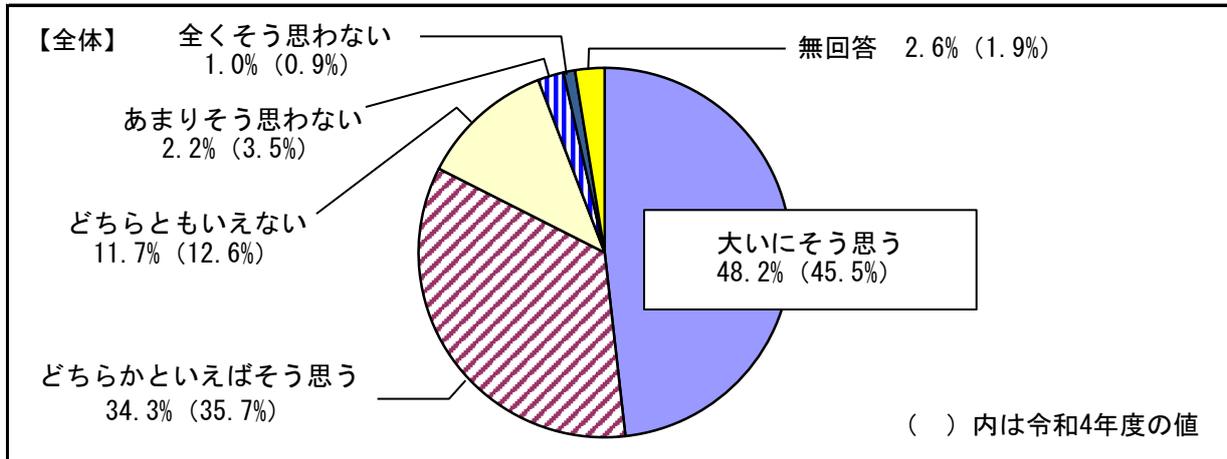
「あまりそう思わない」の割合（20.9%）と「全くそう思わない」（3.9%）を合わせた“陸奥湾の環境が守られていないと思う人”の割合は24.8%となっており、前年度（26.3%）と比較して1.5ポイント減少している。

“陸奥湾の環境が守られていると思う人”の割合は、男性が29.2%、女性が28.3%となっており、年齢層別では、20～29歳と60～69歳を除く各年齢層で30%を超えている。

○快適な生活環境の確保

【問28】

あなたは、これからも下水道の普及率の向上に取り組むべきと思いますか。（令和3年度末時点の普及率87.1%）（○は1つ）



下水道の普及率の向上に取り組むべきと思うかについては、「大いにそう思う」の割合が48.2%と最も高く、「どちらかといえばそう思う」の割合（34.3%）を合わせた、“下水道の普及率の向上に取り組むべきと思う人”の割合は82.5%となっており、前年度（81.2%）と比較して1.3ポイント増加している。

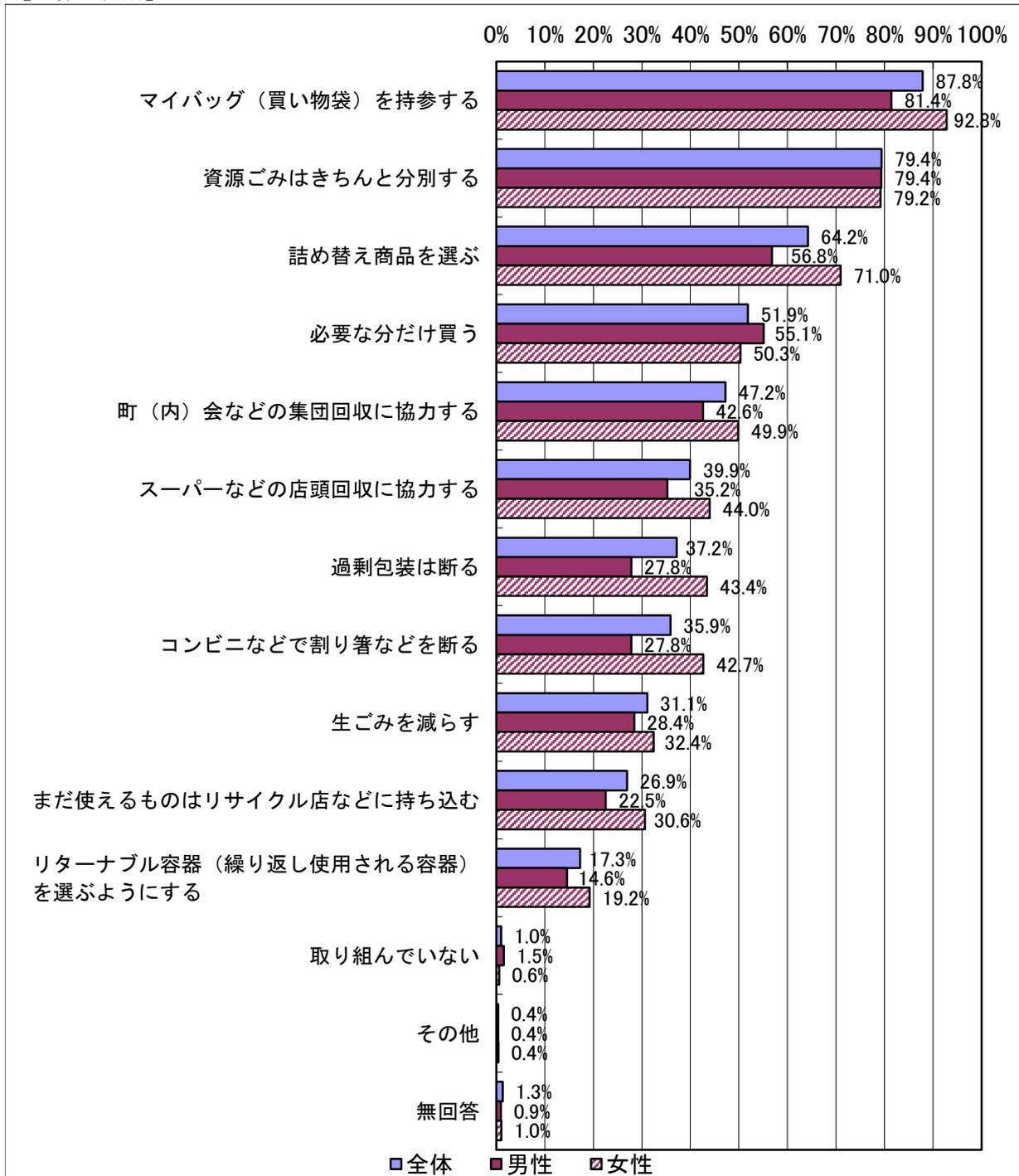
“下水道の普及率の向上に取り組むべきと思う人”の割合は、男性が82.6%、女性が83.0%となっており、年齢層別では、30～49歳を除く各年齢層で80%を超えている。

○廃棄物対策の推進

【問29】

ごみを減らし、リサイクルをするために、あなたが取り組んでいることをすべて選び○をつけてください。

【全体・性別】



ごみを減らし、リサイクルをするために取り組んでいることについて、最も割合が高いのは「マイバッグ（買い物袋）を持参する」（87.8%）であった。以下、「資源ごみはきちんと分別する」（79.4%）、「詰め替え商品を選ぶ」（64.2%）、「必要な分だけ買う」（51.9%）、「町（内）会などの集団回収に協力する」（47.2%）と続いている。

男女ともに最も割合が高いのは「マイバッグ（買い物袋）を持参する」、次いで「資源ごみはきちんと分別する」となっている。

【年齢層別】

(%)

No.	項目	16～ 19歳	20～ 29歳	30～ 39歳	40～ 49歳	50～ 59歳	60～ 69歳	70歳 以上
1	必要な分だけ買う	③ 64.9	④ 47.3	④ 59.0	④ 46.0	⑤ 49.4	⑤ 51.3	④ 54.2
2	詰め替え商品を選ぶ	④ 56.8	② 73.0	② 80.0	③ 70.5	③ 69.0	③ 67.6	⑤ 53.8
3	マイバッグ(買い物袋)を持参する	① 73.0	① 75.7	① 85.0	① 84.1	① 90.8	① 93.1	① 89.3
4	過剰包装は断る	⑤ 29.7	18.9	31.0	33.0	40.2	44.0	38.5
5	コンビニなどで割り箸などを断る	21.6	12.2	34.0	33.0	47.1	40.0	36.4
6	生ごみを減らす	16.2	6.8	14.0	17.6	31.6	33.5	44.0
7	リターナブル容器(繰り返し使用される容器)を選ぶようにする	18.9	17.6	14.0	17.0	16.1	19.6	16.6
8	まだ使えるものはリサイクル店などに持ち込む	21.6	20.3	25.0	28.4	32.8	31.6	23.2
9	資源ごみはきちんと分別する	② 70.3	③ 52.7	③ 63.0	② 71.6	② 79.9	② 86.9	② 87.9
10	スーパーなどの店頭回収に協力する	18.9	⑤ 27.0	⑤ 36.0	⑤ 40.9	④ 50.6	42.5	38.3
11	町(内)会などの集団回収に協力する	16.2	13.5	18.0	32.4	45.4	④ 53.8	③ 65.1
12	取り組んでいない	2.7	4.1	1.0	1.1	0.0	0.7	0.7
13	その他	0.0	0.0	1.0	0.6	0.0	0.4	0.5

※着色した欄は回答率20以上の項目を、数値の前の○内の数字は順位をそれぞれ表す。

年齢層別では、全ての年齢層で「マイバッグ(買い物袋)を持参する」の割合が最も高くなっている。

「必要な分だけ買う」、「詰め替え商品を選ぶ」、「マイバッグ(買い物袋)を持参する」、「資源ごみはきちんと分別する」は全ての年齢層において、上位5項目に入っている。

5 令和5年度 青森市の主な取組について【居住地区別】

※着色した欄は回答率が最も高い項目を表す。(%)

設問番号	設問内容	選択肢	東	中央	南	西	東部A	東部B	南東部	西部	南部	北部	浪岡	
問7	あなたは、青森市は新たなビジネスに挑戦する環境が整っている街だと思いますか。(〇は1つ)	大いにそう思う	3.2	2.0	2.4	2.0	3.2	0.0	2.0	0.0	0.0	14.3	2.6	
		どちらかといえばそう思う	11.0	13.7	11.6	12.2	9.7	11.4	9.8	5.9	4.3	7.1	9.0	
		どちらともいえない	24.9	21.6	24.9	25.6	38.7	34.3	29.4	25.5	13.0	14.3	38.5	
		あまりそう思わない	43.5	49.0	46.4	45.5	41.9	42.9	49.0	51.0	65.2	64.3	37.2	
問8	あなたは、青森市に新しい店舗が増えてきていると思いますか。(〇は1つ)	全くそう思わない	15.1	10.8	13.0	13.0	6.5	5.7	9.8	17.6	17.4	0.0	9.0	
		無回答	2.3	2.9	1.7	1.6	0.0	5.7	0.0	0.0	0.0	0.0	3.8	
		大いに増えてきたと思う	0.3	2.9	1.7	2.4	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	2.6
		やや増えてきたと思う	24.6	21.6	24.9	26.0	25.8	22.9	25.5	2.0	8.7	14.3	11.5	
問9	青森市の農林水産物のうち、あなたがもっとPRしたほうが良いと考えるものはどれですか。該当するものすべて選び〇をつけてください。	変わらないと思う	24.3	20.6	29.7	21.5	25.8	31.4	29.4	25.5	21.7	42.9	26.9	
		やや減っていると思う	24.1	31.4	23.9	26.8	32.3	17.1	25.5	37.3	43.5	35.7	39.7	
		減っていると思う	25.2	22.5	18.8	22.0	16.1	25.7	17.6	33.3	26.1	7.1	15.4	
		無回答	1.4	1.0	1.0	1.2	0.0	2.9	2.0	2.0	0.0	0.0	3.8	
問10	青森市の観光資源のうち、あなたがもっと活かしたほうが良いと考えるものはどれですか。該当するものすべて選び〇をつけてください。	米	47.2	52.9	52.6	56.1	45.2	48.6	60.8	52.9	65.2	57.1	55.1	
		トマト(ミニトマトを含む)	20.6	19.6	18.8	22.0	22.6	25.7	17.6	29.4	13.0	57.1	6.4	
		バラコーン	10.1	5.9	12.3	8.1	3.2	8.6	15.7	9.8	4.3	7.1	34.6	
		りんご	48.7	42.2	45.7	48.8	38.7	34.3	52.9	43.1	43.5	57.1	69.2	
		あおもりカシス	38.6	42.2	31.1	33.7	35.5	34.3	39.2	37.3	26.1	28.6	33.3	
		さくらんぼ	17.1	21.6	14.3	13.4	6.5	5.7	17.6	15.7	26.1	21.4	10.3	
		八甲田牛	45.5	47.1	45.4	46.3	22.6	45.7	39.2	52.9	34.8	42.9	26.9	
		ホタテ	56.2	60.8	57.7	62.2	58.1	60.0	56.9	54.9	52.2	78.6	46.2	
		ナマコ	21.7	21.6	23.2	19.1	6.5	8.6	23.5	33.3	13.0	21.4	12.8	
		その他	4.6	4.9	8.5	4.9	0.0	5.7	2.0	2.0	0.0	0.0	3.8	
問10	青森市の観光資源のうち、あなたがもっと活かしたほうが良いと考えるものはどれですか。該当するものすべて選び〇をつけてください。	自然・温泉	73.3	71.6	71.0	71.5	77.4	68.6	62.7	86.3	73.9	92.9	66.7	
		ねぶた祭	47.0	52.0	49.5	52.4	58.1	37.1	52.9	37.3	39.1	42.9	48.7	
		イベント(ねぶた祭以外)	24.6	23.5	16.7	30.1	25.8	11.4	31.4	29.4	13.0	21.4	16.7	
		観光施設	27.5	32.4	27.6	28.9	16.1	37.1	35.3	49.0	21.7	42.9	28.2	
		食	53.0	59.8	53.2	50.4	45.2	51.4	54.9	52.9	65.2	57.1	53.8	
		スポーツ	8.7	7.8	9.6	9.3	16.1	11.4	15.7	7.8	4.3	28.6	10.3	
		農業・漁業体験	27.0	32.4	32.8	30.1	54.8	20.0	27.5	37.3	21.7	42.9	35.9	
		アウトドア	29.3	30.4	24.2	23.2	25.8	22.9	29.4	27.5	26.1	21.4	29.5	
		その他	2.6	2.0	1.4	2.8	3.2	2.9	0.0	2.0	0.0	0.0	0.0	

※着色した欄は回答率が最も高い項目を表す。(%)

設問番号	設問内容	選択肢	東	中央	南	西	東部A	東部B	南東部	西部	南部	北部	浪岡	
問 1 1	あなたは、青森市は子育てしやすい街だと思いますか。(○は1つ)	大いに思う	4.9	5.9	3.4	5.3	3.2	2.9	2.0	0.0	0.0	0.0	3.8	
		どちらかといえば思う	33.0	31.4	39.2	36.2	54.8	51.4	41.2	41.2	41.2	39.1	28.6	39.7
		どちらともいえない	34.2	31.4	31.4	32.1	22.6	28.6	33.3	33.3	31.4	39.1	35.7	29.5
		あまりそう思わない	19.4	22.5	19.1	17.9	19.4	8.6	17.6	17.6	15.7	17.4	28.6	12.8
問 1 2	あなたは、青森市は子どもたちの教育環境(施設や取組)が充実している街だと思いますか。(○は1つ)	全くそう思わない	6.4	2.9	3.4	4.5	0.0	2.9	3.9	7.8	4.3	0.0	5.1	
		無回答	2.0	5.9	3.4	4.1	0.0	5.7	2.0	2.0	3.9	0.0	7.1	9.0
		大いに思う	2.9	0.0	2.0	2.0	0.0	2.9	2.0	2.0	0.0	0.0	0.0	0.0
		どちらかといえば思う	24.3	30.4	29.4	27.6	22.6	20.0	25.5	25.5	23.5	26.1	21.4	23.1
問 1 3	あなたは、この1年間に、どれぐらいの頻度で運動(ウォーキング・ジョギングを含む)やスポーツ(登山・トレッキングを含む)を行いましたか。(○は1つ)	あまりそう思わない	33.0	27.5	34.1	34.6	41.9	51.4	39.2	37.3	13.0	42.9	43.6	
		全くそう思わない	28.4	30.4	23.9	25.2	29.0	20.0	25.5	25.5	31.4	47.8	28.6	17.9
		無回答	8.1	6.9	7.8	7.7	3.2	2.9	5.9	5.9	7.8	13.0	0.0	7.7
		週に3日以上	3.2	4.9	2.7	2.8	3.2	2.9	2.0	2.0	0.0	0.0	7.1	7.7
問 1 4	あなたは、「北海道・北東北の縄文遺跡群」として世界遺産に登録された三内丸山遺跡や小牧野遺跡に行きましたか。(○は1つ)	週に1~2日	17.4	13.7	18.4	15.9	6.5	14.3	7.8	23.5	13.0	21.4	10.3	
		月に1~3日	18.6	24.5	17.4	13.8	6.5	20.0	17.6	17.6	17.6	13.0	14.3	9.0
		3か月に1~2日	13.3	13.7	11.3	13.8	12.9	11.4	15.7	15.7	9.8	8.7	7.1	9.0
		年に1~3日	3.2	2.9	4.4	8.1	3.2	2.9	2.0	2.0	3.9	4.3	7.1	3.8
問 1 4	あなたは、「北海道・北東北の縄文遺跡群」として世界遺産に登録された三内丸山遺跡や小牧野遺跡に行きましたか。(○は1つ)	運動やスポーツを行っているが、頻度がわからない。	5.2	2.9	5.1	5.3	12.9	2.9	0.0	3.9	4.3	0.0	11.5	
		運動やスポーツを行っているが、頻度がわからない。	5.8	2.9	3.4	4.9	16.1	8.6	7.8	7.8	3.9	4.3	0.0	6.4
		運動やスポーツを行っていない	35.7	37.3	37.9	37.4	41.9	34.3	47.1	47.1	33.3	47.8	50.0	47.4
		無回答	0.9	2.0	2.0	0.8	0.0	5.7	2.0	2.0	3.9	4.3	0.0	2.6
問 1 4	あなたは、「北海道・北東北の縄文遺跡群」として世界遺産に登録された三内丸山遺跡や小牧野遺跡に行きましたか。(○は1つ)	いずれにも行ったことがある	23.8	14.7	21.8	17.9	12.9	25.7	27.5	27.5	15.7	13.0	21.4	10.3
		三内丸山遺跡には行ったことがあるが、小牧野遺跡には行ったことがない	55.4	66.7	58.7	63.0	64.5	48.6	47.1	62.7	52.2	57.1	55.1	55.1
		小牧野遺跡には行ったことがあるが、三内丸山遺跡には行ったことがない	1.2	1.0	1.4	0.4	0.0	2.9	0.0	0.0	3.9	4.3	0.0	2.6
		いずれにも行ったことがない	18.6	16.7	17.1	18.3	22.6	22.9	23.5	23.5	15.7	30.4	21.4	29.5
問 1 4	無回答	1.2	1.0	1.0	0.4	0.0	0.0	2.0	2.0	2.0	0.0	0.0	2.6	

※着色した欄は回答率が最も高い項目を表す。(%)

設問番号	設問内容	選択肢	東	中央	南	西	東部A	東部B	南東部	西部	南部	北部	浪岡	
問 1 5	あなたは、青森市と東津軽郡の町村が連携中枢都市圏を形成し、移住促進や経済・観光振興などに取り組むことについて、どう思いますか。(○は1つ)	大変良いと思う	33.6	27.5	30.4	34.1	35.5	20.0	33.3	31.4	17.4	14.3	19.2	
		良いと思う	42.0	52.0	47.4	42.7	38.7	62.9	51.0	45.1	56.5	64.3	43.6	
		普通	17.1	14.7	15.4	16.7	16.1	2.9	9.8	19.6	17.4	21.4	26.9	
		あまり良くないと思う	2.0	2.0	2.4	3.3	3.2	2.9	2.0	3.9	4.3	0.0	6.4	
		良くないと思う	2.3	2.0	1.0	2.0	0.0	0.0	2.0	0.0	4.3	0.0	1.3	
問 1 6	あなたは、青森市内の信号機がない横断歩道で歩行者が渡ろうとしているときに一時停止しない車が多いと思いますか。(○は1つ)	無回答	2.9	2.0	3.4	1.2	6.5	11.4	2.0	0.0	0.0	0.0	2.6	
		とても多いと思う	33.6	33.3	36.2	36.6	25.8	14.3	31.4	37.3	30.4	14.3	32.1	
		どちらかといえは多いと思う	36.8	32.4	33.8	35.0	38.7	42.9	47.1	39.2	43.5	64.3	37.2	
		どちらともいえない	16.5	12.7	17.4	15.4	25.8	17.1	15.7	15.7	15.7	21.7	14.3	23.1
		どちらかといえは少ないと思う	7.5	18.6	9.9	11.4	6.5	17.1	2.0	2.0	3.9	4.3	0.0	6.4
問 1 7	あなたは、青森市は男女共同参画の環境・意識が職場や家庭に浸透している街だと思いますか。(○は1つ)	とても少ないと思う	3.8	2.0	2.4	1.6	0.0	8.6	2.0	3.9	0.0	7.1	0.0	
		無回答	1.7	1.0	0.3	0.0	3.2	0.0	2.0	0.0	0.0	0.0	1.3	
		大いにそう思う	0.9	1.0	0.7	1.6	0.0	2.9	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
		どちらかといえはそう思う	11.0	12.7	11.6	9.3	9.7	14.3	5.9	9.8	4.3	14.3	5.1	
		どちらともいえない	35.9	33.3	36.5	40.2	54.8	28.6	37.3	33.3	34.8	35.7	46.2	
あまりそう思わない	35.7	42.2	41.6	40.2	32.3	40.0	47.1	45.1	47.8	50.0	35.9			
全くそう思わない	14.2	9.8	7.8	6.9	3.2	8.6	7.8	11.8	13.0	0.0	10.3			
無回答	2.3	1.0	1.7	1.6	0.0	5.7	2.0	0.0	0.0	0.0	0.0	2.6		

※着色した欄は回答率が最も高い項目を表す。(%)

設問番号	設問内容	選択肢	東	中央	南	西	東部A	東部B	南東部	西部	南部	北部	浪岡
問 1 8	あなたは現在、習慣的にたばこを吸っていますか。(○は1つ)	吸っている 以前は吸っていたがやめた 吸っていない 無回答	16.5 15.4 66.7 1.4	21.6 14.7 61.8 2.0	14.7 16.0 68.6 0.7	15.0 14.6 69.9 0.4	9.7 25.8 64.5 0.0	5.7 11.4 82.9 0.0	5.9 21.6 72.5 0.0	15.7 15.7 68.6 0.0	39.1 8.7 52.2 0.0	7.1 7.1 85.7 0.0	14.1 16.7 69.2 0.0
問 1 9	あなたは、日頃から、感染症対策（予防接種や手洗いやうがい等）に意識的に取り組んでいますか。(○は1つ)	いつも取り組んでいる どちらかといえば取り組んでいる どちらともいえない あまり取り組んでいない 全く取り組んでいない 無回答	46.1 41.7 6.4 2.3 1.4 2.0	48.0 42.2 5.9 2.9 0.0 1.0	48.8 39.6 5.1 4.1 1.4 1.0	43.1 44.3 6.5 4.5 1.6 0.0	41.9 41.9 12.9 0.0 0.0 3.2	37.1 54.3 0.0 2.9 5.7 0.0	45.1 47.1 5.9 2.0 0.0 0.0	54.9 37.3 2.0 3.9 0.0 2.0	43.5 34.8 17.4 4.3 0.0 0.0	50.0 21.4 14.3 14.3 0.0 0.0	39.7 44.9 10.3 5.1 0.0 0.0
問 2 0	あなたは、青森市は高齢者にとってもやさしい街だと思いますか。(○は1つ)	どちらかといえばそう思う どちらともいえない あまりそう思わない 全くそう思わない 無回答	22.9 35.4 28.4 6.4 2.0	22.5 34.3 29.4 8.8 1.0	24.2 37.5 25.3 5.1 2.7	27.6 31.3 30.5 5.3 1.2	35.5 32.3 29.0 0.0 3.2	31.4 45.7 14.3 2.9 2.9	19.6 41.2 23.5 5.9 5.9	27.5 33.3 29.4 7.8 0.0	21.7 30.4 30.4 17.4 0.0	21.4 50.0 21.4 0.0 0.0	21.8 34.6 32.1 7.7 1.3
問 2 1	あなたは、青森市は障がいのあるかたにとってもやさしい街だと思いますか。(○は1つ)	大いにそう思う どちらかといえばそう思う どちらともいえない あまりそう思わない 全くそう思わない 無回答	2.3 14.2 43.2 29.6 7.8 2.9	3.9 10.8 40.2 36.3 7.8 1.0	2.0 11.9 44.4 32.4 7.5 1.7	2.8 19.9 37.4 32.5 6.9 0.4	0.0 22.6 38.7 38.7 0.0 0.0	2.9 20.0 57.1 17.1 0.0 2.9	2.0 13.7 49.0 25.5 5.9 3.9	5.9 15.7 39.2 31.4 5.9 2.0	0.0 0.0 52.2 39.1 4.3 4.3	0.0 0.0 50.0 42.9 0.0 0.0	7.1 12.8 41.0 28.2 9.0 5.1
問 2 2	あなたは、高齢者が要介護状態になっても住み慣れた地域で生活を送れるように、ボランティアなど地域の支え合い活動に関わっていききたいと思いませんか。(○は1つ)	大いにそう思う どちらかといえばそう思う どちらともいえない あまりそう思わない 全くそう思わない 無回答	6.1 28.7 35.7 19.7 7.2 2.6	3.9 31.4 45.1 12.7 4.9 2.0	6.5 29.4 39.6 14.7 7.5 2.4	8.1 31.7 41.9 10.2 6.9 1.2	3.2 35.5 45.2 12.9 3.2 0.0	11.4 22.9 40.0 17.1 0.0 8.6	11.8 33.3 25.5 21.6 3.9 3.9	5.9 35.3 31.4 25.5 2.0 0.0	4.3 21.7 47.8 13.0 2.0 0.0	14.3 35.7 28.6 21.4 0.0 0.0	7.7 29.5 39.7 15.4 6.4 1.3

※着色した欄は回答率が最も高い項目を表す。(%)

設問番号	設問内容	選択肢	東	中央	南	西	東部A	東部B	南東部	西部	南部	北部	浪岡	
問 2 3	あなたは、青森市は災害への備えが十分な街だと思いますか。(〇は1つ)	大いにそう思う	1.4	1.0	1.4	2.8	0.0	5.7	0.0	2.0	0.0	7.1	1.3	
		どちらかといえばそう思う	17.1	21.6	14.7	19.1	22.6	8.6	13.7	17.6	13.0	14.3	23.1	
		どちらともいえない	36.2	25.5	37.9	37.4	29.0	40.0	47.1	31.4	30.4	28.6	35.9	
		あまりそう思わない	34.2	43.1	36.9	32.5	45.2	40.0	29.4	43.1	47.8	50.0	26.9	
問 2 4	昨冬は必要な除排雪が実施されましたか。(〇は1つ)	全くそう思わない	8.7	7.8	7.2	7.7	3.2	0.0	5.9	5.9	8.7	0.0	11.5	
		無回答	2.3	1.0	2.0	0.4	0.0	5.7	3.9	0.0	0.0	0.0	1.3	
		実施された	12.2	12.7	9.9	14.2	16.1	8.6	3.9	9.8	9.8	0.0	14.3	6.4
		どちらかといえば実施された	32.5	31.4	29.7	33.3	35.5	34.3	31.4	21.6	34.8	35.7	39.7	
問 2 5	あなたは、この1年間に、道路の草取り・清掃や削薄の泥上げ、また公園の草取り・清掃や花植えなど、公共インフラの維持管理活動に参加したことがありますか。(〇は1つ)	どちらともいえない	14.8	14.7	14.3	11.8	6.5	11.4	23.5	17.6	21.7	14.3	7.7	
		あまり実施されなかった	31.6	33.3	38.2	36.6	35.5	42.9	33.3	43.1	30.4	28.6	30.8	
		全く実施されなかった	7.0	6.9	6.8	3.7	6.5	0.0	5.9	7.8	13.0	7.1	14.1	
		無回答	2.0	1.0	1.0	0.4	0.0	2.9	2.0	0.0	0.0	0.0	1.3	
問 2 6	あなたは、青森市が、新型コロナウイルス感染症予防対策と、収束後の観光需要回復に向けた受入環境整備として、市営バス・市バス・ねふたん号の全路線へ導入したICカード「AOPASS（アオパス）」を使ったことがありますか。(〇は1つ)	参加したことがある	12.2	12.7	15.7	17.5	29.0	14.3	23.5	35.3	17.4	28.6	25.6	
		この1年ではないが、参加したことがある	22.9	18.6	15.7	16.7	19.4	14.3	23.5	19.6	34.8	21.4	23.1	
		参加したいと思うが、参加したことはない	35.7	39.2	36.5	37.0	25.8	42.9	21.6	27.5	21.7	21.4	29.5	
		参加したいと思わない	24.3	22.5	24.2	22.4	22.6	22.9	23.5	15.7	21.7	21.4	17.9	
問 2 6	あなたは、青森市が、新型コロナウイルス感染症予防対策と、収束後の観光需要回復に向けた受入環境整備として、市営バス・市バス・ねふたん号の全路線へ導入したICカード「AOPASS（アオパス）」を使ったことがありますか。(〇は1つ)	その他	2.0	3.9	1.4	3.3	0.0	5.7	0.0	0.0	0.0	0.0	1.3	
		無回答	2.9	2.9	6.5	3.3	3.2	0.0	7.8	2.0	4.3	7.1	2.6	
		使ったことがある	14.5	22.5	13.7	12.6	9.7	14.3	7.8	15.7	21.7	21.4	0.0	
		持っているが、まだ使ったことがない	2.6	0.0	2.4	1.6	0.0	5.7	2.0	3.9	0.0	0.0	0.0	
問 2 6	あなたは、青森市が、新型コロナウイルス感染症予防対策と、収束後の観光需要回復に向けた受入環境整備として、市営バス・市バス・ねふたん号の全路線へ導入したICカード「AOPASS（アオパス）」を使ったことがありますか。(〇は1つ)	持っていない	80.9	77.5	82.6	85.8	90.3	77.1	86.3	80.4	78.3	78.6	98.7	
		無回答	2.0	0.0	1.4	0.0	0.0	2.9	3.9	0.0	0.0	0.0	0.0	1.3

※着色した欄は回答率が最も高い項目を表す。(%)

設問番号	設問内容	選択肢	東	中央	南	西	東部A	東部B	南東部	西部	南部	北部	浪岡	
問27	あなたは、陸奥湾の環境は守られていると思いますか。(〇は1つ)	大いに思う	2.9	0.0	2.0	1.6	3.2	2.9	0.0	2.0	0.0	0.0	2.6	
		どちらかといえば思う	24.6	31.4	27.3	26.0	25.8	31.4	33.3	31.4	30.4	21.4	15.4	
		どちらともいえない	41.2	44.1	41.3	38.6	38.7	37.1	31.4	31.4	45.1	56.5	28.6	47.4
		あまりそう思わない	22.0	18.6	19.8	24.8	25.8	17.1	21.6	21.6	15.7	8.7	50.0	15.4
		全くそう思わない	3.8	3.9	2.7	6.1	3.2	2.9	2.0	2.0	2.0	4.3	0.0	5.1
		無回答	5.5	2.0	6.8	2.8	3.2	8.6	11.8	3.9	3.9	0.0	0.0	14.1
		大いに思う	49.6	54.9	51.2	45.1	38.7	48.6	43.1	54.9	39.1	42.9	44.9	44.9
問28	あなたは、これからも下水道の普及率の向上に取り組むべきだと思いますか。(令和3年度末時点の普及率87.1%)(〇は1つ)	どちらかといえば思う	34.2	29.4	32.1	37.0	32.3	31.4	41.2	35.3	34.8	42.9	35.9	
		どちらともいえない	9.3	12.7	10.2	13.8	25.8	8.6	9.8	9.8	17.4	14.3	15.4	
		あまりそう思わない	2.9	2.0	2.0	2.0	3.2	2.9	3.9	3.9	0.0	8.7	0.0	0.0
		全くそう思わない	0.9	0.0	1.7	1.2	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	2.6
		無回答	3.2	1.0	2.7	0.8	0.0	8.6	2.0	2.0	0.0	0.0	0.0	1.3
		必要なだけ買う	52.8	59.8	51.2	54.1	41.9	51.4	41.2	56.9	39.1	28.6	51.3	51.3
		詰め替え商品を選ぶ	63.8	71.6	63.5	66.7	58.1	62.9	52.9	66.7	69.6	50.0	69.2	69.2
問29	ごみを減らし、リサイクルするため、あなたが取り組んでいただくことすべてを選び〇をつけてください。	マイバック(買い物袋)を持参する。	89.6	92.2	88.7	87.4	87.1	82.9	82.4	88.2	73.9	78.6	88.5	
		過剰包装は断る	35.9	42.2	39.2	36.2	32.3	45.7	19.6	49.0	34.8	28.6	38.5	
		コンビニなどで割り箸などを断る	40.0	43.1	32.8	41.5	32.3	22.9	19.6	35.3	17.4	28.6	28.2	
		生ごみを減らす	30.7	37.3	29.4	35.0	29.0	28.6	23.5	33.3	17.4	28.6	30.8	
		リターナブル容器(繰り返し使用される容器)を選ぶようにする	19.1	22.5	14.7	17.9	25.8	11.4	13.7	21.6	13.0	0.0	10.3	
		まだ使えるものはリサイクル店などに持ち込む	26.7	19.6	26.6	24.8	22.6	28.6	31.4	45.1	21.7	21.4	33.3	
		資源ごみはきちんと分別する	80.3	87.3	77.5	83.7	77.4	88.6	70.6	88.2	78.3	92.9	62.8	
		スーパーなどの店頭回収に協力する	44.3	39.2	35.8	47.2	35.5	22.9	27.5	47.1	17.4	14.3	41.0	
		町(内)会などの集団回収に協力する	45.5	39.2	44.4	52.0	61.3	37.1	52.9	58.8	56.5	64.3	50.0	
		取り組んでいない	1.2	0.0	0.3	1.2	0.0	0.0	3.9	0.0	0.0	0.0	0.0	1.3
その他	0.3	0.0	0.3	0.8	0.0	0.0	0.0	2.0	2.0	0.0	0.0	0.0		

6 市政に対するご意見・ご提案

【問30】

あなたが、市の施策で、最も興味・関心のある分野はどれですか。下の回答欄に番号を記載してください。選んでいただいた分野について、ご意見・ご提案がありましたら、自由にお書きください。

いただいたご意見・ご提案について、市の主要な施策に対する各年齢層からのご意見・ご提案をそれぞれ3つ程度掲載しています。

1 しごと創り(77件)

- ・ 産業の人材育成や確保に関して、青森市の魅力がよく伝わるようにやり方は熟考した方が良く、必要であれば市民等に意見を求めても良いと思う。【男性、30歳～39歳】
- ・ 一次産業とIT業界の融合を官民一体で進めていき、新しいビジョンを示していけたら、地方の可能性を引き出せるのではないのでしょうか。【男性、50歳～59歳】
- ・ 観光地としてのポテンシャルは非常に高いと思うが、県外にアピールがされていない。食、温泉、スキーなど、インバウンドも含めて強くアピールしてほしい。【男性、年齢不明】

2 ひと創り(62件)

- ・ 3人の子どもを育てています。給食費の無償化では大変助けられました。青森は高齢化が進み、高齢者への支援対策等も大事とは思いますが、子育て世帯が離れる街では今後はますます過疎化が急速に進んでしまいます。高齢者だけではなく、子どもが暮らしやすい、子育てしやすいまちづくりを今後も進めていただきたいです。【女性、30歳～39歳】
- ・ 小中学生への1人1台のパソコン貸出しは良いと思います。おかげで風邪症状で休んだときはリモート授業も受けられるようになったし、子どもがパソコンに早くから慣れ親しんでくれるからです。【女性、40歳～49歳】
- ・ スポーツをするのが好きな子どもたちが好きなときに好きなだけ体を動かせるような環境づくりが必要だと思います。【女性、40歳～49歳】
- ・ 音楽を含む文化芸術に触れることは、全ての世代の人たち、特に子どもたちにとって良い刺激になると考えます。【女性、20歳～29歳】

3 まち創り(23件)

- ・ 自分は町会長と地区社会福祉協議会の会長をしております。地域内の連携が必要だと思っています。【男性、70歳以上】
- ・ 横断歩道を渡ろうとする歩行者がいるにもかかわらず、突っ切る車両が多い。【男性、50歳～59歳】
- ・ ドライバーの運転が荒く、何回も轢かれそうになった。【性別不明、16歳～19歳】

4 やさしい街(72件)

- ・ 高齢者になったので保健・医療を充実してもらいたいです。【男性、60歳～69歳】
- ・ 親の介護を自宅で行っていましたが、施設の方々にお世話になり、本当にありがたい気持ちでした。また、子どもに障がいがあり、学校を卒業してからは作業所さんにお世話になり、子どもは充実した毎日を送っております。今後は私が高齢者になっていきますので、高齢者、障がい者福祉の充実をお願いいたします。【女性、60歳～69歳】
- ・ 暮らしを支える福祉の充実は、高齢者である私にとって本当に有難いと思っております。【女性、70歳以上】

5 つよい街(109件)

- ・ 青森市は積雪量がすごいので、雪対策をもっとできたら良いと思います。【女性、20歳～29歳】
- ・ 空き家が多いので調査して活用する。【性別不明、70歳以上】
- ・ 市営バス通勤をしていますので、雪での交通渋滞や歩道の除雪対策の充実に期待しています。AOPASSが弘南バスの乗車にも使用できるので利便性が増えて良かったです。【女性、60歳～69歳】

6 かがやく街(12件)

- ・ 八甲田の風力発電計画には反対。【男性、70歳以上】
- ・ 生ごみは水をきちんとしぼり、プラは大小にかかわらずビニールの袋に入れてつぶしてかさを減らし、ダンボールもごみを集める人が持っていけるように毎回気配りして出しています。【女性、70歳以上】

Ⅲ 調査票



「青森市民意識調査」へのご協力をお願い

市民の皆様には、日頃から青森市のまちづくりにご理解とご協力をいただき、心から感謝申し上げます。

市では、市民の皆様がまちづくりの各分野や生活の各局面などで、どのように考え、どのように行動しているのかを伺い、今後の施策等を検討する上での基礎資料とすることを目的に青森市民意識調査を実施しています。

この調査は、満16歳以上の全市民の中から、全体の性別、年齢、地域の割合に応じて、住民基本台帳（令和5年4月1日現在）から3,000人を無作為に選び、調査へのご協力をお願いしております。

お忙しいところ誠に恐縮ですが、調査の趣旨をご理解いただき、ご協力くださいますようお願い申し上げます。**（回答時間：10分程度）**

なお、調査結果につきましては、青森市ホームページ、市役所各庁舎、各支所・市民センターなどで令和5年11月頃の公表を予定しております。

令和5年5月

青森市 企画部 広報広聴課

回答は無記名としており、個人が特定されることはなく、回答をいただいた皆様にご迷惑をおかけすることはありません。調査結果はこの調査の目的以外には利用いたしません。

インターネットでの回答がとても便利です

スマートフォンで回答



パソコンで回答

青森市電子申請・届出システム
<https://apply.e-tumo.jp/city-aomori-aomori-u/>

電子申請 青森市

インターネットで回答する場合は、
次の5桁の数字を入力してください。

～ ご回答にあたってのお願い ～

- ①封筒に記載している**宛名のご本人**がご回答ください。
- ②調査票でご回答される場合は、ボールペンまたは鉛筆で、直接この調査票にご記入し、同封の返信用封筒（切手不要）に入れて郵便ポストに投函してください。
- ③調査票、封筒には、**お名前を記入していただく必要はありません。**
- ④**インターネットから回答される場合は、調査票を郵送していただく必要はありません。**

回答期間：令和5年5月11日（木）～ 令和5年5月31日（水）

《お問合せ先》青森市企画部広報広聴課 TEL：017-734-5107

【問1】《全員回答》

あなたご自身について、あてはまるもの、あるいは近いものを選んで○をつけてください。

① 性別	1. 男性 2. 女性
② 年齢	1. 16歳～19歳 2. 20歳～29歳 3. 30歳～39歳 4. 40歳～49歳 5. 50歳～59歳 6. 60歳～69歳 7. 70歳以上
③ 職業	1. 農・林・漁業 2. 給与所得者 3. 自営業 4. パート・アルバイトなど 5. 主婦・主夫 6. 学生 7. 無職 8. その他
④ 青森市での居住年数 (旧青森市、旧浪岡町当時も含めて、お答えください。)	1. 5年以内 2. 6～9年 3. 10～19年 4. 20～29年 5. 30～39年 6. 40年以上
⑤ 居住形態	1. 持ち家 2. 民間の借家・アパート 3. 公営住宅 4. 給与住宅(社宅、公舎) 5. 間借、同居、寮など
⑥ お住まいの地域 (次のページにある調査地域区分表をご覧のうえ、お答えください。)	1. 東地区 2. 中央地区 3. 南地区 4. 西地区 5. 東部地区A 6. 東部地区B 7. 南東部地区 8. 西部地区 9. 南部地区 10. 北部地区 11. 浪岡地区

調査地域区分表

地区番号	地区名	地区の範囲
1	東地区	岡造道、合浦、桑原（稲葉）、けやき、小柳、栄町、桜川、自由ヶ丘、田屋敷、茶屋町、佃、造道、筒井、中佃、浪打、虹ヶ丘、花園、浜館、はまなす、東造道、古館、松森、港町、南佃、本泉、八重田、矢作、矢田前
2	中央地区	青柳、奥野、勝田、新町、中央、堤町、長島、橋本、古川、本町、松原、安方
3	南地区	青葉、旭町、浦町、大野、卸町、桂木、金沢、北金沢、久須志、千富町、第二問屋町、問屋町、浪館、浪館前田、西大野、浜田、東大野、緑、妙見、安田、八ツ役（矢作）
4	西地区	油川、石江、岡町、沖館、里見、三内、篠田、千刈、富田、西滝、新田、羽白、三好、柳川
5	東部地区A	浅虫、泉野、後菟、久栗坂、三本木、平新田、滝沢、野内、原別、馬屋尻、宮田、矢田、八幡林
6	東部地区B	赤坂、桑原（山崎）、駒込、沢山、諏訪沢、月見野、築木館、戸崎、戸山、蛭沢
7	南東部地区	牛館、大矢沢、幸畑、合子沢、新町野、田茂木野、野尻、雲谷、横内、四ツ石
8	西部地区	岩渡、新城、鶴ヶ坂、戸門、孫内
9	南部地区	荒川、上野、大谷、大別内、金浜、小館、高田、入内、野木、野沢、細越、八ツ役（芦谷、上林）
10	北部地区	飛鳥、後湯、内真部、奥内、小橋、四戸橋、清水、瀬戸子、西田沢、左堰、前田、六枚橋
11	浪岡地区	相沢、王余魚沢、北中野、吉内、郷山前、五本松、下石川、下十川、銀、杉沢、高屋敷、樽沢、大釈迦、徳才子、長沼、浪岡、福田、細野、本郷、増館、女鹿沢、吉野田

【問2】《全員回答》

あなたにとって、青森市は住みやすい市ですか。(○は1つ)

- | | | | |
|------------------|---|---|--------------|
| 1. とても住みやすい | } | → | 問2-①へお進みください |
| 2. どちらかといえば住みやすい | | | |
| 3. どちらともいえない | → | | 問3へお進みください |
| 4. どちらかといえば住みにくい | } | → | 問2-②へお進みください |
| 5. とても住みにくい | | | |

【問2-①】《問2で「1. とても住みやすい」もしくは「2. どちらかといえば住みやすい」と回答した方のみ回答》

どのような点で住みやすいか3つまで選び○をつけてください。

- | | |
|-----------------------------|---------------------------------|
| 1. 地域活動が活発である | 10. 身近に親しめる自然がある |
| 2. 図書館、体育館や公園などの公共施設が充実している | 11. 高齢者や障がい者が安心して暮らせる |
| 3. 継続的に働ける場が確保されている | 12. 救急医療体制や身近なかかりつけ病院が整っている |
| 4. 買い物や娯楽などの場が充実している | 13. 冬期間でも安心して生活できる |
| 5. すみずみまで道路が整っている | 14. 街並みがきれい |
| 6. バスや鉄道が充実し、通勤・通学に便利である | 15. 災害や交通事故、犯罪への不安が少なく安心して生活できる |
| 7. 下水道が整備され衛生的な環境が確保されている | 16. 家賃や物価が安い |
| 8. 子育てをする環境が整っている | 17. その他() |
| 9. 学校などの教育環境が良好である | |

【問2-②】《問2で「4. どちらかといえば住みにくい」もしくは「5. とても住みにくい」と回答した方のみ回答》

どのような点で住みにくいか3つまで選び○をつけてください。

- | | |
|-----------------------------|-----------------------------|
| 1. 地域活動が乏しい | 10. 身近に親しめる自然が少ない |
| 2. 図書館、体育館や公園などの公共施設が十分ではない | 11. 高齢者や障がい者が安心して暮らせない |
| 3. 継続的に働ける場が少ない | 12. 救急医療体制や身近なかかりつけ病院が少ない |
| 4. 買い物や娯楽などの場が十分ではない | 13. 冬期間に安心して生活できない |
| 5. すみずみまで道路が整っていない | 14. 街並みが乏しい |
| 6. バスや鉄道が利用しづらく、通勤・通学に不便である | 15. 災害や交通事故、犯罪が多く安心して生活できない |
| 7. 下水処理が十分に行き届いていない | 16. 家賃や物価が高い |
| 8. 子育てをする環境がよくない | 17. その他() |
| 9. 学校などの教育環境がよくない | |

【問3】《全員回答》

あなたは、今後も青森市に住みたいと思いますか。(○は1つ)

1. ずっと住み続けたい
2. できるなら住み続けたい
3. 市内の別の地域に住みたい
4. どちらともいえない
5. できれば市外に転居したい
6. すぐにでも市外に転居したい

【問3-①】《全員回答》

問3で答えた理由としてもっとも近いものを1つ選び○をつけてください。

- | | |
|------------------|-------------------|
| 1. 住み慣れているから | 8. 雪が多いから |
| 2. 自然環境に恵まれているから | 9. 家族のいる所にいたいから |
| 3. 災害が少ないから | 10. 老後に不安があるから |
| 4. 土地、持ち家があるから | 11. 仕事がない、賃金が安いから |
| 5. 不便や不満を感じないから | 12. 他地域の方が魅力的だから |
| 6. 今の仕事があるから | 13. その他〔 |
| 7. 食べ物や水がおいしいから | 〕 |

【問4】《全員回答》

あなたは、青森市に誇りや愛着を感じますか。(○は1つ)

1. とても感じる
2. やや感じる
3. どちらともいえない
4. あまり感じない
5. 全く感じない

【問4-①】《全員回答》

問4で答えた理由として該当するものをすべて選び○をつけてください。

- | | |
|------------------------|-------------------|
| 1. 住み慣れているから | 10. 雪が多いから |
| 2. 自然環境に恵まれているから | 11. 家族のいる所にいたいから |
| 3. 災害が少ないから | 12. 老後に不安があるから |
| 4. 土地、持ち家があるから | 13. 仕事がない、賃金が安いから |
| 5. 不便や不満を感じないから | 14. 他地域の方が魅力的だから |
| 6. 今の仕事があるから | 15. その他〔 |
| 7. 食べ物や水がおいしいから | 〕 |
| 8. ねぶた祭や温泉などの観光資源があるから | |
| 9. スポーツが盛んだから | |

【問5】《全員回答》

あなたは、知人や家族から「青森市に住みたい」または「戻りたい」と相談されたら、現在の青森市へ呼び込みたいと思いますか。(○は1つ)

- | | | | |
|-----------------|---|---|--------------|
| 1. 大いにそう思う | } | → | 問5-①へお進みください |
| 2. どちらかといえばそう思う | | | |
| 3. どちらともいえない | → | | 問6へお進みください |
| 4. あまりそう思わない | } | → | 問5-②へお進みください |
| 5. 全くそう思わない | | | |

【問5-①】《問5で「1. 大いにそう思う」もしくは「2. どちらかといえばそう思う」と回答した方のみ回答》

問5で答えた理由として、もっとも近いものを1つ選び○をつけてください。

- | | |
|------------------|------------------|
| 1. 自然環境に恵まれているから | 6. 仕事がある、賃金が高いから |
| 2. 災害が少ないから | 7. 不便や不満を感じないから |
| 3. 家族や知人がいるから | 8. 他地域よりも魅力的だから |
| 4. 食べ物や水がおいしいから | 9. その他 () |
| 5. 老後に不安がないから | |

【問5-②】《問5で「4. あまりそう思わない」もしくは「5. 全くそう思わない」と回答した方のみ回答》

問5で答えた理由として、もっとも近いものを1つ選び○をつけてください。

- | | |
|-------------------|------------------|
| 1. 自然環境に恵まれていないから | 6. 仕事がない、賃金が安いから |
| 2. 災害が多いから | 7. 不便や不満を感じるから |
| 3. 雪が多いから | 8. 他地域の方が魅力的だから |
| 4. 食べ物や水がおいしくないから | 9. その他 () |
| 5. 老後に不安があるから | |

令和5年度 青森市の主な取組について

市では、「市民一人ひとりが挑戦する街」を将来都市像に掲げる青森市総合計画に基づき、「しごと創り」、「ひと創り」、「まち創り」、「やさしい街」、「つよい街」、「かがやく街」の6つの政策に重点的に取り組むこととし、まちづくりを進めています。

今回の青森市民意識調査では、これら6つの政策に基づく市の取組等について、市民の皆様のお考えなどをお伺いし、今後の市の取組等に活かしていきたいと考えています。

■しごと創り

○産業の振興・雇用対策の推進

【問7】《全員回答》

あなたは、青森市は新たなビジネスに挑戦する環境が整っている街だと思いますか。(○は1つ)

- | | |
|-----------------|--------------|
| 1. 大いにそう思う | 4. あまりそう思わない |
| 2. どちらかといえばそう思う | 5. 全くそう思わない |
| 3. どちらともいえない | |

【問8】《全員回答》

あなたは、青森市に新しい店舗が増えてきていると思いますか。(○は1つ)

- | | |
|----------------|---------------|
| 1. 大いに増えてきたと思う | 4. やや減っていると思う |
| 2. やや増えてきたと思う | 5. 減っていると思う |
| 3. 変わらないと思う | |

○農林水産業の振興

【問9】《全員回答》

青森市の農林水産物のうち、あなたがもっとPRしたほうが良いと考えるものはどれですか。該当するものすべて選び○をつけてください。

- | | |
|------------------|------------|
| 1. 米 | 6. さくらんぼ |
| 2. トマト(ミニトマトを含む) | 7. 八甲田牛 |
| 3. バサラコーン | 8. ホタテ |
| 4. りんご | 9. ナマコ |
| 5. あおもりカシス | 10. その他() |

○観光の振興・誘客の推進

【問10】《全員回答》

青森市の観光資源のうち、あなたがもっと活かしたほうが良いと考えるものはどれですか。該当するものすべて選び○をつけてください。

- | | |
|-----------------|------------|
| 1. 自然・温泉 | 6. スポーツ |
| 2. ねぶた祭 | 7. 農業・漁業体験 |
| 3. イベント(ねぶた祭以外) | 8. アウトドア |
| 4. 観光施設 | 9. その他() |
| 5. 食 | |

■ひと創り

○子ども・子育て支援の充実

【問11】《全員回答》

あなたは、青森市は子育てしやすい街だと思いますか。(○は1つ)

- | | |
|-----------------|--------------|
| 1. 大いにそう思う | 4. あまりそう思わない |
| 2. どちらかといえばそう思う | 5. 全くそう思わない |
| 3. どちらともいえない | |

○教育の充実

【問12】《全員回答》

あなたは、青森市は子どもたちの教育環境(施設や取組)が充実している街だと思いますか。(○は1つ)

- | | |
|-----------------|--------------|
| 1. 大いにそう思う | 4. あまりそう思わない |
| 2. どちらかといえばそう思う | 5. 全くそう思わない |
| 3. どちらともいえない | |

○スポーツの推進

【問13】《全員回答》

あなたは、この1年間に、どれくらいの頻度で運動(ウォーキング・ジョギングを含む)やスポーツ(登山・トレッキングを含む)を行いましたか。(○は1つ)

- | | |
|-------------|----------------------------------|
| 1. 週に3日以上 | 5. 年に1~3日 |
| 2. 週に1~2日 | 6. 運動やスポーツを行っているが、どれくらいの頻度かわからない |
| 3. 月に1~3日 | 7. 運動やスポーツを行っていない |
| 4. 3か月に1~2日 | |

○文化芸術の推進

【問14】《全員回答》

あなたは、「北海道・北東北の縄文遺跡群」として世界遺産に登録された三内丸山遺跡や小牧野遺跡に行ったことがありますか。(○は1つ)

1. いずれにも行ったことがある
2. 三内丸山遺跡には行ったことがあるが、小牧野遺跡には行ったことがない
3. 小牧野遺跡には行ったことがあるが、三内丸山遺跡には行ったことがない
4. いずれにも行ったことがない

■まち創り

○地域内連携・広域連携の推進

【問15】《全員回答》

あなたは、青森市と東津軽郡の町村が連携中枢都市圏を形成し、移住促進や経済・観光振興などに取り組むことについて、どう思いますか。(○は1つ)

- | | |
|------------|---------------|
| 1. 大変良いと思う | 4. あまり良くないと思う |
| 2. 良いと思う | 5. 良くないと思う |
| 3. 普通 | |

○安全・安心な市民生活の確保

【問16】《全員回答》

あなたは、青森市内の信号機がない横断歩道で歩行者が渡ろうとしているときに一時停止しない車が多いと思いますか。(○は1つ)

- | | |
|------------------|-------------------|
| 1. とても多いと思う | 4. どちらかといえば少ないと思う |
| 2. どちらかといえば多いと思う | 5. とても少ないと思う |
| 3. どちらともいえない | |

○ユニバーサル社会の形成

【問17】《全員回答》

あなたは、青森市は男女共同参画の環境・意識が職場や家庭に浸透している街だと思いますか。(○は1つ)

- | | |
|-----------------|--------------|
| 1. 大いにそう思う | 4. あまりそう思わない |
| 2. どちらかといえばそう思う | 5. 全くそう思わない |
| 3. どちらともいえない | |

■やさしい街

○保健・医療の充実

【問18】《全員回答》

あなたは現在、習慣的にたばこを吸っていますか。(○は1つ)

1. 吸っている
2. 以前は吸っていたがやめた
3. 吸っていない

【問19】《全員回答》

あなたは、日頃から、感染症対策(予防接種や手洗いやうがい等)に意識的に取り組んでいますか。(○は1つ)

1. いつも取り組んでいる
2. どちらかといえば取り組んでいる
3. どちらともいえない
4. あまり取り組んでいない
5. 全く取り組んでいない

○高齢者福祉の充実

【問20】《全員回答》

あなたは、青森市は高齢者にとってやさしい街だと思いますか。(○は1つ)

1. 大いにそう思う
2. どちらかといえばそう思う
3. どちらともいえない
4. あまりそう思わない
5. 全くそう思わない

○障がい者福祉の充実

【問21】《全員回答》

あなたは、青森市は障がいのあるかたにとってやさしい街だと思いますか。(○は1つ)

1. 大いにそう思う
2. どちらかといえばそう思う
3. どちらともいえない
4. あまりそう思わない
5. 全くそう思わない

○暮らしを支える福祉の充実

【問22】《全員回答》

あなたは、高齢者が要介護状態になっても住み慣れた地域で生活を送れるように、ボランティアなど地域の支え合い活動に関わっていきたいと思いますか。(○は1つ)

1. 大いにそう思う
2. どちらかといえばそう思う
3. どちらともいえない
4. あまりそう思わない
5. 全くそう思わない

■つよい街

○防災体制・雪対策の充実

【問23】《全員回答》

あなたは、青森市は災害への備えが十分な街だと思いますか。(○は1つ)

- | | |
|-----------------|--------------|
| 1. 大いにそう思う | 4. あまりそう思わない |
| 2. どちらかといえばそう思う | 5. 全くそう思わない |
| 3. どちらともいえない | |

【問24】《全員回答》

昨冬は必要な除排雪が実施されましたか。(○は1つ)

- | | |
|------------------|----------------|
| 1. 実施された | 4. あまり実施されなかった |
| 2. どちらかといえば実施された | 5. 全く実施されなかった |
| 3. どちらともいえない | |

○土地利用・都市景観の形成

【問25】《全員回答》

あなたは、この1年間に、道路の草取り・清掃や側溝の泥上げ、また公園の草取り・清掃や花植えなど、公共インフラの維持管理活動に参加したことがありますか。(○は1つ)

- | | |
|------------------------|---------------|
| 1. 参加したことがある | 4. 参加したいと思わない |
| 2. この1年ではないが、参加したことがある | 5. その他() |
| 3. 参加したいと思うが、参加したことはない | |

○交通インフラの充実

【問26】《全員回答》

あなたは、青森市が、新型コロナウイルス感染症予防対策と、収束後の観光需要回復に向けた受入環境整備として、市営バス・市バス・ねぶたん号の全路線へ導入したICカード「AOPASS (アオパス)」を使ったことがありますか。(○は1つ)

1. 使ったことがある
2. 持っているが、まだ使ったことがない
3. 持っていない

■かがやく街

○豊かな自然環境の保全

【問27】《全員回答》

あなたは、陸奥湾の環境は守られていると思いますか。(○は1つ)

- | | |
|-----------------|--------------|
| 1. 大いにそう思う | 4. あまりそう思わない |
| 2. どちらかといえばそう思う | 5. 全くそう思わない |
| 3. どちらともいえない | |

○快適な生活環境の確保

【問28】《全員回答》

あなたは、これから下水道の普及率の向上に取り組むべきと思いますか。(令和3年度末時点の普及率87.1%)(○は1つ)

- | | |
|-----------------|--------------|
| 1. 大いにそう思う | 4. あまりそう思わない |
| 2. どちらかといえばそう思う | 5. 全くそう思わない |
| 3. どちらともいえない | |

○廃棄物対策の推進

【問29】《全員回答》

ごみを減らし、リサイクルをするために、あなたが取り組んでいることを**すべて選**び○をつけてください。

- | | |
|----------------------------------|--------------------------|
| 1. 必要な分だけ買う | 8. まだ使えるものはリサイクル店などに持ち込む |
| 2. 詰め替え商品を選ぶ | 9. 資源ごみはきちんと分別する |
| 3. マイバック(買い物袋)を持参する | 10. スーパーなどの店頭回収に協力する |
| 4. 過剰包装は断る | 11. 町(内)会などの集団回収に協力する |
| 5. コンビニなどで割り箸などを断る | 12. 取り組んでいない |
| 6. 生ごみを減らす | 13. その他() |
| 7. リターナブル容器(繰り返し使用される容器)を選ぶようにする | |

【問30】《任意回答》

あなたが、市の施策で、最も興味・関心のある分野はどれですか。下の回答欄に番号を記載してください。

1	■しごと創り	4	■やさしい街
	産業の振興・雇用対策の推進（問7・8） 農林水産業の振興（問9） 観光の振興・誘客の推進（問10）		保健・医療の充実（問18・19） 高齢者福祉の充実（問20） 障がい者福祉の充実（問21） 暮らしを支える福祉の充実（問22）
	2		■ひと創り
3	■まち創り	5	■つよい街
	地域内連携・広域連携の推進（問15） 安全・安心な市民生活の確保（問16） ユニバーサル社会の形成（問17）		防災体制・雪対策の充実（問23・24） 土地利用・都市景観の形成（問25） 交通インフラの充実（問26）
	6		■かがやく街
			豊かな自然環境の保全（問27） 快適な生活環境の確保（問28） 廃棄物対策の推進（問29）

問30回答欄	
--------	--

（上の1～6から1つ選んで記載してください）

選んでいただいた分野について、ご意見・ご提案がありましたら、自由にお書きください。

以上で質問は終わりです。ご協力ありがとうございました。



このアンケート調査に関連しないご意見については、市役所各庁舎及び各市民センター等に配置しております『市長への手紙』にご記入のうえ、ご投函いただくことができます。
また、市ホームページの「市民の声ご意見応募フォーム」からメールをお送りいただくこともできます。
左に記載しております、二次元バーコードをご利用ください。

（市民の声ご意見応募フォーム）



青森市民憲章

わたくしたちは、青い空、青い海、青い森にいだかれ、悠久の歴史と香り高い文化と伝統に満ちた青森市の市民です。

わたくしたちは、郷土あおもりを心から愛し、夢と希望にあふれたしあわせなまちとするためこの憲章を定めます。

- 1 自然をたいせつにし
美しいまちにしましょう
- 1 元気に働き
活気のある豊かなまちにしましょう
- 1 たがいに助け合い
あたたかいまちにしましょう
- 1 笑顔でふれあい
明るく平和なまちにしましょう
- 1 楽しく学び
いきがいをを感じるまちにしましょう

平成 17 年 4 月 27 日制定



市の木
【あもりとどまつ】



市の花
【はまなすの花】



市の鳥
【いくろう】



市の昆虫
【ホタル】